NTT

L.モード対応

ナンバー・ディスプレイ
キャッチホン・ディスプレイ 対応

ディジタルコードレスホン

DCP-550L

取扱説明書



技術基準適合認証品
DCP-550LM

このたびは、ディジタルコードレスホンDCP-550Lをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

基礎知識編
電話編
Lモード編
付録



安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料金」は不要となります。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信や録音などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。

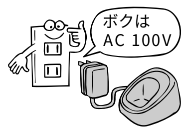
⚠危険

- **充電は、コードレス電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。**
- **電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、赤・黒の向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。**
- **電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。**
- **この電池パックは、DCP-550Lに付属のコードレス電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。**
- **電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。**
  - 火の中に投入したり、加熱しない。
  - 直接はんだ付けしない。
  - 赤（プラス）・黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない。
  - 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
  - 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない。
  - 水や海水につけたり、ぬらさない。
- **電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。**
- **電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。**

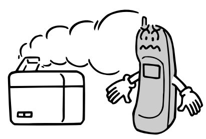
お使いになる前に

⚠警告

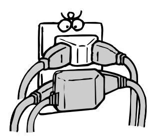
- **電源アダプタは、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。**



- **ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。**



- **テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。**



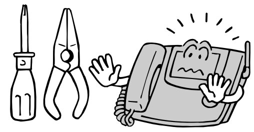
- **充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。**
- **電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。**

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠警告

お使いになる前に

●本商品を分解、改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。また、改造は法律で禁じられています。

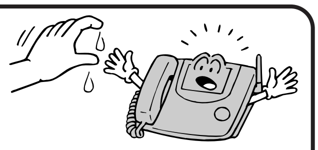


●電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検・清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。

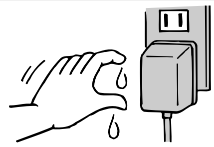
⚠警告

お使いのとき

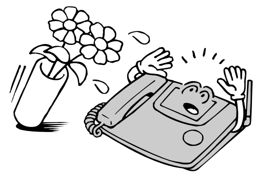
●ぬれた手で主電話機を操作したり、ぬれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。



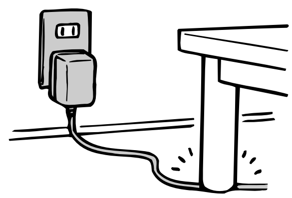
●ぬれた手で電源アダプタと電話機コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



●本商品のそばに水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品その他の容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



●電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコード等が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードや電話機コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。

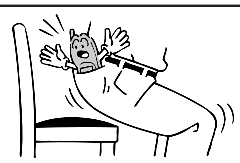


●電源アダプタコードや電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ、電話機コードを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。主電話機は電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または内部に異物や水などが入った場合は、主電話機は電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●コードレス電話機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



●コードレスシステムは、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因になります。

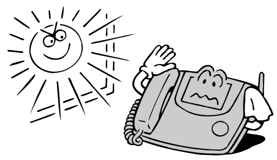
⚠注意

お使いになる前に

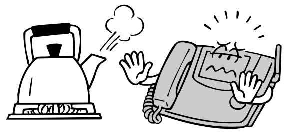
●主電話機および充電器を壁に取り付けるときは、電話機の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが・破損の原因となることがあります。

●電池パックの充電温度範囲は5 ℃～35 ℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

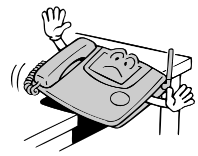
●直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



●調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



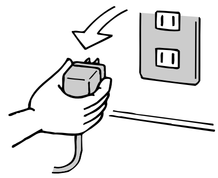
●主電話機および充電器底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

⚠注意

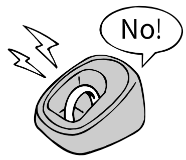
お使いのとき

●本商品や電源アダプタコード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

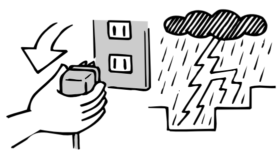
●電源アダプタや電話機コードをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタやコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



●充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。



●近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。



●長期不在時は、安全のため必ず主電話機の電源アダプタおよび充電器の電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、コードレス電話機の電池パックも取り出してください。

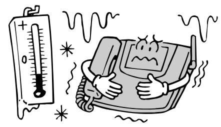
●電話機や充電器に乗らないでください。〈特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。〉倒れたり、壊したりしてけがの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お願い

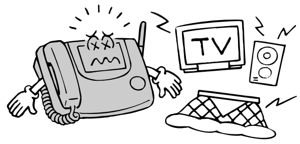
置き場所について

●**故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。**
- 製氷倉庫など特に温度が下がる場所
- 塵・ほこり・鉄粉・有毒ガスなどが発生する場所



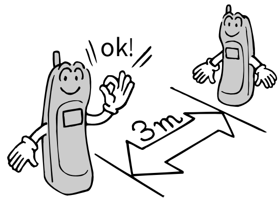
●**金属製家具などの近くは避けてください。電波が飛びにくくなります。**

●**電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクス、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。**
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く雑音が大きいときは、主電話機の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎるときはコードレス電話機が使用できないことがあります。



●**周囲の環境（壁、家具など）によって使用範囲が狭くなります。**
- 主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

●**本商品を設置するときは、以下の点を留意してください。**
- 主電話機とコードレス電話機、コードレス電話機どうしも約3 m以上離してご使用ください。
- 同じ電話回線にコードレスホンどうし、またはコードレス付きファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- 電話回線2本以上に、それぞれコードレスホンを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。



●**主電話機のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。**
- 準備のあと、主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから設置してください。

●**硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本商品の寿命が短くなることがあります。**

●**コードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。**

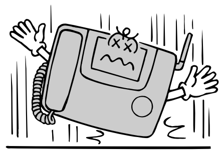
お願い

お使いのとき

●ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（電話機等の変色や変形の原因となることがあります）。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

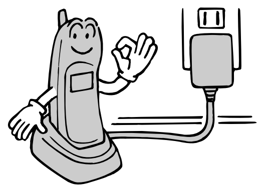


●落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



●主電話機および充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。

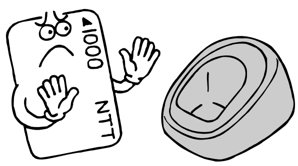
- 留守番機能やコードレス電話機、ドアホンが使えません。
- コードレス電話機が充電できません。
- コードレス電話機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れるとコードレス電話機はお話し中の状態となります。
- ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン・ディスプレイを利用した機能が使えません。
- ワイヤレスモデムアダプタAが使用できません。



●停電のときは、主電話機を使用してください。コードレス電話機は使用できません。（☛P135）



●充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。



●コードレス電話機は以下のような使用はできません。

- 浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
- 水道水などの流水に直接当てないでください。
- 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ぬれたまま、0 ℃以下になる場所に放置しないでください。
- 受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- コードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。



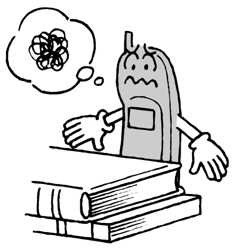
安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

お使いのとき

●ハンズフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。

- マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50 cm以内を目安としてお話しください。
- マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- 以下のような場合、スピーカからの音が途切れることがあります。
  - ・外の相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
  - ・外の相手の方と同時に話し始めたとき
  - ・周囲の騒音が大きい場所に置いたとき



●内線の音声呼び出しに応答しているとき、以下の点に注意してください。

- マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50 cm以内を目安としてお話しください。
- マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。

●コードレス電話機をお使いのとき、以下の点に注意してください。

- コードレス電話機どうしの内線通話のあとは、他のコードレス電話機が使用できるまでに、しばらく時間がかかることがあります。
- 外線通話、内線通話のあと、すぐに次の操作を行っても、受け付けないことがあります。

●トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。



●本商品は、ディジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。

●ナンバー・ディスプレイやキャッチホン・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成

■基礎知識編

1　お使いになる前に

お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

■電話編

1　電話をかける／受ける

電話をかけたり、受けたりする基本機能について説明しています。

2　内線電話として使う

内線通話などについて説明しています。

3　留守番電話を使う

留守番電話、外出先からのリモコン操作の手順を説明しています。

4　各種サービス・機能を利用する

各種のサービスを利用するための手順を説明しています。

■Lモード編

1　Lモードの基礎知識

Lモードをご利用になるために必ず行わなければならない操作と、おぼえておいていただきたい知識についてまとめています。

2　Lモードの基本操作

サイトを見る方法と、メールの送・受信方法を説明しています。

3　Lモードの応用操作

さまざまな機能を使った、便利で楽しいLモードの応用操作について説明しています。

■付録

1　Q&A

利用できる便利な操作や操作中の注意点などをテーマ別に質問形式でまとめています。

2　登録・設定

いろいろな機能の登録・設定操作について説明しています。

3　ご参考に

付属品や電池パックの説明、故障かな？と思ったときの確認方法などを説明しています。

この取扱説明書の見かた

操作説明のページの構成

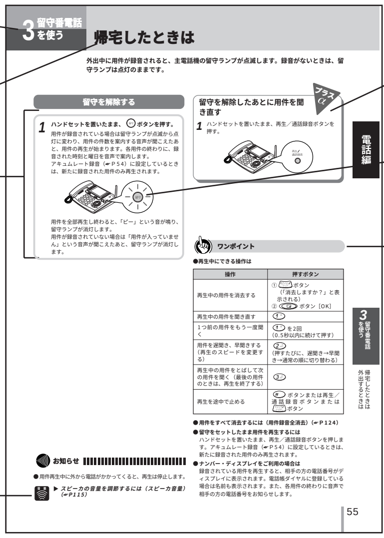
章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明
順番に操作を説明します。

音量アイコン
通話する場合の音量操作について説明します。

Q&A参照アイコン
付録 第1章「Q＆A」の同じアイコンの項に、説明や操作方法が書かれていることを示します。



プラスα
関連する操作について説明します。

電話機イラスト
操作で使うボタンなどの位置を示します。

ワンポイント/お知らせ/お願い
〈ワンポイント〉
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

〈お知らせ〉
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

〈お願い〉
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

目　次

目　次

4 各種サービス・機能を利用する

Lモード編

1 Lモードの基礎知識

2 Lモードの基本操作

3 Lモードの応用操作

付録

1 Q&A

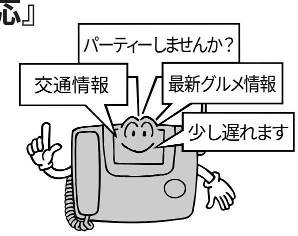
2 登録・設定

3 ご参考に

特　長

メールのやりとりや各種情報の閲覧ができる
『Lモードサービス対応』

Lモードサービスをご利用になれます。このサービスを利用するには、当社との利用契約が必要になります。（☛P68）



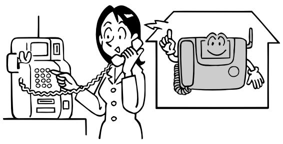
手放しでお話しできる
『ハンズフリー通話』

ハンドセットやコードレス電話機を手に持たないで、外線通話ができます。（☛P30、31）



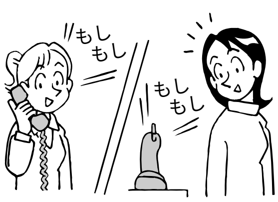
外出先から用件を確認したり、留守をセットできる
『リモコン操作』

外出先から録音されている用件を聞くことができます。また、留守をセットするのを忘れて外出したときでも、外出先から留守をセットすることができます。（☛P56）



内線の相手を声で呼び出す
『内線トークバック』

内線通話や保留転送をするときに、声で相手を呼び出すことができます。（☛P48）



電話に出る前に、かけてきた方の電話番号がわかる
『ナンバー・ディスプレイ対応』

ナンバー・ディスプレイをご利用になれます。電話がかかってくると、相手の方の電話番号などがディスプレイに表示されます。相手の方を確認してから電話に出ることができます。このサービスを利用するには、当社との利用契約が必要になります。（☛P58）



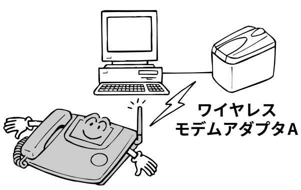
キャッチホンのときも、電話に出る前に相手の方の電話番号がわかる
『キャッチホン・ディスプレイ対応』

キャッチホン・ディスプレイをご利用になると、電話でお話しをしているとき、別の方からかかってきた電話番号などをディスプレイで確認してから電話に出ることができます。このサービスを利用するには、当社との利用契約が必要になります。（☛P64）



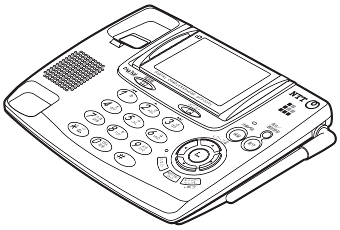
ワイヤレスでモデム通信ができる
『ワイヤレスモデムアダプタA対応』

オプションのワイヤレスモデムアダプタAを使うと、パソコンのモデムなどをワイヤレスで電話回線に接続することができます（モバイルマジック対応）。（☛P132）



セットを確認してください

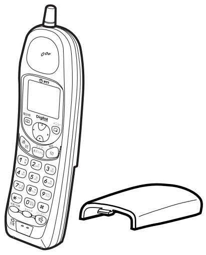
■本体（一式）



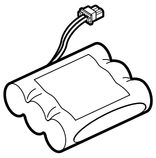
主電話機本体（1台）



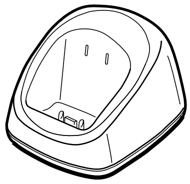
ハンドセット（1個）



コードレス電話機（1台）

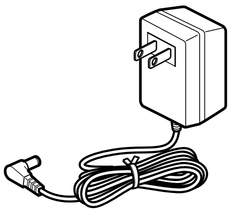


電池パック（1個）

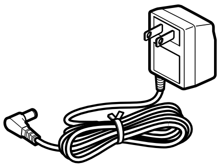


充電器（1台）

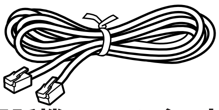
■付属品



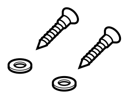
主電話機用
電源アダプタ（1個）
（コード：約1.8 m）
電源アダプタSD01（K）



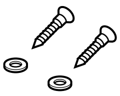
コードレス電話機充電器用
電源アダプタ（1個）
（コード：約1.8 m）
電源アダプタSA01（K）



電話機コード（1本）
（約2 m）



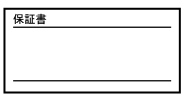
主電話機用壁掛け
木ネジ・ワッシャ（各2個）



充電器用壁掛け
木ネジ・ワッシャ
（各2個）



取扱説明書（1部）



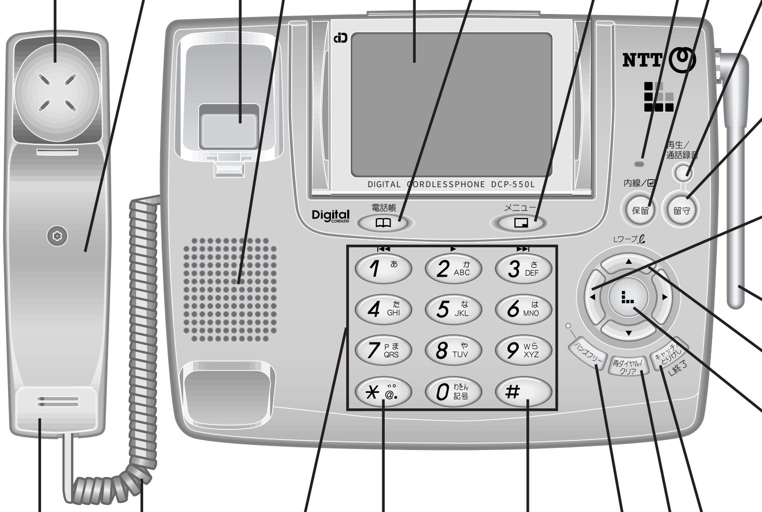
保証書（1枚）



「NTT通信機器お取扱相談センタ」シール
（1枚）

●セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

各部の名前　（主電話機）



液晶ディスプレイ（☛P19）

スピーカ

フックスイッチ

ハンドセット

受話口

送話口

ハンドセットコード

ダイヤルボタン
電話番号をダイヤルするとき、文字を入力するときなどに使います。

スター（PB）ボタン
ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ信号を送るときなどに使います。

シャープボタン
通常のダイヤル発信以外のサービスを利用するとき、用件の再生を停止するときに使います。

電話帳ボタン
電話帳ダイヤルで電話をかけるとき、電話帳ダイヤルや簡単ダイヤルを登録するとき、画面左下に表示された機能を実行するときに使います。

メニューボタン
メニュー画面を表示させて登録・設定を行うとき、画面右下に表示された機能を実行するときなどに使います。

マイク

保留／内線ボタン／↵
外の相手の方とのお話しを保留にするとき、内線通話をするとき、ドアホン通話をするときに使います。
また、メール本文作成時、自作定型文、署名、ブラウザのボックスフィールドで改行入力するときに使います。

再生／通話録音ボタン
用件を再生するとき、通話録音を行うときに使います。

留守ボタン
留守をセットするとき、留守を解除するとき、Lモードでページ閲覧中にリンク反転表示の移動を行うときなどに使います。

左ボタン（◀）／右ボタン（▶）
着信音量、受話音量、スピーカ音量を切り替えるとき、Lモード利用中にメールを作成するとき、画面をスクロールさせるときなどに使います。

アンテナ

上ボタン・Lワープボタン（▲）／下ボタン（▼）
登録・設定操作で項目を選択するとき、簡単ダイヤルで電話をかけるとき、Lモード利用中に画面をスクロールさせるとき、漢字入力時に候補を選択するときに使います。
また、お客様の「いつもの操作」やいつも見るサイト／ホームページが登録されているLワープ一覧を表示するときなどに使います。

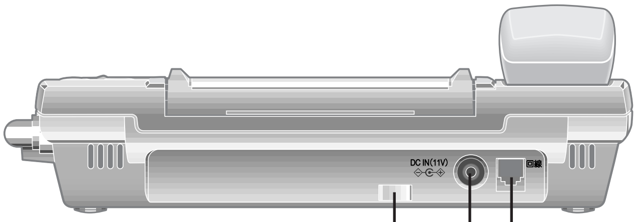
Lボタン
Lモードを利用するときなどに使います。

キャッチ／とりけし／L終了ボタン
キャッチホンサービスを利用するとき、登録・設定操作を中止するとき、Lモードゲートウェイとの接続を切断するときなどに使います。

再ダイヤル／クリアボタン
再ダイヤルするとき、入力した文字を消去するときなどに使います。

ハンズフリーボタン
ハンドセットを置いたまま電話をかけたり受けたりするときなどに使います。

【背面図】



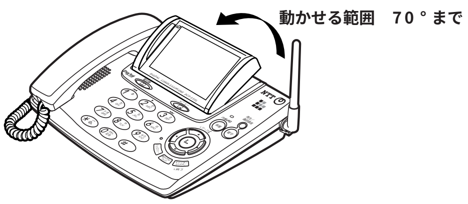
電話機コード差込口（回線）
電話機コードを差し込み、回線と接続します。（☛P23）

電源アダプタコード差込口（DC IN（11 V））
電源アダプタコードを差し込みます。（☛P23）

コード押さえ
電源アダプタコードを引っかけます。（☛P23）

ワンポイント

● **液晶ディスプレイは見やすい角度に調節することができます。**



お願い

● アンテナを無理に引っ張ったり動かない方向に曲げたりしないでください。



各部の名前　（主電話機）

【ランプ表示】



サイドライト
（☛P30）

バックライト（液晶ディスプレイ）
（☛P32、49）

留守ランプ
（☛P54）

ハンズフリーランプ
（☛P30、32）

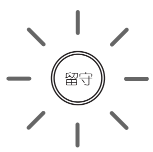
ダイヤルライト

ランプの種類	ランプのつきかた（色）	電話機の状態
バックライト（液晶ディスプレイ）	点灯　（緑）	• 外から電話がかかってきたとき、内線で呼び出されているとき、ドアホンで呼び出されているとき • ダイヤル等を操作したとき
	点滅　（緑）	ナンバー・ディスプレイご利用時に未応答の電話があったとき
留守ランプ	点灯　（赤）	留守がセットされているとき
	点滅　（赤）	用件が録音されているとき
	遅い点滅　（赤）	非通知留守応答、公衆電話留守応答で用件が録音されているとき
ハンズフリーランプ	点灯　（オレンジ）	外の相手の方とハンズフリーでお話し中のとき
	点滅　（オレンジ）	外の相手の方とお話し中のときに電話帳検索、着信履歴検索中のとき
ダイヤルライト	点灯　（緑）	ダイヤル等を操作したとき
サイドライト	点灯　（オレンジ）	• コードレス電話機を使用中のとき • Lモードゲートウェイと接続しているとき • ワイヤレスモデムアダプタA（オプション）使用中のとき
	点滅　（オレンジ）	メッセージ到着お知らせサービスを利用しているときに、受信メッセージのお知らせ通知がされたとき

■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

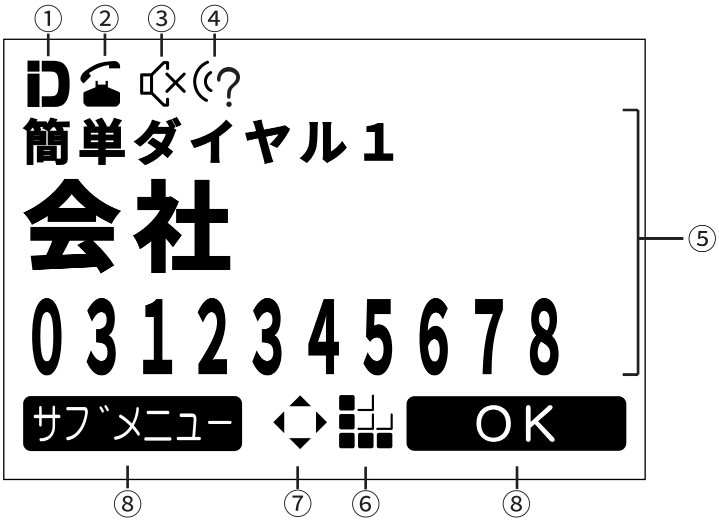
ランプの点灯



ランプの点滅



【液晶ディスプレイの見かた】



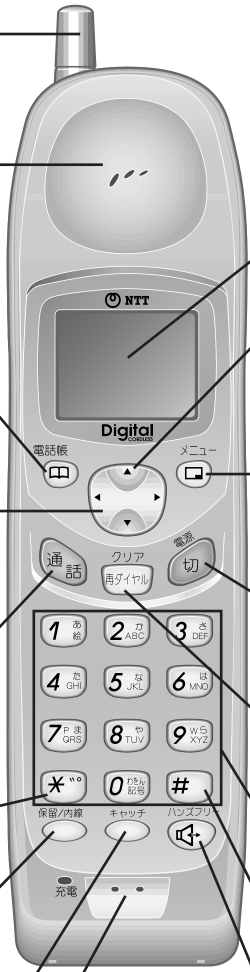
■こんなときに表示されます

<table>
<tr><td>①</td><td colspan="3">ナンバー・ディスプレイを利用しているとき
※番号表示を「する」に設定しているときに表示されます。（☛P123）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">②</td><td colspan="2">点灯</td><td>主電話機またはコードレス電話機でお話し中（内線／外線）のとき</td></tr>
<tr><td colspan="2">点滅</td><td>主電話機またはコードレス電話機で保留中のとき</td></tr>
<tr><td colspan="2">速い
点滅</td><td>外から電話がかかってきたとき、内線で呼び出されているとき、ドアホンで呼び出されているとき</td></tr>
<tr><td>③</td><td colspan="3">着信音量を「OFF」（切）に設定しているとき（☛P115）</td></tr>
<tr><td>④</td><td colspan="3">非通知着信の設定を「着信拒否」にしているとき（☛P123）</td></tr>
<tr><td>⑤ 数字や文字</td><td colspan="3">• 日時、電話番号、通話時間、相手の方の名前などを表示しているとき
• ナンバー・ディスプレイを利用しているときに、電話番号を表示しない理由などを表示しているとき</td></tr>
<tr><td rowspan="2">⑥</td><td rowspan="2">Lモード
接続中</td><td>点滅</td><td>Lモードゲートウェイに接続を開始したとき／ページの取得中（ブラウザサービス）／メール受信中／メール送信中（メールサービス）（☛P70）</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td>Lモードゲートウェイと接続しているとき</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td colspan="3">選択できるメニュー項目があり、スクロールできる方向を表示しているとき</td></tr>
<tr><td>⑧ サブメニュー 、
OK など</td><td colspan="3">メニューボタンまたは電話帳ボタンを押して実行できる機能があるとき
（状況に応じて変わります）</td></tr>
</table>

お知らせ

● 本書の説明用画面は、実際の画面と字体や形状が異なる場合があります。また、周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさの異なる場合があります。

各部の名前　（コードレス電話機）



アンテナ

受話口

電話帳ボタン
電話帳ダイヤルで電話をかけるとき、電話帳ダイヤルや簡単ダイヤルを登録するとき、画面左下に表示された機能を実行するときに使います。

左ボタン（◀）／右ボタン（▶）
着信音量、受話音量、スピーカ音量を切り替えるとき、電話帳ダイヤル登録時にカーソルを移動するときに使います。

通話ボタン
電話をかけるときや受けるときに使います。

スター（PB）ボタン
ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ信号を送るときなどに使います。

保留／内線ボタン
外の相手の方とのお話しを保留にするとき、内線通話をするとき、ドアホン通話をするとき、ポーズを入力するときに使います。

キャッチボタン
キャッチホンサービスを利用するときに使います。

送話口（マイク）

液晶ディスプレイ（☞P22）

上ボタン（▲）／下ボタン（▼）
登録・設定操作で項目を選択するとき、電話帳ダイヤルで電話をかけるときなどに使います。

メニューボタン
メニュー画面を表示させて登録・設定を行うとき、画面右下に表示された機能を実行するときなどに使います。

切／電源ボタン
電源を入れたり切ったりするとき、登録・設定操作を中止するときなどに使います。

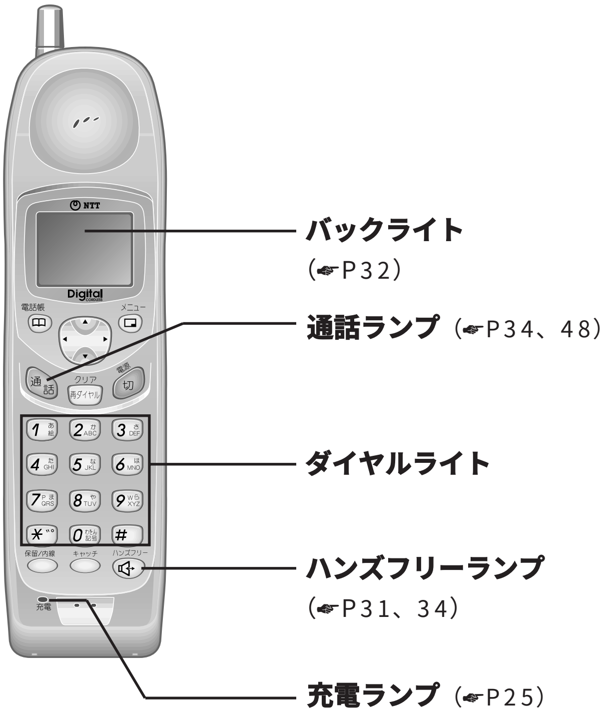
再ダイヤル／クリアボタン
再ダイヤルするとき、入力した文字を消去するときに使います。

ダイヤルボタン
電話番号をダイヤルするとき、文字を入力するときなどに使います。

シャープボタン
通常のダイヤル発信以外のサービスを利用するときに使います。

ハンズフリーボタン
コードレス電話機を置いたまま電話をかけたり受けたりするときなどに使います。

【ランプ表示】

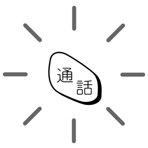


ランプの種類	ランプのつきかた（色）	電話機の状態
バックライト	点灯　（緑）	電話がかかってきたとき、操作をしたとき お話し中に電話がかかってきたとき（キャッチホン・ディスプレイご利用時）
通話ランプ	点灯　（緑）	外の相手の方とお話し中のとき、内線でお話し中のとき
	点灯　（赤）	主電話機が使用中または外の相手の方と他のコードレス電話機がお話し中のとき
	点滅　（緑）	外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	速い点滅　（緑）	外から電話がかかってきたとき、内線で呼び出されているとき、ドアホンで呼び出されているとき、留守応答中のとき
ダイヤルライト	点灯　（緑）	電話がかかってきたとき、操作をしたとき お話し中に電話がかかってきたとき（キャッチホン・ディスプレイご利用時）
ハンズフリーランプ	点灯　（オレンジ）	ハンズフリー通話中のとき
充電ランプ	点灯　（赤）	充電中のとき
	点灯　（緑）	充電が完了したとき

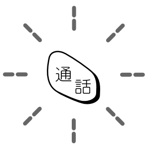
■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプ点灯



ランプ点滅

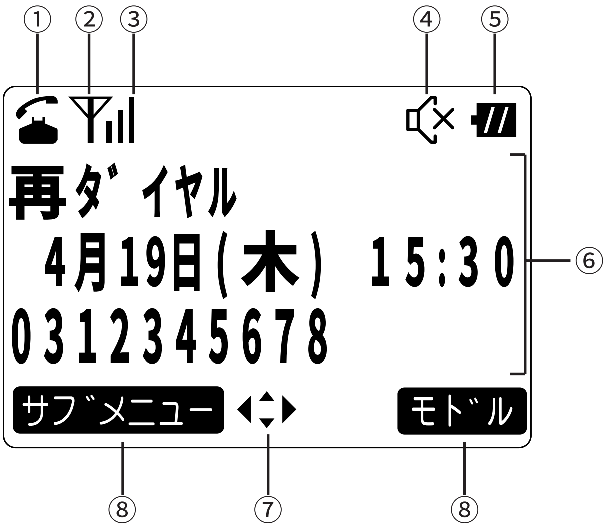


ランプの速い点滅



各部の名前　（コードレス電話機）

【液晶ディスプレイの見かた】



■こんなときに表示されます

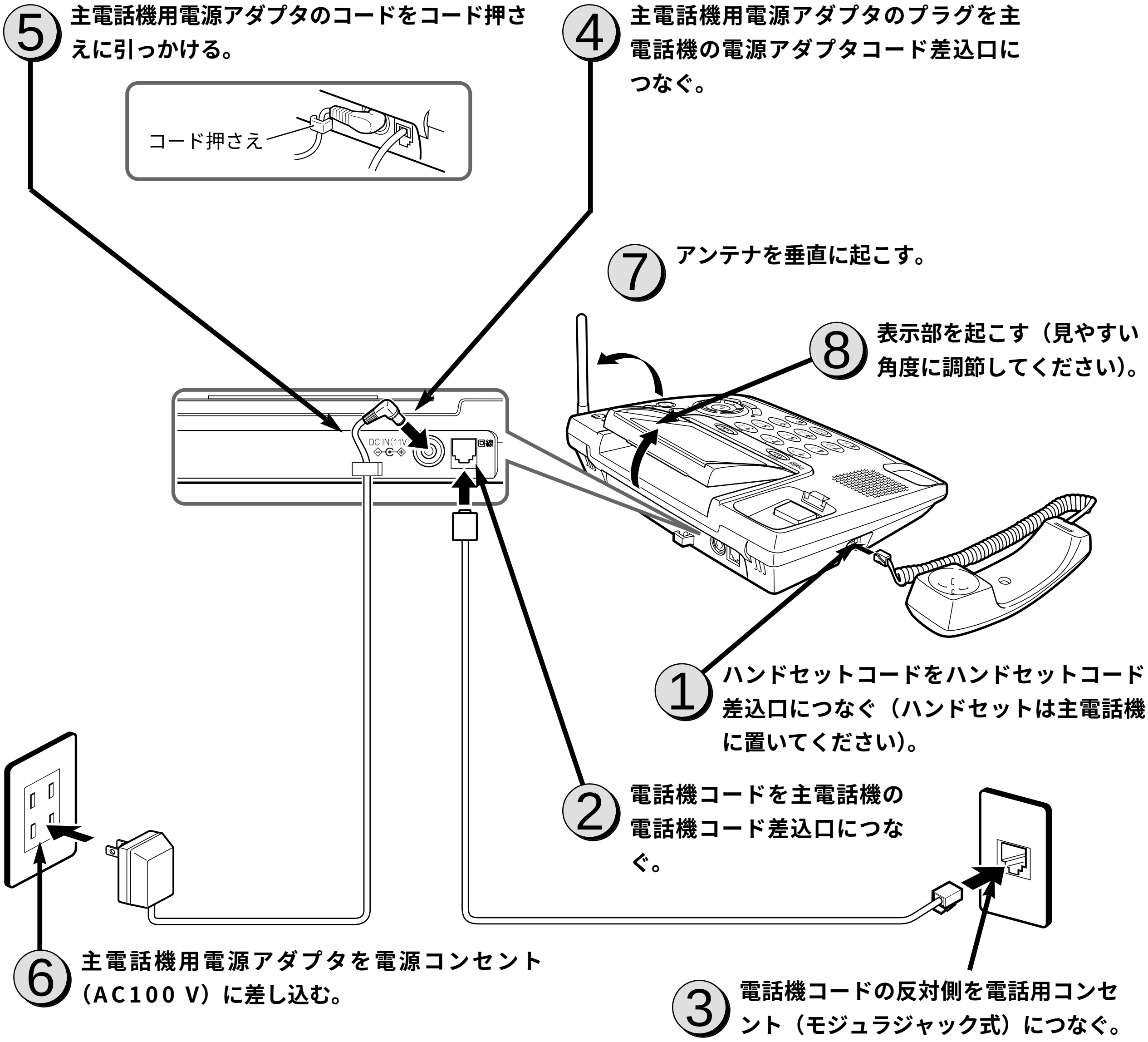
表示	状態	説明
①	点灯	コードレス電話機でお話し中（内線／外線）のとき
	点滅	主電話機またはコードレス電話機で保留中のとき
	速い点滅	外から電話がかかってきたとき、内線で呼び出されているとき、ドアホンで呼び出されているとき、留守応答中のとき
②		電波の届いている場所にいるとき（☛P26）
③		受けている電波の強さ（☛P26）
④		着信音量を「OFF」（切）に設定しているとき（☛P116）
⑤		電池の残量（充電器に置いていないときに表示）（☛P26）
⑥ 数字や文字		• 日時、電話番号、通話時間、相手の方の名前などを表示しているとき • ナンバー・ディスプレイを利用しているときに、電話番号を表示しない理由などを表示しているとき
⑦		選択できるメニュー項目があり、スクロールできるとき
⑧ サブ゛メニュー、モド゛ル など		メニューボタンまたは電話帳ボタンを押して実行できる機能があるとき（状況に応じて変わります）

お知らせ

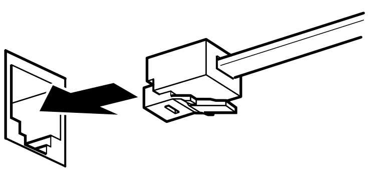
- 本書の説明用画面は、実際の画面と字体や形状が異なる場合があります。また、周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさの異なる場合があります。

主電話機を接続します

電話回線のコンセントがモジュラジャック式でないときは工事が必要です。局番なしの116番または当社の営業所等へご相談ください。
手順1～6を行うと、電話回線の種別が自動設定されます。（☞P27）

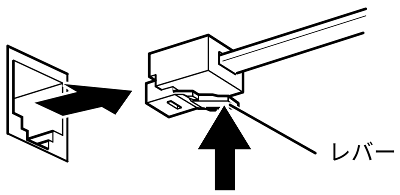


●ハンドセットコードや電話機コードを差し込むとき



「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

●ハンドセットコードや電話機コードを引き抜くとき



レバーを押さえながら引き抜いてください。

⚠警告

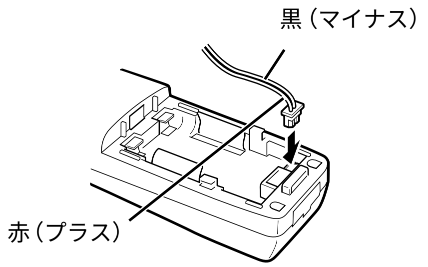
電源アダプタは必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災の原因となることがあります。

コードレス電話機の準備

■コードレス電話機の電源を入れる

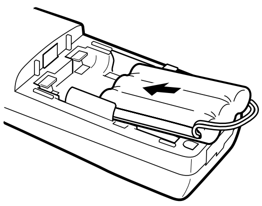
① 電池パックのコネクタを差込口に差し込む。

コネクタは赤いコードが左になるようにして最後まで確実に差し込みます。



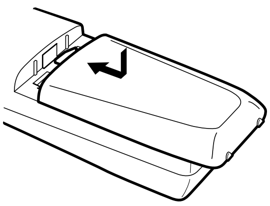
② 電池パックを入れる。

電池カバーを取り付けるとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。



③ 電池カバーを取り付ける。

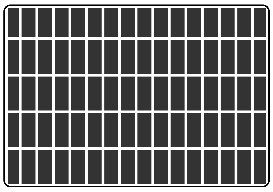
コードをはさまないように注意して電池カバーをスライドさせ、「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。



電池カバーの開けかた（☞P134）

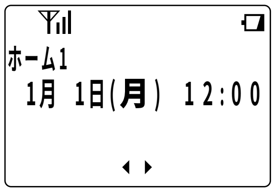
④ 電源ボタンを1秒以上押す。

以下の画面が表示されます。





ディスプレイの表示が消えるとコードレス電話機が使用できる状態になります。



ワンポイント

● **電源を切るには**
電源ボタンを2秒以上押します。

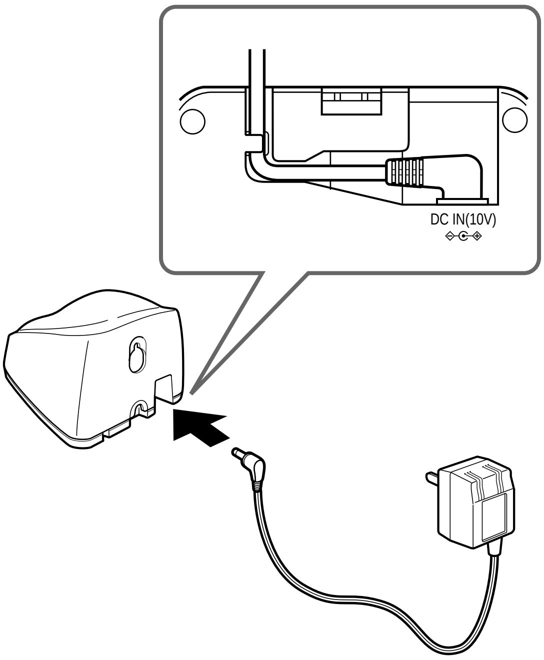
お願い

● 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあり、故障の原因となることがあります。

■充電器を準備する

① 充電器用電源アダプタのプラグを充電器の電源アダプタコード差込口につなぐ。

コードは充電器の溝に埋め込みます。



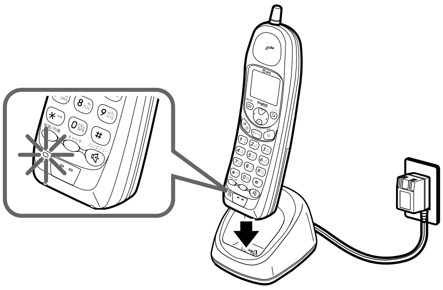
■コードレス電話機を充電する

① 電源アダプタを電源コンセント（AC100 V）に差し込む。

② コードレス電話機を充電器に置いて充電する。

必ずダイヤルボタンを前面にして置いてください。

初めてお使いのときや、電池パックを交換したときは、必ず6時間以上充電してください。
充電中は、充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると緑色に変わります。



充電ランプが点灯しないときは、もう一度コードレス電話機を充電器に置き直してください。

お知らせ

- 充電が完了しても、そのままコードレス電話機を充電器に置いたままでかまいません。
- 充電中は、充電器やコードレス電話機底面があたたかくなることがありますが故障ではありません。
- コードレス電話機、充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。

お願い

- コードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。
- 充電端子が汚れていたり、異物がついていると、コードレス電話機を充電器に置いても充電されないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

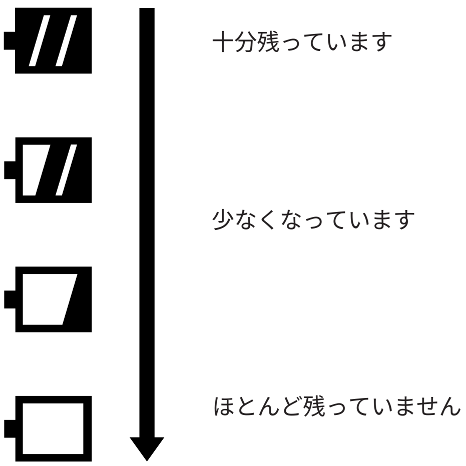
⚠注意

電池パックの充電温度範囲は5 ℃～35 ℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

コードレス電話機の準備

■電池残量を確認する

ご使用になる前に、電池残量がなくなると、お話し中以外に電話をかけたり登録などの操作をしようとすると中断される場合があります。
このとき「ピー」という警報音が鳴り、ディスプレイに「充電して下さい」と表示されます。





電池パックを交換したときは、必ず6時間以上充電してください。

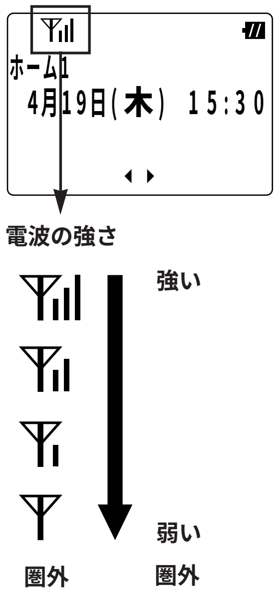
【電池の使用可能時間の目安】

条　件	使用可能時間
待ち受け	約700時間
連続通話	約　7時間

■電波の状態を確認する

お話しできる範囲（電波の届く範囲）は、主電話機から見通し距離で約100 m以内です。

電話をかけたり受けたりできる状態になると、ディスプレイに 𝖸 が表示されます。



𝖸 や 𝖸▮ のときは電波が弱いため、電話がかかりにくい場合があります。電波の届かないところ（圏外）では、お話しすることはできません。

お知らせ

- 主電話機から約100 m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできないことがありますので、あらかじめ内線通話などにより主電話機からの電波が弱い場所を確認しておくことをお勧めします。
- コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。

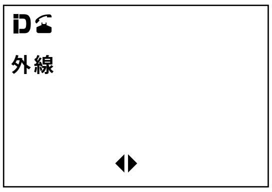
警報音
▶ ***コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら（☞P118）***
▶ ***コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら（☞P118）***

電話回線の設定をします

電話回線と電源を接続すると（☞P23）、ご利用になっている電話回線の種別が自動的に判別され、設定が行われます。

電話をかけて自動設定を確認する

1 **ハンドセットを取りあげる。**
「ツー」という発信音を確認してください。



2 **「177（天気予報）」をダイヤルする。**
<例>



3 **天気予報が聞こえたら、ハンドセットを置く。**
以後そのままお使いになれます。
接続がうまくいかなかった場合は、回線種別の手動設定でダイヤル回線またはプッシュ回線に設定してください。

■回線種別の種類

電話回線の種別とダイヤル速度には、以下のものがあります。
・ダイヤル回線（10 PPS）
・ダイヤル回線（20 PPS）
・プッシュ回線（PB）
通常はダイヤル回線（20 PPS）またはプッシュ回線（PB）をご利用になっています。
回線種別が正しく設定されていないと、電話がかからなかったり、違う相手の方にかかったりします。

■回線種別の手動設定

回線種別は、以下のように手動で設定することもできます。
お買い求め時は、「自動設定」に設定されています。
① ハンドセットを置いたまま、ボタンを押す。
② 下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、ボタン［OK］を押す。
③「初期設定」が選択されていることを確認し、ボタン［OK］を押す。
④ 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「ダイヤル種別の設定」を選択し、ボタン［設定］を押す。
⑤ 左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で回線種別を選択する。
ダイヤルボタン（1～4）を押して選択することもできます。
1：ダイヤル回線（10 PPS）
2：ダイヤル回線（20 PPS）
3：プッシュ回線（PB）
4：自動設定
⑥ ボタン［OK］を押す。
「ピー」という音が鳴り、設定が終わります。
⑦ 電話をかけて確認する。
電話がかからないときは、もう一度回線種別を変更してください。

お知らせ

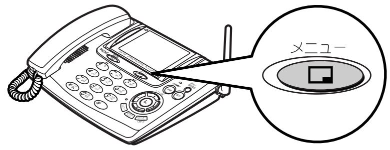
●177番に電話をかけると通話料金がかかります。
●他の通信機器（PBX（構内交換機）、ホームテレホン、ファクスなど）に接続しているときは、自動設定できないことがあります。その場合は、手動で設定してください。
●電話回線の種別、ダイヤル速度を間違えて設定していても、電話を受けることはできます。

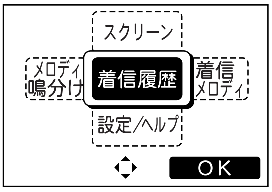
日付・時刻を合わせます

留守番電話や着信履歴などには、内蔵の時計により日付と時刻が自動的に記憶されます。ご使用になる前に、主電話機で日付・時刻を合わせてください。お買い求め時は、「2001年1月1日12：00」に設定されています。

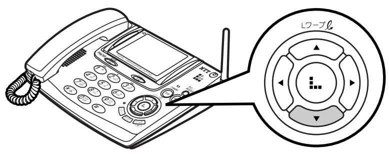
<例>2001年4月19日午後3時30分に合わせる場合

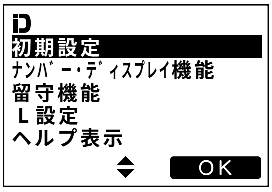
1 ハンドセットを置いたまま、（メニュー）ボタンを押す。





2 下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、（メニュー）ボタン［OK］を押す。

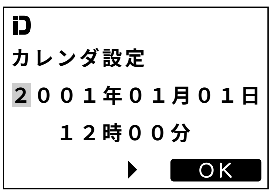




3 「初期設定」が選択されていることを確認し、（メニュー）ボタン［OK］を押す。

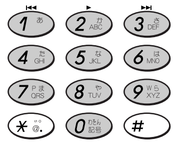


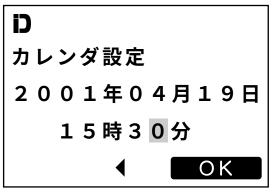
4 「カレンダ設定」が選択されていることを確認し、（メニュー）ボタン［設定］を押す。



5 年（1990～2089）、月（01～12）、日（01～31）、時刻（0000～2359）をダイヤルボタンで指定する。

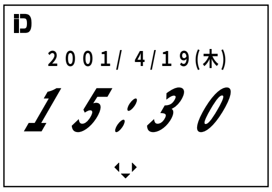
ここでは 2 0 0 1 0 4 1 9 1 5 3 0 を押します。





6 （メニュー）ボタン［OK］を押す。

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

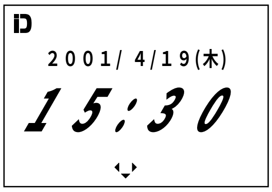


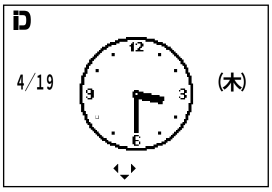
ワンポイント

● **操作を間違えたときは**
［再ダイヤル/クリア］ボタンを押して、もう一度年月日、時刻を入力し直します。
左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で修正位置までカーソルを移動させ、入力し直すこともできます。

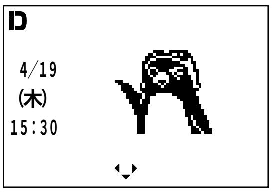
● **コードレス電話機の日付・時刻は**
主電話機で日付・時刻を合わせたあと、コードレス電話機で通話を行うと、主電話機と同じ日付・時刻がディスプレイに表示されます。
コードレス電話機の日付・時刻が主電話機と異なっているときは、一度コードレス電話機で通話を行ってください。
- コードレス電話機の日付・時刻を設定するには
  ① ［□］ボタンを押す。
  ② 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を押して「カレンダ」を選択し、［□］ボタン［センタク］を押す。
  ③ 日付・時刻をダイヤルボタンで入力する。
  〈例：2001年4月19日午後3時30分の場合〉
  ［2］［0］［0］［1］［0］［4］［1］［9］［1］［5］
  ［3］［0］と押す。
  ④ ［□］ボタン［ケッテイ］を押す。

● **待ち受け画面を変えるには**
時計表示1、時計表示2、スクリーン（3種類）のうちから選択することができます。（☞P119）
<時計表示1>　　<時計表示2>





<スクリーン>



あらかじめ3種類のスクリーンが用意されていますが、お好みの画像を上書きすることもできます。（☞P91）

お知らせ

● 時刻はあくまで目安としてご利用ください。誤差が生じたときは、時刻を設定し直してください。
● 回線がつながっていない状態で電源アダプタを抜き、ハンドセットを取りあげると、初期値（12：00）に戻ることがあります。もう一度設定し直してください。ただし、回線がつながっていれば、日付・時刻の設定内容は保持されます。

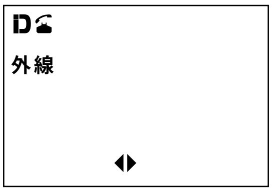
登録 ▶ ***登録・設定操作中に電話がかかってきたときは（☞P118）***

主電話機で電話をかけるには　（発信）

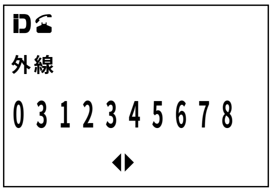
コードレス電話機を使用中のとき、サイドライトが点灯しさらにディスプレイに☎が表示されます。このとき主電話機から電話をかけることはできません。

ハンドセットを取りあげてかける

1 ハンドセットを取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。

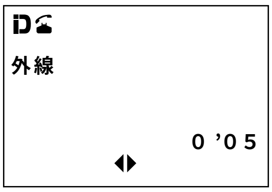


2 電話番号をダイヤルボタンで押す。



押し間違えたときは、ハンドセットを置いて、もう一度最初からやり直します。

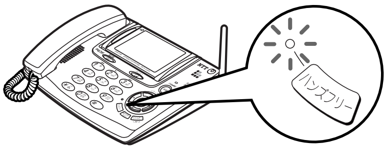
3 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。



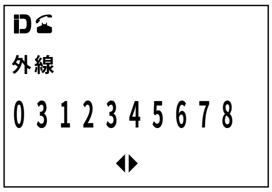
4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ハンドセットを置いたままかける（ハンズフリー通話）

1 [ハンズフリー]ボタンを押す。
「ツー」という発信音を確認してください。

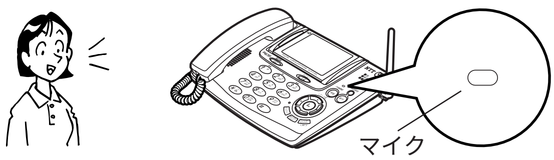


2 電話番号をダイヤルボタンで押す。



押し間違えたときは、[ハンズフリー]ボタンを押して、もう一度最初からやり直します。

3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、マイクに向かってお話しする。
マイクとの距離は50 cm以内を目安にお話しください。



通話時間が表示されます。

4 お話しが終わったら、[ハンズフリー]ボタンを押す。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ワンポイント

- **電話番号を確認してからかけるには（プリセット発信）**
  電話番号を確認してから電話をかけるときは、次の手順でかけます。
  ① 電話番号（最大40桁）をダイヤルボタンで押す。
  押し間違えたときは、[再ダイヤル/クリア]ボタンを押して1桁ずつ消去して入力し直します。[再ダイヤル/クリア]ボタンを約1秒以上押して番号をすべて消去してから入力し直すこともできます。
  ② ハンドセットを取りあげる。または[ハンズフリー]ボタンを押す。
  表示されている電話番号がダイヤルされます。
  ③ 相手の方が出たら、お話しする。
- **ボタンを押したときの「ピッ」という音を鳴らないようにするには（キータッチトーン）（☞P122）**

音量
- ▶ *ハンドセットでのお話し中、相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）（☞P115）*
- ▶ *スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☞P115）*

ハンズフリー
- ▶ *お話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときには（☞P114）*
- ▶ *ハンズフリー通話の途中でハンドセットを持ったお話しに変えたいときには（☞P114）*

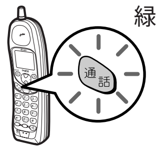
表示
- ▶ *ディスプレイに表示される電話番号の桁数は（☞P118）*
- ▶ *ディスプレイに表示される通話時間は（☞P118）*

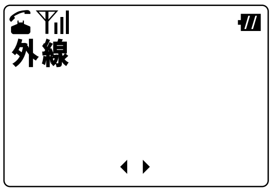
コードレス電話機で電話をかけるには（発信）

主電話機などを使用中のとき通話ランプが赤く点灯しています。このときコードレス電話機から電話をかけることができません。

手に持ってかける（クイック通話）

1 充電器から取りあげる。
「ツー」という発信音を確認してください。



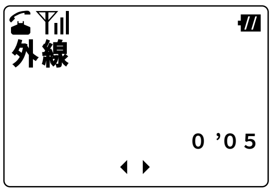


充電器から外しているときは、（通話）ボタンを押します。

2 電話番号をダイヤルボタンで押す。



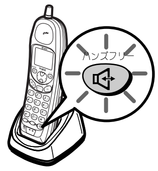
3 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、充電器に置く。
充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ハンズフリーでかける（ハンズフリー通話）

1 充電器に置いたまま、（ハンズフリー）ボタンを押す。
「ツー」という発信音を確認してください。

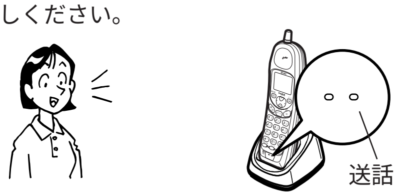


充電器から外しているときも、（ハンズフリー）ボタンを押します。

2 電話番号をダイヤルボタンで押す。



3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、送話口（マイク）に向かってお話しする。
送話口（マイク）との距離は50 cm以内を目安にお話しください。



通話時間が表示されます。

4 お話しが終わったら、（切）ボタンを押す。
（ハンズフリー）ボタンを押しても電話は切れません。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ワンポイント

- **ボタンを押したときの「ピッ」という音を鳴らないようにするには（キータッチトーン）（☞P126）**

お知らせ

- お買い求め時は、クイック通話ができるように設定されています。クイック通話ができないように設定を変えることもできます。（☞P127）
- コードレス電話機を充電器に置いたまま操作するときは、コードレス電話機や充電器に手を添えるなどして、倒れないようにしてください。

ハンズフリー
▶ *お話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときは（☞P114）*
▶ *ハンズフリー通話の途中でコードレス電話機を持ったお話しに変えたいときは（☞P114）*

音量
▶ *相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）（☞P116）*
▶ *スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☞P116）*

通話
▶ *クイック通話とは（☞P114）*
▶ *クイック通話を解除すると（☞P114）*
▶ *プリセット発信とは（☞P114）*

表示
▶ *ディスプレイに表示される電話番号の桁数は（☞P118）*
▶ *ディスプレイに表示される通話時間は（☞P118）*

警報音
▶ *コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら（☞P118）*
▶ *コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら（☞P118）*

電話がかかってきたときは　（着信）

外から電話がかかってくると、主電話機とコードレス電話機の両方で着信音が鳴ります。主電話機ではバックライトが点灯し、コードレス電話機ではバックライトとダイヤルライトが点灯し、通話ランプが速く点滅します。どの電話機でも電話を受けることができます。
ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、主電話機とコードレス電話機のディスプレイに、かけてきた方の電話番号などが表示されます。（☞Ｐ58）

主電話機で受ける

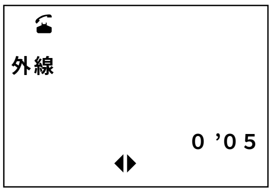
ハンドセットを取りあげて受ける

着信音が鳴ったら…



1 **ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しする。**
通話時間が表示されます。

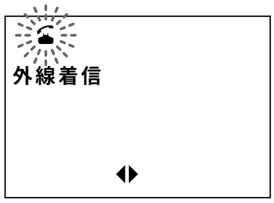




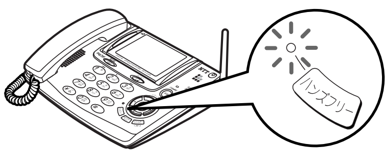
2 **お話しが終わったら、ハンドセットを置く。**
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ハンドセットを置いたまま受ける（ハンズフリー通話）

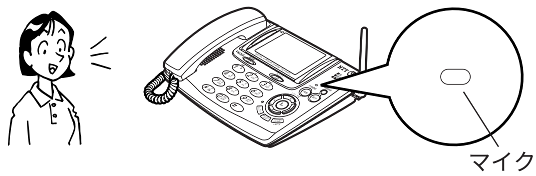
着信音が鳴ったら…



1 **［ハンズフリー］ボタンを押す。**



2 **マイクに向かってお話しする。**
マイクとの距離は50 cm以内を目安にお話しください。



通話時間が表示されます。

3 **お話しが終わったら、［ハンズフリー］ボタンを押す。**
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ワンポイント

● **相手の方の電話番号をディスプレイに表示させるには**
当社とナンバー・ディスプレイの契約を行ったあと、番号表示の設定を「する」にします。（☞Ｐ123）

● **着信音を変えるには（着信音切替）**
着信音を他のメロディに変えることができます。また、着信音にいろいろな効果音（エフェクト）をかけて鳴らすこともできます。（☞Ｐ120）

音量
▶ ***着信音の音量を切り替えるには（着信音量）（☞Ｐ115）***
▶ ***ハンドセットでのお話し中、相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）（☞Ｐ115）***
▶ ***スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☞Ｐ115）***

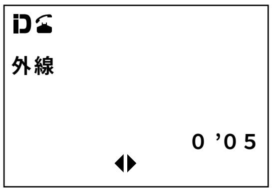
プラス α

相手の方の電話番号を確認してから受ける（ナンバー・ディスプレイご利用の場合）（☞P58）

着信音が鳴ったら…



1 電話番号を確認し、ハンドセットを取りあげてお話しする。
通話時間が表示されます。





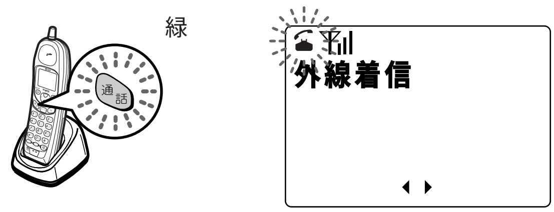
（ハンズフリー）ボタンを押し、マイクに向かってお話しします。

電話がかかってきたときは　（着信）

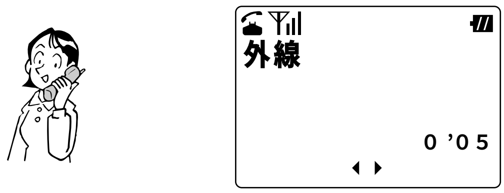
コードレス電話機で受ける

手に持ってお話しする（クイック通話）

着信音が鳴ったら…



1 **充電器から取りあげて、相手の方とお話しする。**



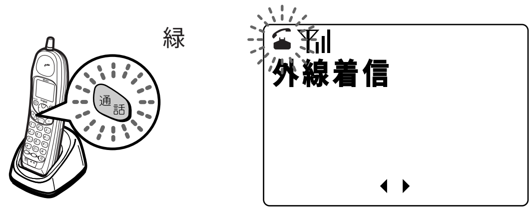
充電器から外しているときは、（通話）ボタンを押します。

2 **お話しが終わったら、充電器に置く。**

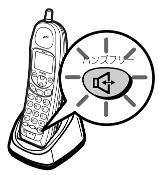
充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ハンズフリーでお話しする（ハンズフリー通話）

着信音が鳴ったら…

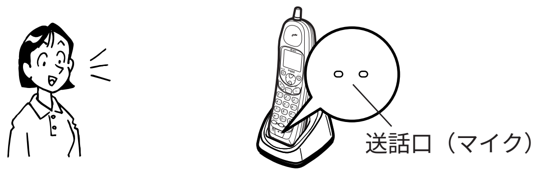


1 **充電器に置いたまま、（ハンズフリー）ボタンを押す。**



充電器から外しているときも、（ハンズフリー）ボタンを押します。

2 **送話口（マイク）に向かってお話しする。**



送話口（マイク）との距離は50 cmを目安にお話しください。

3 **お話しが終わったら、（切）ボタンを押す。**

（ハンズフリー）ボタンを押しても電話は切れません。
通話時間の表示が約5秒後に消えます。

ワンポイント

● **着信音を変えるには（着信音切替）（☞P126）**

お知らせ

● コードレス電話機の着信音は、主電話機より少し遅れて鳴ります。コードレス電話機で受けるときは、必ずコードレス電話機の着信音が鳴り始めてから電話を受けてください。
● コードレス電話機を充電器に置いたまま操作するときは、コードレス電話機や充電器に手を添えるなどして、倒れないようにしてください。

相手の方の電話番号を確認してから受ける（ナンバー・ディスプレイご利用の場合）（☞P58）

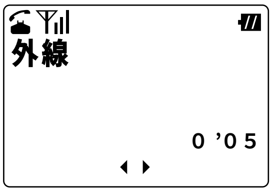
プラス α

着信音が鳴ったら…





1 電話番号を確認し、充電器から取りあげてお話しする。
通話時間が表示されます。



ハンズフリー：（スピーカー）ボタンを押し、送話口（マイク）に向かってお話しします。

***

ハンズフリー
- ***▶ コードレス電話機を持ったお話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときには（☞P114）***
- ***▶ ハンズフリー通話の途中でコードレス電話機を持ったお話しに変えたいときには（☞P114）***

通話
- ***▶ クイック通話とは（☞P114）***
- ***▶ クイック通話を解除すると（☞P114）***

音量
- ***▶ 着信音の音量を切り替えるには（着信音量）（☞P116）***
- ***▶ 相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）（☞P116）***
- ***▶ スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☞P116）***

警報音
- ***▶ コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピ…」という音が鳴ったら（☞P118）***
- ***▶ コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら（☞P118）***

相手の方に待っていただくには（保留）

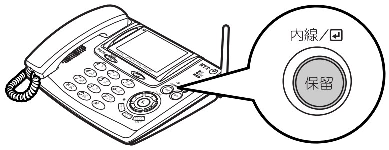
お話しを一時中断して相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の電話機でも電話に出ることができます。

主電話機で保留にする

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

1 **（保留）ボタンを押す。**

相手の方には保留メロディが聞こえます。



ハンズフリーでお話ししていたときも、（保留）ボタンを押します。

2 **ハンドセットを置く。**

コードレス電話機で保留にする

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

1 **保留／内線ボタンを押す。**

相手の方には保留メロディが聞こえます。



ハンズフリーでお話ししているときも、保留／内線ボタンを押します。

2 **充電器に置く。**

充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。

主電話機で電話に出る

3 **ハンドセットを取りあげてお話しする。**



（ハンズフリー）ボタンを押して、マイクに向かってお話しします。

コードレス電話機で電話に出る

3 **充電器から取りあげてお話しする。**



充電器から外しているときは、（通話）ボタンを押してからお話しします。

（スピーカー）ボタンを押して、送話口（マイク）に向かってお話しします。

ワンポイント

- **保留にした主電話機でまたすぐお話しするには**
  （保留）ボタンを押して保留にしたあとハンドセットを置かずに、もう一度（保留）ボタンを押すと、保留にした相手の方とお話しすることができます。
- **保留にしたコードレス電話機でまたすぐお話しするには**
  保留／内線ボタンを押して保留にしたあと充電器に置かずに、もう一度保留／内線ボタンまたは（通話）ボタンを押すと、保留にした相手の方とお話しすることができます。
- **他の内線電話機に取りつぐには**(☛P50)

保留 ▶ *保留にしたときは**（☛P117）*

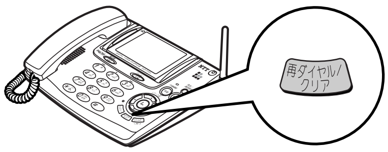
同じ相手の方にかけ直すには（再ダイヤル）

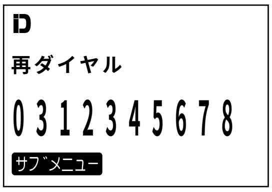
最後にかけた相手の方に、もう一度電話をかけ直すことができます。再ダイヤルでは、直前にかけた相手の方の電話番号を電話機ごとに記憶しています。主電話機、コードレス電話機ともに電話番号の40桁までを記憶しています。

主電話機からかける

1 ハンドセットを置いたまま、［再ダイヤル/クリア］ボタンを押す。

最後にかけた電話番号が表示されます。





2 ハンドセットを取りあげる。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

ハンズフリー ［ハンズフリー］ボタンを押します。

3 相手の方が出たら、お話しする。

コードレス電話機からかける

1 ［再ダイヤル］ボタンを押す。

「着信履歴」が表示されたときは、［再ダイヤル］ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が表示されます。





電話帳ダイヤルで発信した場合は、名称が表示されます。左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押すと、名称と電話番号の表示が切り替わります。

2 充電器から取りあげる。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

充電器から外しているときは、［通話］ボタンを押します。

ハンズフリー ［スピーカー］ボタンを押します。

3 相手の方が出たら、お話しする。

ワンポイント

- **主電話機でハンドセットを取りあげて再ダイヤルするには**
  ①ハンドセットを取りあげる。
  ②［再ダイヤル/クリア］ボタンを押す。
  ③相手の方が出たら、お話しする。
- **コードレス電話機で充電器から取りあげて再ダイヤルするには**
  ①充電器から取りあげる。
  ②［再ダイヤル］ボタンを押す。
  ③相手の方が出たら、お話しする。
- **主電話機の再ダイヤルを消去するには**
  ①ハンドセットを置いたまま、［再ダイヤル/クリア］ボタンを押す。
  ②［電話帳］ボタン［サブメニュー］を押す。
  ③下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」を選択し、［決定］ボタン［OK］を押す。
  ④［決定］ボタン［OK］を押す。
- **コードレス電話機の再ダイヤルを消去するには**
  ①通話ランプが消えていることを確認して、［再ダイヤル］ボタンを押す。
  ②［電話帳］ボタン［サブメニュー］を押す。
  ③下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」を選択し、［決定］ボタン［ケッテイ］を押す。
  ④左ボタン（◀）で「YES」を選択し、［決定］ボタン［ケッテイ］を押す。

お知らせ

- コードレス電話機でかけた電話番号を主電話機で再ダイヤルすることはできません。また、主電話機でかけた電話番号をコードレス電話機で再ダイヤルすることもできません。
- ＊、＃、ポーズなども1桁として記憶されます。
- PBX（構内交換機）の内線電話機としてお使いの場合は、再ダイヤルを利用できない場合があります。

表示

▶ *ディスプレイに表示される電話番号の桁数は（☞P118）*
▶ *ディスプレイに表示される通話時間は（☞P118）*

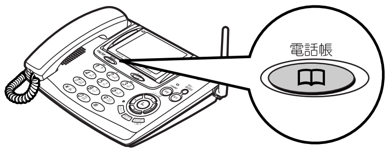
電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルに登録するには

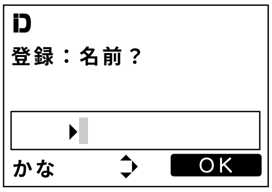
電話帳ダイヤルに相手の方の名前と電話番号、メールアドレスなどをあらかじめ登録しておくと、簡単に検索して電話をかけたり、メールを送信することができます。主電話機では最大200件（ただしメールアドレスの登録は最大50件)、コードレス電話機では最大100件まで登録できます。
簡単ダイヤルに登録しておくと、1桁の数字をダイヤルするだけで電話をかけることができます。主電話機、コードレス電話機ともに最大10件（0～9）まで登録できます。

主電話機で登録する

名前とフリガナ、電話番号は必ず登録してください。電話がかかってきたときに通常とは違うメロディが流れるように設定しておくこともできます（鳴り分け設定)。Lモードを利用してメールのやりとりをするときは、メールアドレスを登録しておくと便利です。(☛Ｐ76)
鳴り分け設定を利用するためにはナンバー・ディスプレイサービスのご契約が必要です。

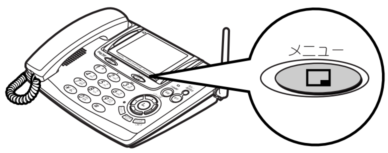
1 **ハンドセットを置いたまま、 ボタンを約1秒以上押す。**





「お名前を入力してください」という音声が聞こえます。

2 **<名前の登録>**
相手の方の名前を入力し、下ボタン（▼）または ボタン［OK］を押す。

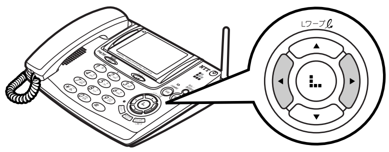


最大全角8文字（漢字、ひらがな、カタカナ)、半角16文字（カタカナ、英字、数字）まで入力できます。
「文字を入力するには」(☛Ｐ46)
名前を登録すると、フリガナが自動的に表示されます。
定型文の入力や貼り付け入力はできません。

3 **<フリガナの登録>**
表示されたフリガナでよいときは、下ボタン（▼）または ボタン［OK］を押す。
変更するときはフリガナを修正したあと、下ボタン（▼）または ボタン［OK］を押します。
最大半角16文字（カタカナ、英字、数字）まで入力できます。
「電話番号を入力してください」という音声が聞こえます。

4 **<電話番号の登録>**
相手の方の電話番号（最大24桁）を入力し、下ボタン（▼）を押す。
鳴り分け設定をしないときは手順6へ進みます。

5 **<鳴り分け設定>**
左ボタン（◀）または右ボタン（▶）でメロディ(1～6種類)または「登録なし」を選択し、下ボタン（▼）を押す。



メロディを選択するたびに曲が流れます。6種類のメロディは、内容を変更することができます。
(☛Ｐ119)

6 **<メールアドレスの登録>**
メールアドレスを入力し、下ボタン（▼）を押す。
最大半角50文字（英大文字、英小文字、数字）まで入力できます。
「文字を入力するには」(☛Ｐ46)
簡単ダイヤルに登録しないときは手順8へ進みます。

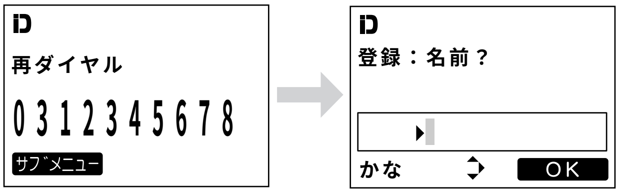
7 **<簡単ダイヤルの登録>**
左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で簡単ダイヤル番号（0～9）を選択する。

8 **登録を終了するときは、 ボタン［登録］を押す。**
「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。

ワンポイント

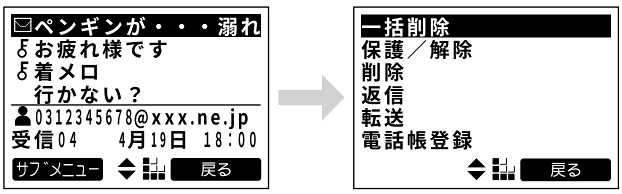
● **各項目をとばして登録するときは**
何も入力せずに下ボタン（▼）を押すと、次の項目へ進むことができます。

● **記憶されている電話番号を電話帳ダイヤル、簡単ダイヤルに登録するには**
再ダイヤル、着信履歴に記憶されている電話番号、またはプリセットダイヤルで表示されている電話番号を登録することができます。電話番号が24桁を超える場合は、25桁以降を削除して登録します。
① 登録したい電話番号が表示されているときに、ボタンを約1秒以上押す。
<例>再ダイヤルから登録するとき

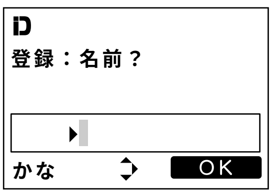


②「主電話機で登録する」の手順2～8の操作をする。
電話番号の登録画面では、電話番号が表示されています。

● **記憶されているメールアドレスを電話帳ダイヤルに登録するには（☞P107）**
受信メール一覧に記憶されているメールアドレスを登録することができます。
① 登録したいメールアドレスが表示されているときに、ボタン［サブメニュー］を押す。



② 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を押して「電話帳登録」を選択し、ボタンを押す。



③「主電話機で登録する」の手順2～8の操作をする。
メールアドレスの登録画面では、メールアドレスが表示されています。

お知らせ

● 市外局番が登録されていないと、ナンバー・ディスプレイご利用時に、電話をかけてきた相手の方の名前が表示されず、電話番号だけが表示されます。

登録
▶ ***登録・設定操作中に電話がかかってきたときは（☞P118）***
▶ ***操作を間違えたときは（☞P118）***
▶ ***電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには(☞P118)***

電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルに登録するには

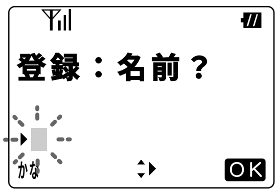
コードレス電話機で登録する

名前とフリガナ、電話番号は必ず登録してください。電話がかかってきたときに通常とは違うメロディが流れるように設定しておくこともできます（鳴り分け設定）。
鳴り分け設定を利用するためにはナンバー・ディスプレイサービスのご契約が必要です。

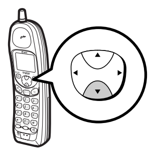
通話ランプが消えていることを確認して…

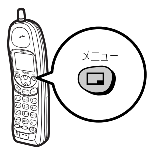
1 **ボタンを約1秒以上押す。**





2 **＜名前の登録＞**
相手の方の名前を入力し、下ボタン（▼）またはボタン［OK］を押す。



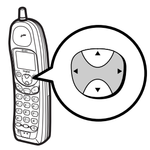


最大全角8文字（漢字）、半角16文字（ひらがな、カタカナ、英字、数字）まで入力できます。
「文字を入力するには」（☞P47）
フリガナが自動的に表示されます。

3 **＜フリガナの登録＞**
表示されたフリガナでよいときは、下ボタン（▼）またはボタン［OK］を押す。
変更するときはフリガナを修正したあと、下ボタン（▼）またはボタン［OK］を押します。
最大半角16文字（カタカナ、英字、数字）まで入力できます。

4 **＜電話番号の登録＞**
相手の方の電話番号（最大24桁）を入力し、下ボタン（▼）を押す。
鳴り分け設定をしないときは手順6へ進みます。

5 **＜鳴り分け設定＞**
左ボタン（◀）または右ボタン（▶）でメロディ（10種類）または「通常と同じ」を選択し、下ボタン（▼）またはボタン［トウロク］を押す。



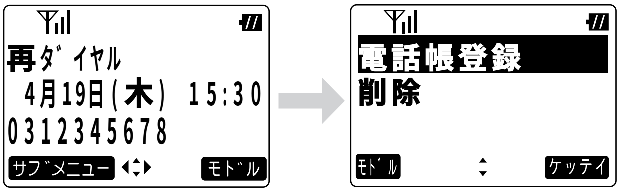
メロディを選択するたびに曲が流れます。
簡単ダイヤルに登録しないときは手順7へ進みます。

6 **＜簡単ダイヤルの登録＞**
左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で簡単ダイヤル番号（0〜9）を選択する。

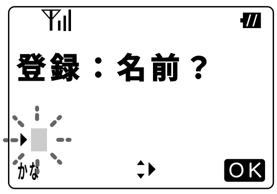
7 **ボタン［トウロク］を押す。**
「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。

ワンポイント

● **記憶されている電話番号を電話帳ダイヤル、簡単ダイヤルに登録するには**
再ダイヤル、着信履歴に記憶されている電話番号、またはプリセットダイヤルで表示されている電話番号を登録することができます。電話番号が24桁を超える場合は、25桁以降を削除して登録します。
① 登録したい電話番号が表示されているときに、(📖) ボタン［サブメニュー］を押す。
（プリセットダイヤルの場合は、(📖) ボタンを約1秒以上押して手順③へ進みます。）
<例>再ダイヤルから登録するとき



②「電話帳登録」が選択されていることを確認して、(□) ボタン［ケッテイ］を押す。



③「コードレス電話機で登録する」の手順2〜7の操作をする。
電話番号の登録画面では、電話番号が表示されています。

お知らせ

● 手順5では、着信音量の設定に従って音が鳴ります。（☞P116）「OFF」に設定しているときでも、音量「標準」で音が鳴ります。

登録

▶ ***登録・設定操作中に電話がかかってきたときは（☞P118）***
▶ ***操作を間違えたときは（☞P118）***
▶ ***電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには(☞P118)***

電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルを修正するには

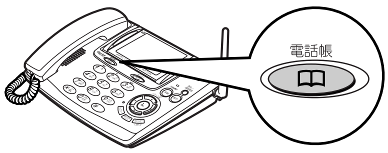
登録されている電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルの内容を修正することができます。

主電話機で修正する

1 **修正する電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルを選択する。（☛P44）**

2 **ボタン［詳細］を押す。**
登録した名前、電話番号などが表示されます。

3 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



4 **「修正」が選択されていることを確認し、ボタン［OK］を押す。**
「お名前を入力してください」という音声が聞こえます。



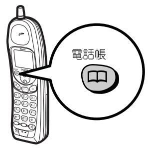
5 **「主電話機で登録する」の手順2～8の操作をして、内容を修正する。（☛P38）**

コードレス電話機で修正する

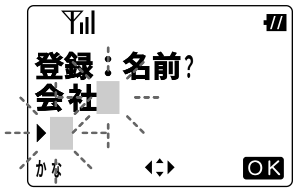
1 **修正する電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルを選択する。（☛P45）**

2 **ボタン［ショウサイ］を押す。**
登録した名前、電話番号などが表示されます。

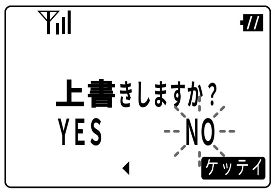
3 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



4 **「修正」が選択されていることを確認し、ボタン［ケッテイ］を押す。**



5 **「コードレス電話機で登録する」の手順2～7の操作をして、内容を修正する。（☛P40）**



6 **左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で上書きするかどうかを選択し、ボタン［ケッテイ］を押す。**
「YES」：上書きして登録
「NO」：追加して登録
「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。

ワンポイント

●電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルを1件ずつ消去するには

- 主電話機
  ①「主電話機で修正する」の手順1～2の操作をして、消去する電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルを表示させる。
  ② ボタン［サブメニュー］を押す。
  ③下ボタン（▼）を押して「削除」を選択し、ボタン［OK］を押す。
  ④左ボタン（◀）を押して「YES」を選択し、ボタン［OK］を押す。
  消去を中止するときは「NO」を選択し、ボタン［OK］を押します。
- コードレス電話機
  ①「コードレス電話機で修正する」の手順1～2の操作をして、消去する電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルを表示させる。
  ② ボタン［サブメニュー］を押す。
  ③下ボタン（▼）を押して「削除」を選択し、ボタン［ケッテイ］を押す。
  ④左ボタン（◀）を押して「YES」を選択し、ボタン［ケッテイ］を押す。
  消去を中止するときは「NO」を選択し、ボタン［ケッテイ］を押します。

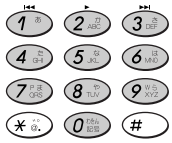
●コードレス電話機の電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルをすべて消去（電話帳全削除）するには（☛P127）

簡単ダイヤルでかけるには（簡単ダイヤル）

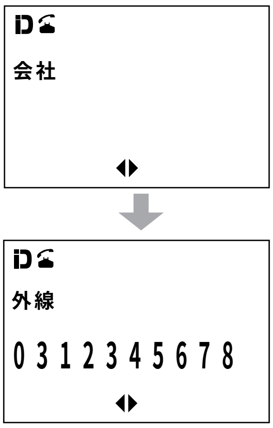
よくかける相手の方の電話番号を簡単ダイヤルに登録しておくと（☞P38、40）、1桁の数字を入力するだけで電話をかけることができます。

主電話機からかける

1 **ハンドセットを置いたまま、簡単ダイヤル番号（0～9）を押す。**



2 **ハンドセットを取りあげる。**
名前と電話番号が順に表示されたあと、ダイヤルされます。



ハンズフリー：ハンズフリーボタンを押します。

3 **相手の方が出たら、お話しする。**

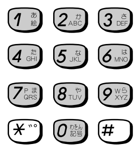


ハンズフリー：マイクに向かってお話しします。

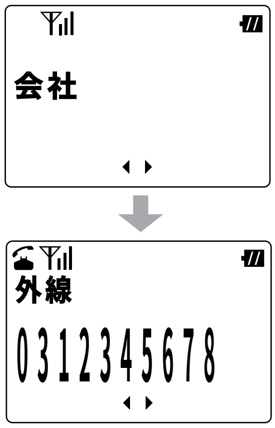
コードレス電話機からかける

通話ランプが消えていることを確認して…

1 **簡単ダイヤル番号（0～9）を押す。**



2 **通話ボタンを押す。**
名前と電話番号が順に表示されたあと、ダイヤルされます。



ハンズフリー：スピーカーボタンを押します。

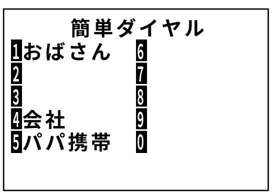
3 **相手の方が出たら、お話しする。**



ハンズフリー：送話口（マイク）に向かってお話しします。

ワンポイント

● **主電話機で簡単ダイヤル番号を確認してからかけるには**
① ハンドセットを置いたまま、下ボタン（▼）を押す。
簡単ダイヤル一覧が表示されます。



② 簡単ダイヤル番号（0～9）を押す。
自動的にダイヤルされます。
③ ハンドセットを取りあげる。

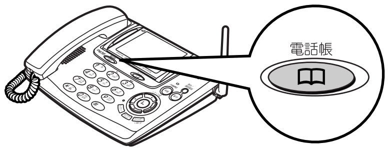
● **コードレス電話機の簡単ダイヤル番号を確認するには（簡単ダイヤル検索）（☞P126）**

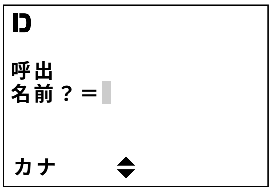
電話帳ダイヤルでかけるには（電話帳ダイヤル）

よくかける相手の方の電話番号を電話帳ダイヤルに登録しておくと（☞P38、40）、簡単な操作で電話をかけることができます。

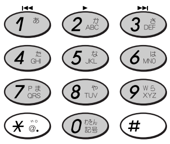
主電話機からかける

1 **ハンドセットを置いたまま、（📖）ボタンを押す。**





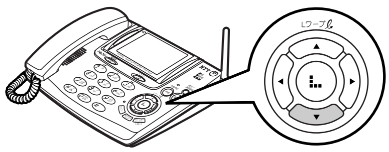
2 **名前のフリガナの先頭1文字をダイヤルボタンで入力する。**

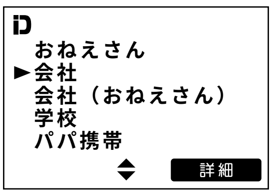


「文字を入力するには」（☞P46）

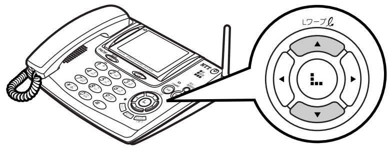
3 **下ボタン（▼）を押す。**

入力した文字から始まる名前が順に表示されます。
<例>「カ」を入力した場合





4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で名前を選択する。**



下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を押し続けると、画面をすばやくスクロールさせることができます。
（□）ボタン［詳細］を押すと、登録した名前、電話番号などを確認できます。

5 **ハンドセットを取りあげる。**

選択した相手先にダイヤルされます。

ハンズフリー （ハンズフリー）ボタンを押します。

6 **相手の方が出たら、お話しする。**



ハンズフリー マイクに向かってお話しします。

ワンポイント

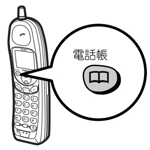
● **ハンドセットを取りあげて電話帳ダイヤルでかけるには**

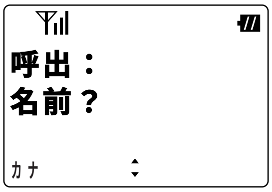
① ハンドセットを取りあげる。
② （📖）ボタンを押す。
③ 名前のフリガナの先頭１文字を入力する。
④ 下ボタン（▼）を押す。
⑤ 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で電話帳ダイヤルを選択する。
（ハンズフリー）ボタンを押すとすぐにダイヤルされます。

コードレス電話機からかける

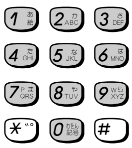
通話ランプが消えていることを確認して…

1 （電話帳）**ボタンを押す。**





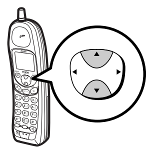
2 **名前のフリガナの先頭1文字をダイヤルボタンで入力する。**



「文字を入力するには」（☞P47）

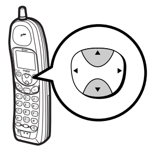
3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を押す。**

入力した文字から始まる名前が順に表示されます。
＜例＞「カ」を入力した場合





4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で名前を選択する。**



下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を押し続けると、画面をすばやくスクロールさせることができます。
（表示）ボタンを押すと登録した内容を表示することができます。

5 （通話）**ボタンを押す。**

電話番号がダイヤルされます。

ハンズフリー　（スピーカー）ボタンを押します。

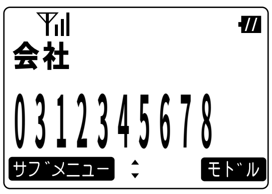
6 **相手の方が出たら、お話しする。**

ハンズフリー　送話口（マイク）に向かってお話しします。

ワンポイント

● **電話帳登録が2件以下のとき、コードレス電話機からかけるには**

「コードレス電話機からかける」の手順1～3の操作を行うと手順4、5の操作を行わなくても登録した名前と電話番号が表示されます。



以降、手順6に進んでください。

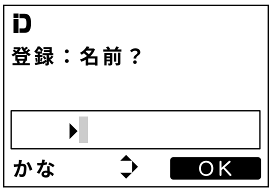
文字を入力するには

電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルを登録するときなどは、ダイヤルボタンを使って文字を入力します。漢字（全角）、ひらがな（全角、コードレス電話機では半角のみ）、カタカナ（全／半角、コードレス電話機では半角のみ）、英字（半角）、数字（半角）、記号（半角）を入力することができます。また、Lモードを利用してメールを作成するときは、主電話機から文字を入力できます。

主電話機で入力する

<例>電話帳ダイヤルに名前を登録する場合

1 **ハンドセットを置いたまま、（電話帳）ボタンを約1秒以上押す。**



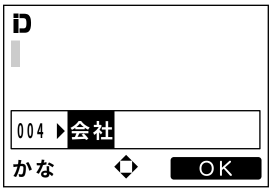
2 **（電話帳）ボタンを繰り返し押して、入力する文字の種類を選択する。**

3 **文字が割り当てられたボタンを押す。**

例：「会社」と入力する場合
「かな」を表示させて…
① 2 を1回押す…か
② 1 を2回押す…い
③ 3 を2回押す…し
④ 8 を4回押す…ゃ

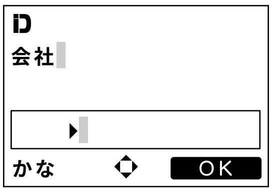


⑤下ボタン（▼）を繰り返し押す…会社
変換候補が順に表示されます。



4 **（OK）ボタン［OK］を押す。**

文字が確定されます。



ワンポイント

●入力モードを切り替えるには

文字入力中に（電話帳）ボタンを押すたびに、入力モードが切り替わります。

「かな」（漢字／ひらがな入力）→「カナ」（カタカナ入力）→「英」（英字入力）→「123」（数字入力）→「定」（定型文入力）→「貼付」（貼り付け）→「かな」

定型文について（☞P77）
貼り付けについて（☞P78）

●ボタンと文字の対応表（主電話機）

ボタン ＼ 入力モード	「かな」表示（漢字/ひらがな入力）※1	「カナ」表示（カタカナ入力）	「英」表示（英字入力）	「123」表示（数字入力）
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	□（半角スペース）	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0	わをん ー・！？、。♪	ワヲン ー・！？	!?'-&()"$%+ ,;<=>[\]^'{ǀ}	0
＊	゛゜／絵文字入力※2	゛゜	.@_/:~	＊
#	（区点入力）※3			#
保留 ※4	改行	改行	改行	改行／＿（ポーズ）※5

※1　変換によりカタカナ（全角/半角）も入力できます。
※2　絵文字入力についてはLモード編を参照してください。（☞P77）
※3　（#）ボタンを押したあと、区点番号（☞P145）（4桁の数字）を入力し、上ボタン（▲）または下ボタン（▼）を押し文字を選択します。
※4　改行入力は、メール本文作成時の自作定型文、署名ブラウザのボックスフィールドで可能です。
※5　電話番号入力時はポーズ入力となります。

●入力した文字を消すには

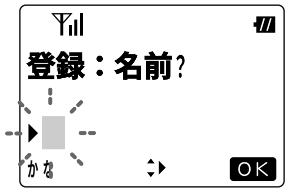
1文字消すとき：左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で消したい文字にカーソルを合わせ、（再ダイヤル/クリア）ボタンを押す。
すべての文字を消すとき：左ボタン（◀）または右ボタン（▶）でカーソルを文末に移動し、（再ダイヤル/クリア）ボタンを約1秒以上押す（カーソル以降に文字がある場合は、カーソル以降の文字がすべて消える）。

登録
▶ ***登録・設定操作中に電話がかかってきたときは（☞P118）***
▶ ***操作を間違えたときは（☞P118）***

コードレス電話機で入力する

＜例＞電話帳ダイヤルに名前を登録する場合

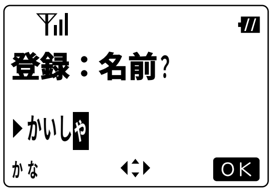
1 **ボタンを約1秒以上押す。**



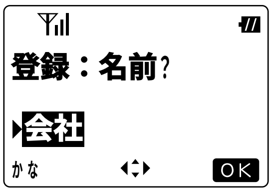
2 **ボタンを繰り返し押して、入力する文字の種類を選択する。**

3 **文字が割り当てられたボタンを押す。**

例：「会社」と入力する場合
「かな」を表示させて…
① 2 を1回押す…か
② 1 を2回押す…い
③ 3 を2回押す…し
④ 8 を4回押す…ゃ

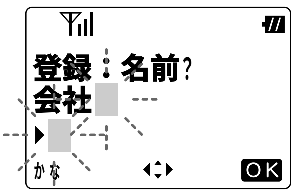


⑤下ボタン（▼）を繰り返し押す…会社
変換候補が順に表示されます。



4 **ボタン［OK］を押す。**

文字が確定されます。



ワンポイント

●入力モードを切り替えるには

文字入力中に ボタンを押すたびに、入力モードが切り替わります。

→「かな」（漢字／ひらがな入力）→「英」（英字/絵文字入力）→「123」（数字入力）

ただし、フリガナ入力時は、「カナ」（カタカナ）→「英」→「123」→「カナ」…の順に入力モードが切り替わります。

●ボタンと文字の対応表（コードレス電話機）

ボタン ＼ 入力モード	「かな」表示（漢字/ひらがな入力）	「カナ」表示（カタカナ入力）	「英」表示（英字/絵文字入力）※1	「123」表示（数字入力）
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	□（半角スペース） ♥123(絵文字)…	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0	わをん ー・！？、。♪	ワヲン ー・！？	!?'-&()"$%+ ,;<=>[\]^'{|}~	0
＊	゛゜	゛゜	@_/.:	＊
#	（区点入力）※2			#

※1 1 を繰り返し押すと、いろいろな絵文字を入力することができます。

※2 # を押したあと、区点番号（☛P145）（4桁の番号）を入力します。

●カタカナを入力するには

① ボタンを繰り返し押して「かな」を表示させる。
② 文字を入力する。
③ 下ボタン（▼）を繰り返し押してカタカナに変換する。
④ ボタン［OK］を押す。

●入力した文字を消すには

1文字消すとき：左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で消したい文字にカーソルを合わせ、再ダイヤル ボタンを押す。
すべての文字を消すとき：再ダイヤル ボタンを約1秒以上押す。

- 電話番号入力時は、再ダイヤル ボタンを押すと最後の1桁が消え、再ダイヤル ボタンを約1秒以上押すと全桁が消えます。

●ポーズを入力するには

電話番号入力時に、保留／内線ボタンを押し、続けて ＊ を押します。

登録

▶ ***登録・設定操作中に電話がかかってきたときは（☛P118）***
▶ ***操作を間違えたときは（☛P118）***

他の電話機とお話しするには（内線通話）

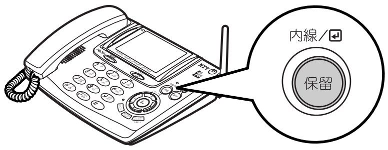
主電話機からコードレス電話機、コードレス電話機から主電話機または他のコードレス電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。また、呼びかけに対して、ハンドセットやコードレス電話機に触れずにハンズフリーで応答することができます（内線トークバック）。

主電話機から呼び出す

呼び出す方（主電話機）

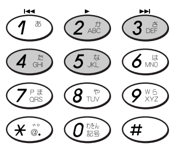
1 **ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。**

「ツー」という音を確認してください。



2 **呼び出すコードレス電話機の内線番号（2～5）を押す。**

呼出音が聞こえます。



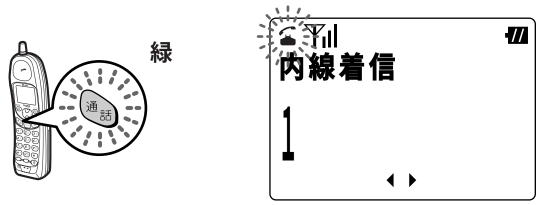
3 **ハンドセットを取りあげて、呼出音が終わったら呼びかける。**



4 **お話しが終わったら、ハンドセットを置く。**

呼び出される方（コードレス電話機の例）

1 **呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。**



2 **通話口（マイク）に向かってお話しする。**



充電器から取りあげるか、充電器から外しているとき、通話ボタンを押すと内線通話になります。

ワンポイント

●**「呼び出す方」の手順1または3で呼び出しを中止するときは**
内線ボタンを押します。

●**内線通話中に電話がかかってきたら**
主電話機とコードレス電話機で、お話しに重なって着信音が聞こえます。電話に出たい方がキャッチボタンを押して、外の相手の方とお話しください。このとき、内線通話は切れます。

●**内線番号に名前をつけるには（内線名前）**
内線番号に「お父さん」などの名前を登録することができます。（☞P121）

コードレス電話機から呼び出す

呼び出す方（コードレス電話機）

1 充電器から取りあげて （切）を押す。

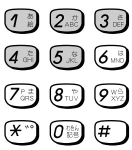


充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

2 保留／内線ボタンを押す。



3 呼び出す電話機の内線番号（（1）～（5））を押す。



（1）　：主電話機

（2）～（5）：コードレス電話機

4 呼出音が終わったら、呼びかける。



5 お話しが終わったら、充電器に置く。

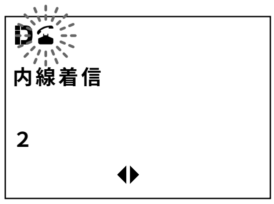
充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。

呼び出される方（主電話機の例）

コードレス電話機が呼び出されたときは（☞ P48）

1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。

バックライトが点灯します。



2 マイクに向かってお話しする。



ハンドセットを取りあげると内線通話になります。

保留
- ▶ *内線番号の割り当ては（☞P117）*
- ▶ *内線トークバック（音声呼び出し）をやめるには（☞P117）*

音量
- ▶ *呼出音の音量を切り替えるには(☞P115、116)*
- ▶ *相手の方の声が聞き取りにくいときには（受話音量）（☞P115、116）*
- ▶ *スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☞P115、116）*

電話を取りつぐには　（保留転送）

主電話機で受けた電話をコードレス電話機へ、またはコードレス電話機で受けた電話を主電話機や他のコードレス電話機へ取りつぐことができます。

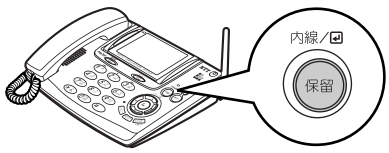
主電話機から取りつぐ

呼び出す方（主電話機）

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

1 （保留）**ボタンを押す。**

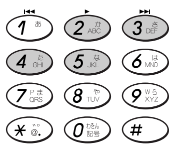
相手の方には保留メロディが聞こえます。



ハンズフリー通話でお話ししていたときは、ハンドセットを取りあげてから（保留）ボタンを押します。

2 **呼び出すコードレス電話機の内線番号（2～5）を押す。**

呼出音が聞こえます。



3 **呼出音が終わったら、呼びかける。**



4 **呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。**

5 **転送するために、ハンドセットを置く。**

呼び出される方（コードレス電話機の例）

1 **呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。**





2 **充電器から取りあげて、お話しする。**



充電器から外しているときは、（通話）ボタンを押します。

3 **外からの相手の方とお話しする。**

ワンポイント

● **呼び出す相手の方を変えるには（コードレス電話機を2台以上接続しているとき）**

「呼び出す方」の手順3で、呼び出された方が応答しなかったときは、（保留）ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。

コードレス電話機から取りつぐ

呼び出す方（コードレス電話機）

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

1 **保留／内線ボタンを押す。**

相手の方には保留メロディが聞こえます。



2 **呼び出す電話機の内線番号（1～5）を押す。**



1　：主電話機

2～5　：コードレス電話機

3 **呼出音が終わったら、呼びかける。**



4 **呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。**

5 **転送するために、充電器に置く。**

充電器に置かないときは、切ボタンを押します。

呼び出される方（主電話機の例）

コードレス電話機が呼び出された場合は(☞P50)

1 **呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。**

バックライトが点灯します。



2 **ハンドセットを取りあげてお話しする。**



3 **外からの相手の方とお話しする。**

保留

- ▶ *内線番号の割り当ては（☞P117）*
- ▶ *呼び出しを中止して、外の相手の方とのお話しに戻るには(☞P117)*
- ▶ *呼びかけに対してハンドセットまたはコードレス電話機を持たずに応答するには(☞P117)*
- ▶ *保留にしたときは（☞P117）*

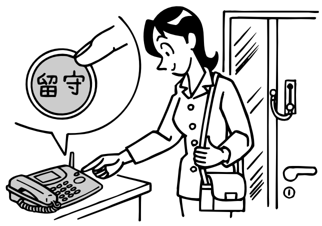
留守番電話として使うには

留守番電話にすると、外出中に電話をかけてきた方に対して外出の旨を伝え（応答メッセージ）、用件を録音していただくことができます。電話機に内蔵されている応答メッセージ（内蔵メッセージ）を利用すれば、すぐに留守番電話として使えます。さらに、自作の応答メッセージを利用することもできます。

●外出するとき

留守をセットする

留守 ボタンを押して、留守をセットします。（☞P54）



■留守セット時に使用される応答メッセージ

●自作の応答メッセージを録音していないとき

2種類の内蔵メッセージが電話機に内蔵されていますので、すぐに利用できます。

＜応答録音メッセージ＞

「ただいま留守にしています。恐れ入りますが、ピーと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください。」

＜応答専用メッセージ＞

留守セット中に用件の録音時間の残量がなくなると、自動的に応答専用メッセージに変わり、用件は録音されません。

「ただいま留守にしています。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。」

●自作の応答メッセージを録音しているとき

自分の声で録音した応答メッセージが使用されます。

自分の声で応答メッセージを録音するには(☞P53)

●外出中

用件が録音される

留守中でも自動的に電話がつながり、用件が録音されます。



■用件録音

留守セット中に電話がかかってくると、自動的に電話がつながり、応答メッセージが流れます。

↓

相手の方が「ピー」という音のあとに話した用件が録音されます。

↓

電話が切れると、録音された曜日と時刻が自動的に録音されます。

外出先から用件を聞くには（☞P57）

外出先から留守をセットするには（☞P57）

●帰宅したら

用件を聞く

用件が録音されているときは、留守ランプが点滅しています。留守を解除すると、自動的に用件の再生が始まります。（☞P55）



お知らせ

- コードレス電話機で留守番電話の機能を利用することはできません。

お願い

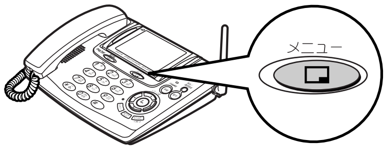
- 留守設定をしているときには、警察（110）、消防（119）からの呼び返しがあると留守番電話が応答します。留守番電話が応答した後は主電話機のハンドセットを取りあげてお話しするかコードレス電話機の 通話 ボタンを押してください。

自分の声で応答メッセージを録音するには

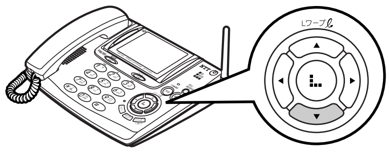
あらかじめ用意されている応答メッセージの代わりに、自分の声で録音した応答メッセージ（最大約20秒）を利用することができます。応答メッセージの録音は、主電話機で行います。

応答メッセージを録音する

1 **ハンドセットを置いたまま、 ボタンを押す。**



2 **下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**



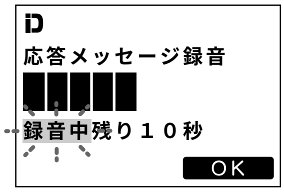
3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「留守機能」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「応答メッセージ録音」を選択し、 ボタン［設定］を押す。**

「受話器を取り、ピーと鳴りましたら応答メッセージをお話しください。」という音声が聞こえます。

5 **ハンドセットを取りあげ、「ピー」という音のあとに応答メッセージを話す。**

録音の残り時間が表示されます。



録音時間（約20秒）を超えると、「ピー」という音が鳴って自動的に録音が止まります。

6 **話し終えたらハンドセットを置く、または ボタン［OK］を押す。**

「ピー」という音が鳴り、録音した応答メッセージが再生されます。
再生が終わると「ピピピピ」という音が鳴り、録音が終わります。

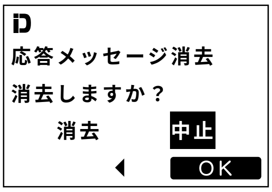
応答メッセージを消去する

1 **ハンドセットを置いたまま、 ボタンを押す。**

2 **下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「留守機能」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「応答メッセージ消去」を選択し、 ボタン［設定］を押す。**



5 **左ボタン（◀）を押して「消去」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

「ピー」という音が鳴り、消去が終わります。

◆応答メッセージの例◆

- 「はい、○○です。ただいま電話に出ることができません。ピーという音のあとに、お名前とご用件をお話しください。」
- 「はい、○○です。ただいま電話に出ることができません。おりかえしお電話いたしますので、お名前と電話番号をお願いします。」

お知らせ

- 用件の録音時間の残量にかかわらず、応答メッセージを録音できます。
- 新たに応答メッセージを録音すると、前に録音した応答メッセージは消去されます。

音量 ▶ ***スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☛P115）***

登録 ▶ ***操作を間違えたときは（☛P118）***
▶ ***登録・設定操作中に電話がかかってきたときは（☛P118）***

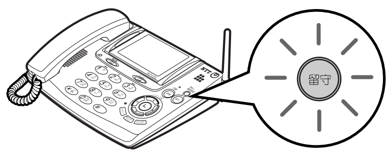
外出するときは

主電話機の 留守 ボタンを押して留守ランプを点灯させるだけで、留守をセットすることができます。留守ランプが点灯または点滅しているときは、すでに留守がセットされています。

留守をセットする

1 ハンドセットを置いたまま、 留守 ボタンを押す。

留守ランプが点灯し、応答メッセージが再生され、留守がセットされます。



ワンポイント

● **留守セット時に使用される応答メッセージは（☞P52）**

● **前の用件を消さずに留守をセットするには（アキュムレート録音）**

お買い求め時は、留守をセットするたびに、前に録音されていた用件が消去されるように設定されています。前の用件を消去せずに留守をセットできるアキュムレート録音に変更することができます。（☞P124）

例：用件A、Bが前回録音されていた場合

<通常の留守セット>

用件 C	用件 D	用件 E	用件 F	用件 ・・・

用件A、Bが消去され、先頭から録音される

<アキュムレート録音で留守セット>

用件 A	用件 B	用件 C	用件 D	用件 ・・・

保存される　ここから録音される

● **録音できる時間は**

1件につき最大約3分です。録音件数は最大59件です。用件録音時間は合計で最大約10分間です（1件の用件が長いときは約6分くらいに短くなります）。

● **留守がセットされているときに録音残量がなくなると**

自動的に応答専用メッセージ(☞P52)に変わり、用件は録音されなくなります。

● **留守番電話が応答するまでの着信音の回数を変えるには（着信回数）（☞P124）**

着信音の回数は、0(トールセイバ)、1〜9回までの範囲で変更することができます。お買い求め時は、用件がすでに録音されているかどうかが着信音の回数で確認できる「0（トールセイバ)」に設定されています。

- 「トールセイバ」に設定されていると、用件が録音されている場合には約2回、録音されていない場合には約5回着信音が聞こえてから電話がつながります。リモコン操作で外出先から用件を聞くときに、3回目の着信音が聞こえた時点で、用件が録音されていないことが確認できます。

帰宅したときは

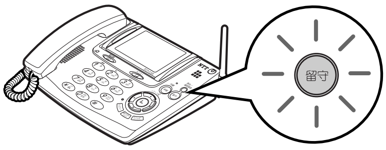
外出中に用件が録音されると、主電話機の留守ランプが点滅します。録音がないときは、留守ランプは点灯のままです。

留守を解除する

1 ハンドセットを置いたまま、留守ボタンを押す。

用件が録音されている場合は留守ランプが点滅から点灯に変わり、用件の件数を案内する音声が聞こえたあと、用件の再生が始まります。各用件の終わりに、録音された時刻と曜日を音声で案内します。

アキュムレート録音（☞P54）に設定しているときは、新たに録音された用件のみ再生されます。



用件を全部再生し終わると、「ピー」という音が鳴り、留守ランプが消灯します。

用件が録音されていない場合は「用件が入っていません」という音声が聞こえたあと、留守ランプが消灯します。

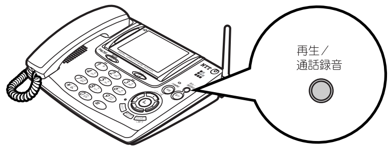
お知らせ

● 用件再生中に外から電話がかかってくると、再生は停止します。

▶ *スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）（☞P115）*

留守を解除したあとに用件を聞き直す（プラスα）

1 ハンドセットを置いたまま、再生／通話録音ボタンを押す。



ワンポイント

●**再生中にできる操作は**

操作	押すボタン
再生中の用件を消去する	① 再ダイヤル/クリア ボタン （「消去しますか？」と表示される） ② ▭ ボタン［OK］
再生中の用件を聞き直す	1
1つ前の用件をもう一度聞く	1 を2回 （0.5秒以内に続けて押す）
用件を遅聞き、早聞きする（再生のスピードを変更する）	2 （押すたびに、遅聞き→早聞き→通常の順に切り替わる）
再生中の用件をとばして次の用件を聞く（最後の用件のときは、再生を終了する）	3
再生を途中で止める	# ボタンまたは再生／通話録音ボタンまたは キャッチ/とりけし ボタン

● **用件をすべて消去するには（用件録音全消去）（☞P124）**

● **留守をセットしたまま用件を再生するには**

ハンドセットを置いたまま、再生／通話録音ボタンを押します。アキュムレート録音（☞P54）に設定しているときは、新たに録音された用件のみ再生されます。

● **ナンバー・ディスプレイをご利用の場合は**

録音されている用件を再生すると、相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。電話帳ダイヤルに登録している場合は名前も表示されます。また、各用件の終わりに音声で相手の方の電話番号をお知らせします。

リモコン操作するには

リモコン操作とは、外からこの電話機に電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞くなどの操作をすることです。リモコン操作を利用するためには、あらかじめ主電話機で暗証番号を登録しておきます。

■リモコン操作の準備

① **暗証番号を登録する。**(☞右記)

② **留守をセットする。**
外出するときは、主電話機の（留守）ボタンを押して、留守をセットします。(☞P54)

③ **外出する。**

ワンポイント

● **暗証番号を変更するには**
新たに暗証番号を登録します。もとの番号は消去され、新しく登録した番号が暗証番号になります。

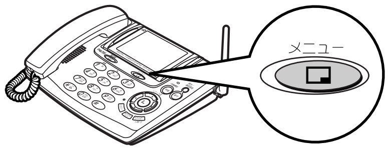
お知らせ

● 登録した暗証番号を確認することはできません。

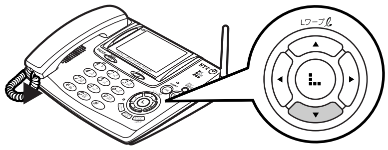
▶ *登録・設定操作中に電話がかかってきたときは（☞P118）*
▶ *操作を間違えたときは（☞P118）*

暗証番号を登録する

1 **ハンドセットを置いたまま、（メニュー）ボタンを押す。**



2 **下ボタン（▼)を押して「設定／ヘルプ」を選択し、（メニュー）ボタン［OK］を押す。**

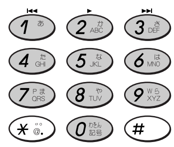


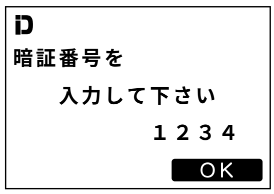
3 **「初期設定」が選択されていることを確認し、（メニュー）ボタン［OK］を押す。**

4 **下ボタン（▼)または上ボタン（▲)で「暗証番号登録」を選択し、（メニュー）ボタン［設定］を押す。**



5 **暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。**



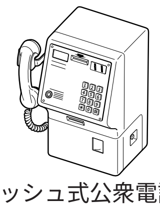


6 **（メニュー）ボタン［OK］を押す。**
「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。

外出先から暗証番号を使って、留守中に録音されている用件を聞きます。
留守セットを忘れて外出してしまったときは、外出先からリモコン操作で留守をセットすることができます。ただし、あらかじめ在宅応答の設定を「15回応答」にしておく必要があります。
(☞P124)お買い求め時は「解除」に設定されています。

外出先から用件を聞く / 外出先から留守をセットする

1 外出先からこの電話機に電話をかける。
プッシュホンまたはプッシュ信号を送ることができる電話機からかけます。
ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば、リモコン操作が行えます。


プッシュ式公衆電話機


プッシュ信号を送ることができる電話機

外出先から用件を聞く

留守番電話の応答メッセージが聞こえている間に…

2 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。
暗証番号を間違えたときは、3秒以上待ってから入力し直してください。

3 「ピー」という音のあとに「番号を押してください」という音声が聞こえたら、[2] ボタンを押す。
「ピー」という音のあとに用件の件数を案内する音声が聞こえたあと、用件の再生が始まります。

●用件再生中にできる操作は

操　作	押すボタン
再生中の用件を聞き直す	[1]
１つ前の用件をもう一度聞く	[1] を2回押す（0.5秒以内に続けて押す）
用件を遅聞き、早聞きする（再生のスピードを変更する）	[2]（押すたびに、遅聞き→早聞き→通常の順に切り替わる）
再生中の用件をとばして次の用件を聞く（最後の用件のときは、再生を終了する）	[3]

4 用件を聞く。
各用件の終わりに、録音された時刻と曜日を音声で案内します。用件を全部再生し終わると、「ピピピピ」という音が鳴り、「番号を押してください」という音声が聞こえます。

●「番号を押してください」のあとにできる操作は

操　作	押すボタン
用件を先頭から聞き直す	[2]
用件をすべて消去して再度留守セットする	[6]

5 リモコン操作が終わったら、電話を切る。

外出先から留守をセットする

呼出音が約15回聞こえたあと、「暗証番号をどうぞ」という音声が聞こえたら…

2 暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押す。
暗証番号を間違えたときは、3秒以上待ってから入力し直してください。

3 応答メッセージが聞こえたら、電話を切る。
「番号を押してください」という音声が聞こえても、操作せずに電話を切ってください。

お知らせ

- 「番号を押してください」という音声のあとに、約4秒間何も操作しなかった場合は、「番号を押してください」のあとに「用件再生は2です。用件再セットは6です」という音声が聞こえます。
- 用件を再生しないと、再セット（用件の全消去）はできません。
- 「外出先から留守をセットする」の操作の途中で暗証番号を押さないで電話を切ったときは、留守はセットされません。
- 暗証番号を登録していない場合や、在宅応答を「15回応答」に設定していない場合は、外出先から留守をセットすることはできません。
- 携帯電話やPHS対応電話機でリモコン操作する場合は、正常に動作しないことがあります。
- リモコン操作を間違えたり、操作をしないと通話が切れます。

ナンバー・ディスプレイを利用するには

電話がかかってくると相手の方の電話番号などが表示されるナンバー・ディスプレイサービスがご利用になれます。このサービスを利用するには、当社とのご契約が必要です。そのうえで、番号表示の設定を「する」にしてください。(☛P123)お買い求め時は「しない」に設定されています。

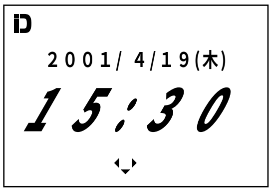
電話がかかってきたとき

電話に出る前に、かけてきた方の電話番号がディスプレイに表示されるので、相手の方を確認してから電話に出ることができます。また、相手の方の電話番号は自動的に記憶されます。

■ このように表示されます

電話がかかってくる前は…

＜主電話機＞



＜時計表示1＞

＜コードレス電話機＞



日付と時刻が表示されています。

着信音が鳴る前に、「受信中」（発信電話番号表示データの受信中）と表示されます。このとき電話に出たり電話をかけたりすることはできません。

着信すると…

＜主電話機＞



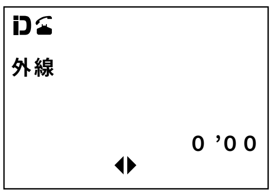
＜コードレス電話機＞



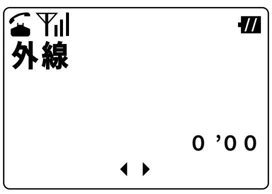
着信音が鳴り、相手の方の電話番号が表示されます。

応答すると…

＜主電話機＞



＜コードレス電話機＞



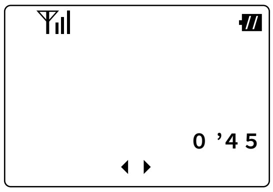
通話時間が表示されます。

電話を切ると…

＜主電話機＞

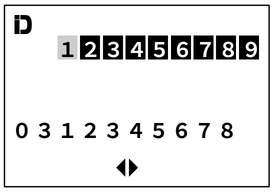


＜コードレス電話機＞



主電話機では、約2秒後に相手の方の電話番号が表示されます。このとき、着信拒否に登録することができます。(☛P63)
約5秒後に表示が消えます。

■留守番電話の用件を再生しているときは…



電話番号が表示されているときに、ハンドセットを取りあげるだけで電話をかけることができます。

ワンポイント

● **電話に出なかったときは**
電話があったことをディスプレイに表示し、バックライトを点滅させてお知らせします。バックライトを点滅させないようにすることもできます。(☛P123)

■ 相手の方の電話番号が表示されない場合

表　示	表示の意味
非通知	かけてきた相手の方が番号を表示しない操作をした または、表示しない契約になっている
公衆電話	相手の方が公衆電話からかけている
表示圏外	相手の方がナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかけている または、サービスが競合しているために電話番号を通知できない
受信エラー	一時的な回線の雑音などにより、ナンバー・ディスプレイのデータが正常に受信できなかった

お知らせ

- 停電中は、ナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用になれません。
- 相手の方がナンバー・ディスプレイをご利用の場合、電話をかけてから呼出音が聞こえ始めるまでの時間が長くなることがあります。
- 電話帳ダイヤルや簡単ダイヤルに登録している相手の方から電話がかかってくると、登録した名前と電話番号が表示されます。
- 1本の電話回線で2セット以上の電話機をお使いになると、発信電話番号が正常に表示されないおそれがあります。
- 主電話機を他の通信機器に接続してご利用になる場合、主電話機の発信電話番号表示機能がご利用になれないことがあります。
- CES（事業所集団電話）に接続しているとき、CES内線からの着信時はナンバー・ディスプレイは提供されません。

サービスを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろな便利な機能を使うことができます。

■かけてきた方の電話番号を表示する（着信履歴表示）

かけてきた方の電話番号は10件分記憶されており、表示させることができます。10件を超えたときは、古い電話番号から消去されます。(☛Ｐ60)

■かけてきた方にかけ直す（着信履歴発信）

着信履歴表示を行い、かけてきた方の電話番号を表示させて、簡単な操作でその電話番号に電話をかけることができます。(☛Ｐ60)

■相手の方の電話番号で着信を拒否する（着信拒否）

あらかじめ登録しておいた電話番号から電話がかかってきたときに、着信音を鳴らさず、応答専用メッセージを流して電話を切ることができます。最大30件まで登録できます。(☛Ｐ62)

■相手の方が電話番号を通知しないとき、着信拒否／留守応答する（非通知着信の設定）

非通知の場合、着信を拒否したり、留守番電話（応答専用メッセージ）で応答することができます。(☛Ｐ123)

■相手の方の電話番号で着信音を変える（鳴り分け）

電話帳ダイヤルまたは簡単ダイヤルに鳴り分け設定をしておくと、その相手の方から電話がかかってきたときに、設定したメロディが流れます。(☛Ｐ38、40)

■相手の方が公衆電話からかけてきたとき、留守応答する（公衆電話の設定）

相手の方が公衆電話の場合、着信音を1回鳴らしたあと、留守番電話で応答するように設定できます。(☛Ｐ123)

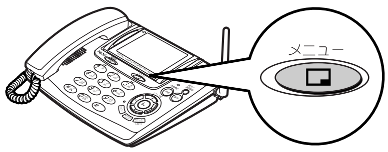
ナンバー・ディスプレイを利用するには

かけてきた相手の方にかけ直す（着信履歴発信）

かけてきた相手の方の電話番号を最新のものから10件分記憶し、ディスプレイに表示させることができます（着信履歴表示）。表示した電話番号には、簡単な操作でかけることができます。

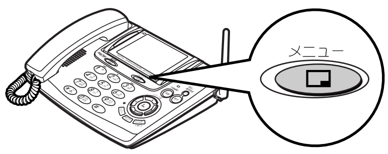
主電話機でかけ直す

1 ハンドセットを置いたまま、（メニュー）ボタンを押す。



2 「着信履歴」が選択されていることを確認し、（メニュー）ボタン［OK］を押す。

最後にかけてきた相手の方の電話番号（記憶できるのは20桁、表示できるのは11桁）と着信日時が表示されます。

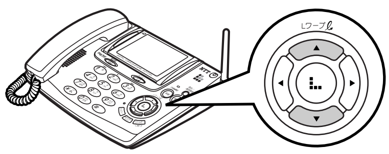




表示されている番号にかける場合は、手順4へ進みます。

3 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を繰り返し押して、かけたい電話番号を表示させる。

着信履歴が順に表示されます。



4 ハンドセットを取りあげる。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

ハンズフリー：（ハンズフリー）ボタンを押します。

5 相手の方が出たら、お話しする。



ハンズフリー：マイクに向かってお話しします。

コードレス電話機でかけ直す

通話ランプが消えていることを確認して…

1 **［再ダイヤル］ボタンを押す。**

「再ダイヤル」が表示されたときは、［再ダイヤル］ボタンを押します。
最後にかけてきた相手の方の電話番号と着信日時が表示されます。

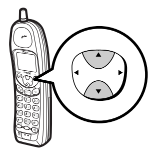




表示されている番号にかける場合は、手順3へ進みます。

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を繰り返し押して、かけたい電話番号を表示させる。**

着信履歴が順に表示されます。



3 **［通話］ボタンを押す。**

ハンズフリー ［スピーカー］ボタンを押します。

4 **相手の方が出たら、お話しする。**



ハンズフリー 送話口（マイク）に向かってお話しします。

ワンポイント

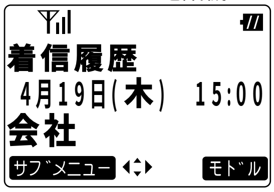
● **相手の方の名前と電話番号が電話帳ダイヤルまたは簡単ダイヤルに登録されているときは**

相手の方の名前も表示されます。

<主電話機>



<コードレス電話機>



コードレス電話機では、左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押すたびに、名前と電話番号の表示が切り替わります。

● **主電話機の着信履歴を消去するには**

①「主電話機でかけ直す」の手順1～3の操作をして、消去したい電話番号を表示させる。
②［電話帳］ボタン［サブメニュー］を押す。
③下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」を選択し、［決定］ボタン［OK］を押す。
④［決定］ボタン［OK］を押す。

● **コードレス電話機の着信履歴を消去するには**

①「コードレス電話機でかけ直す」の手順1～2の操作をして、消去したい電話番号を表示させる。
②［電話帳］ボタン［サブメニュー］を押す。
③下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」を選択し、［決定］ボタン［ケッテイ］を押す。
④左ボタン（◀）を押して「YES」を選択し、［決定］ボタン［ケッテイ］を押す。

お知らせ

● すでに着信履歴に記憶されている電話番号から再度電話がかかってきたときは、前の電話番号は消去されず、新たに同じ電話番号が着信履歴に記憶されます。

ナンバー・ディスプレイを利用するには

相手の方の電話番号で着信を拒否する（着信拒否）

あらかじめ登録しておいた特定の電話番号（最大30件）から電話がかかってきても、自動的に応答専用メッセージ（☞P52）を流し、電話を切ることができます。いたずら電話に困っているときなどに便利です。

着信履歴から電話番号を選んで登録する

1 **「主電話機でかけ直す」の手順1〜3の操作をして（☞P60）、登録したい電話番号を表示させる。**

2 **ボタン［サブメニュー］を押す。**

3 **「特定電話番号登録」が選択されていることを確認し、ボタン［OK］を押す。**

手順1で選択した電話番号が表示されます。

```
特定電話番号登録
着信拒否
0612345678
          ◀  OK
```

4 **ボタン［OK］を押す。**

「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。

拒否したい電話番号を直接登録する

1 **ハンドセットを置いたまま、ボタンを押す。**

2 **下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、ボタン［OK］を押す。**

3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「ナンバー・ディスプレイ機能」を選択し、ボタン［OK］を押す。**

4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「特定電話番号登録」を選択し、ボタン［設定］を押す。**

```
特定電話番号登録
着信拒否
電話番号？
             OK
```

5 **拒否したい電話番号（最大20桁）を市外局番からダイヤルボタンで押す。**

```
特定電話番号登録
着信拒否
0612345678
          ◀  OK
```

6 **ボタン［OK］を押す。**

「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。

登録した電話番号を削除する

1 **ハンドセットを置いたまま、 ボタンを押す。**

2 **下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「ナンバー・ディスプレイ機能」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

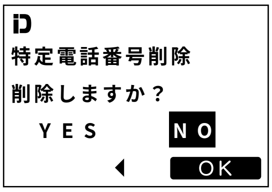
4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「特定電話番号確認」を選択し、 ボタン［設定］を押す。**

5 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を繰り返し押して、削除したい電話番号を表示させる。**

登録した電話番号が順に表示されます。

6 **ボタン［サブメニュー］を押す。**

7 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**



8 **左ボタン（◀）を押して「YES」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

「ピー」という音が鳴り、削除が終わります。

ワンポイント

● **かかってきた電話を着信拒否に登録するには**

① 主電話機で電話を切る。
② 電話番号が表示されている間に、 ボタン［登録］を押す。
③ ボタン［OK］を押す。

● **以前かけた電話番号を着信拒否に登録するには**

① ハンドセットを置いたまま、 再ダイヤル/クリア ボタンを押す。
② ボタン［サブメニュー］を押す。
③「特定電話番号登録」が選択されていることを確認し、 ボタン［OK］を押す。
④ ボタン［OK］を押す。

● **拒否した電話番号を修正するには**

①「登録した電話番号を削除する」の手順1〜5の操作をして、修正したい電話番号を表示させる。
② ボタン［サブメニュー］を押す。
③「修正」が選択されていることを確認し、 ボタン［OK］を押す。
④ 電話番号を修正する。
⑤ ボタン［OK］を押す。

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイ(☛P64)をご利用の場合、通話中の着信に対しては、拒否の動作が行えません。

登録 ▶ ***登録・設定操作中に電話がかかってきたときは (☛P118)***

キャッチホン・ディスプレイを利用するには

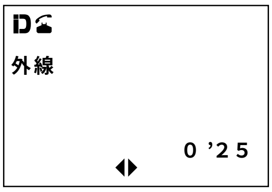
通話中に別の方からかかってきた電話番号などをディスプレイで確認してから電話に出ることができます。このサービスを利用するには、当社との契約が必要です。キャッチホン番号表示を「する」に設定してください。(☞P123)

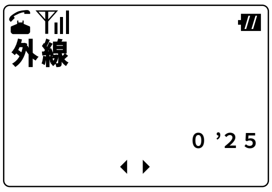
お話し中に電話がかかってきたとき

■ このように表示されます

お話し中は…

<主電話機> <コードレス電話機>

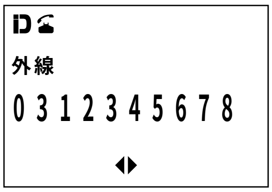


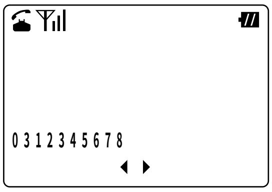


1番目の相手の方との通話時間が表示されています。

2番目の方から電話がかかってくると…

<主電話機> <コードレス電話機>

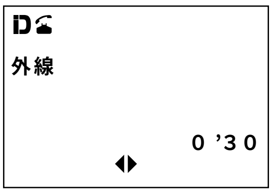


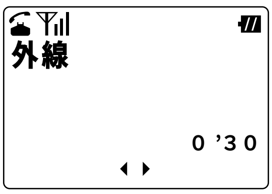


キャッチホンの信号音が聞こえ、2番目の相手の方の電話番号が表示されます。

(キャッチ/とりけし) ボタン／キャッチボタンを押すと…

<主電話機> <コードレス電話機>





2番目の相手の方とお話しできます。
通話時間は、1番目の相手の方のときから継続して表示されます。

もう一度 (キャッチ/とりけし) ボタン／キャッチボタンを押すと…

1番目の相手の方とのお話しに戻ります。

■ 相手の方の電話番号が表示されない場合

電話番号が表示されない理由が表示されます。(☞P59)

お知らせ

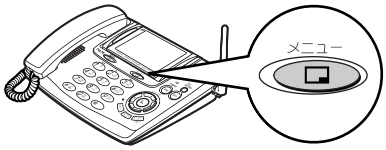
- Lモード使用中サイドライトが点灯中に着信があり、サイドライト消灯後着信音が鳴った場合は電話番号は表示されません。
- ダイヤル中、保留中、録音中、留守応答中、リモコン操作中はキャッチホン・ディスプレイはご利用になれません。
- 留守録音中にキャッチホンが入ると、「ピポッ・ビュッ」という音が録音されます。
- キャッチホン着信時には、1秒程度通話が途切れます。また、キャッチホンの信号音に加えて「ピッ」といった割り込み音が入ります。この割り込み音とお話し中の声が重なると、電話番号などの表示ができない場合があります。
- 停電通話中にキャッチホンが入ると「ピポッ・ビュッ」という音がしますが、電話番号などの表示はできません。
- 電話帳ダイヤルや簡単ダイヤルに登録している相手の方から電話がかかってくると、登録した名前と電話番号が表示されます。
- あとからかけてきた方の電話番号などは約30秒間表示されます。表示中に (キャッチ/とりけし) ボタンを押すと、通話時間の表示となります。

ヘルプ機能を利用するには

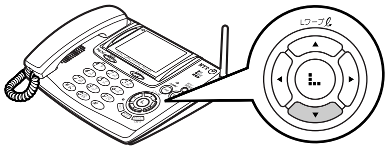
機能の登録・設定操作を知りたいときは、ヘルプ機能を利用して機能番号(☞P128)をディスプレイに表示させ、そこから登録・設定操作をすることができます。

＜例＞暗証番号の登録方法を知りたいとき

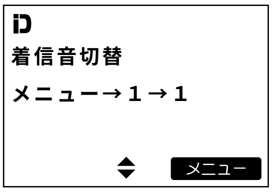
1 **ハンドセットを置いたまま、 ボタンを押す。**



2 **下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

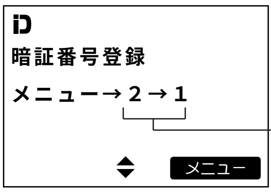


3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「ヘルプ表示」を選択し、 を押す。**



4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を繰り返し押して、項目を選択する。**

この場合は「暗証番号登録」を表示させます。



5 ** ボタン［メニュー］を押したあと、表示された機能番号を押す。**

この場合は 2 1 を押します。

暗証番号登録の画面が表示され、登録操作を行えます。

メッセージ到着お知らせサービスを利用するには

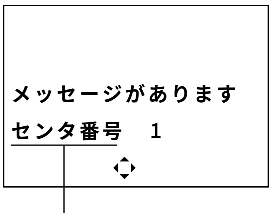
メッセージ到着お知らせサービスとは、当社のメッセージセンタにお客様へのメッセージが録音されたときや、Lモードゲートウェイでお客様宛のメールをお預かりしたときなどに、その情報を受信し電話機のディスプレイに表示させてお客様にお知らせするサービスです。
このサービスをご利用になるには、マジックボックス、キャッチホンIIなどとあわせてメッセージ到着お知らせサービスを当社とご契約のうえ、Lモードの端末自動設定の操作を行うか、発信電話番号表示機能を「する」に設定する必要があります。

メッセージ到着お知らせサービスを利用する

■メッセージの表示例

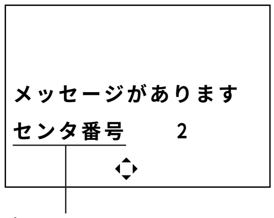
メッセージ到着お知らせサービスでは、5つのメッセージセンタを利用します。センタ1はマジックボックスやキャッチホンIIで、センタ2はLモードサービスのLメールで利用します。
ディスプレイに「メッセージがあります」と表示されたとき、どのメッセージセンタからのお知らせかはセンタ番号で識別してください。「センタ番号1　2」のように一度に2つ以上のセンタからのお知らせを表示する場合もあります。

＜お客様が電話に出られなかった間に、メッセージが録音されたときの表示例＞



「センタ番号1」表示されたときは、メッセージを聞くための操作を行います。

＜Lモードゲートウェイでメール（Lメール）をお預かりしたときの表示例＞



「センタ番号2」と表示されたときは、メールを受信して読む操作（☞P80）を行います。

お知らせ

- 停電中は「メッセージがあります～」の通知が表示されません。また、通知が表示されているときに停電になった場合は表示が消え、停電が終わっても再度表示はされません。
- このサービスをご利用になっていると、停電中にかかってきた電話に出たときに「ビュッ」という音が聞こえることがあります。この場合はいったん電話を切り、再度着信音が鳴ったら応答してください。
- メッセージは通話中、操作中は表示されません。
- 「メッセージがあります」の表示は、メッセージセンタからのメッセージ消去情報を受信すると自動的に消えます。
- メッセージセンタからお知らせを受信したことは、着信履歴（☞P60）に記録されます。この場合、「センタ番号2　メディア2」のように表示され、お知らせを受信した日時は表示されません（メディアの番号は表示されないこともあります）。
- 発信電話番号表示機能はお買い求め時は「しない」に設定されています。
- マジックボックス、キャッチホンII、Lモードサービスの詳細については、局番なしの116または当社の営業所等へお問い合わせください。

その他の便利な機能を使うには

この電話機にはいろいろな機能があります。用途に応じてお使いください。

主電話機だけの便利な機能

機　能	こんなときに	このように操作します
お話し中の内容を録音する（通話中録音）	お話し中、覚えておきたい用件をメモ代わりに録音しておきたい	お話し中に 再生／通話録音 ➡ 録音を終えたら 再生／通話録音 または キャッチ/とりけし

主電話機とコードレス電話機の便利な機能

機　能	こんなときに	このように操作します
キャッチホンサービスを利用する	お話し中にかかってきた別の電話にも出たい（当社の「キャッチホン」を契約する必要があります）	お話し中に「キャッチホン」の信号が聞こえたら ➡ 相手の方に待っていただくように伝える ➡ キャッチ/とりけし ➡ あとからかけてきた方と ➡ はじめにお話ししていた方とのお話しに戻るときは、もう一度 キャッチ/とりけし
プッシュホンサービスを利用する（DP→PB切替）	ダイヤル回線に接続しているが、各種プッシュホンサービスを利用したい	電話をかけ、つながったら ＊ ➡ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 #

ワンポイント

● **利用できるプッシュホンサービスの種類は**
以下のようなものがあります。
- クレジット通話サービス
- ポケットベルサービス
- 銀行ANSERサービス
- ホームテレホンによるテレコントロール
- 留守番電話へのリモコン操作など

● **通話中録音できる時間は**
約10分録音できます。ただし、連続録音内容により、約6分くらいになります。

お知らせ

● 内線でお話ししているときやハンズフリーでお話しているときは、通話中録音はできません。
● 録音件数は最大59件です。用件録音時間は合計で最大約10分間です（1件の用件が長いときは約6分くらいに短くなります）。
● キャッチホンサービスをご利用になるとき以外で、お話し中にキャッチボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。
● 銀行ANSERサービスなどの一部のシステムでは、プッシュホンサービスを利用できない場合があります。
● プッシュ信号に切り替えた場合、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
● ＃8300番、＃8501番など1桁目が＊や＃の番号を利用するときは、プッシュ回線の契約が必要です。

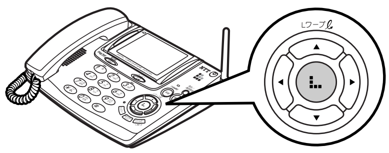
Lモードをご利用になる前に必ずお読みください

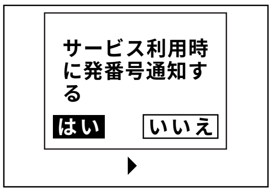
Lモードとは、ブラウザ（情報検索）サービスの利用やメールのやりとりといったインターネットの活用が、電話機を使って手軽にお楽しみいただけるサービスです。Lモードを利用するためには、事前に当社と契約すると同時に月額使用料が必要となります。また、当社と契約したあと、このページの操作を行う必要があります。

始めにこの操作を行ってください（端末自動設定機能）

Lモードをはじめてご利用になる場合、ボタンを押すと自動的にLモードゲートウェイアクセス番号を取得するための設定を行います。この設定を行わないと、Lモードをご利用になれません。また、電源コードを抜いたり停電があったときには、もう一度この設定を行う必要があります。

1 **ボタンを押す。**





2 **「はい」が選択されていることを確認し、ボタンを押す。**

「接続中です」、「設定中」の画面が表示され、自動的に設定が完了します。設定が完了すると、「設定完了」と表示されます。



3 **ボタンを押す。**

待ち受け画面に戻ります。

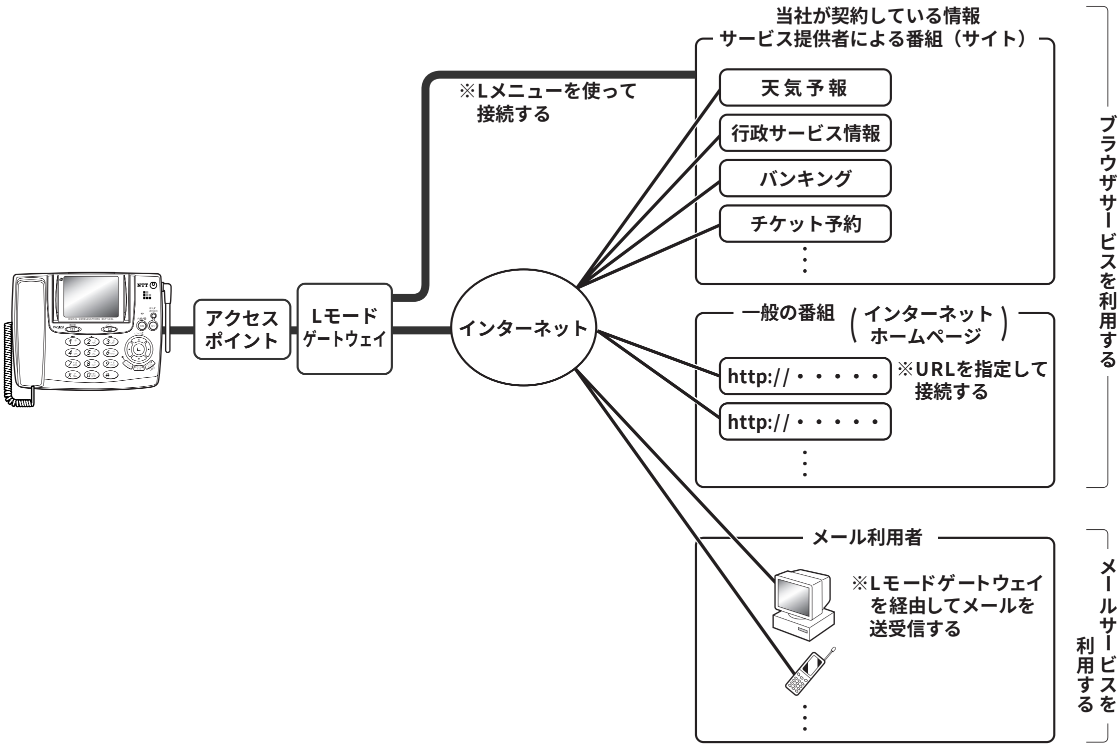
ワンポイント

● **設定を解除するには**
待受中に電源コードを抜き、再び差し込むと設定が解除され、Lモードが利用できなくなります。

お知らせ

●「サービス利用時に発番号通知する」の画面で「いいえ」を選択しボタンを押した場合は「サービスご利用には発番号通知が必要です」と表示され、自動設定を行いませんのでLモードをご利用できません。
●端末自動設定中に中止をしたときなど設定が完了していない場合は、Lモードサービスをご利用になることはできません。
●Lモードサービスを解約された場合、端末自動設定はできませんので一度電源コードを抜くと受信メールやBookmarkの参照などはご利用できなくなります。
●「接続中です」または「設定中」と表示されている間は、主電話機をご利用になることができません。
●PBX（構内交換機）、ホームテレホンなど発信先の電話番号のほかにダイヤルの先頭に「0」などをつける必要がある通信機器に本商品を接続した場合はLモードをご利用いただけません。
●Lモードをご利用になるには、発番号（お客様の電話番号）を通知する必要があります。

こんなことができます



アクセス
ポイント
Lモード
ゲートウェイ
インターネット
※Lメニューを使って
接続する
当社が契約している情報
サービス提供者による番組（サイト）
天気予報
行政サービス情報
バンキング
チケット予約
一般の番組（インターネット
ホームページ）
http://・・・・・
※URLを指定して
接続する
http://・・・・・
ブラウザサービスを利用する
メール利用者
※Lモードゲートウェイ
を経由してメールを
送受信する
メールサービスを
利用する

Lモードをご利用になる前に必ずお読みください

おぼえておいてください

■ **Lモードの操作をしているのにサイドライトやディスプレイの「」が点灯していないことがあるが？**
サイドライトとディスプレイの「」は、Lモードゲートウェイと接続している状態のときのみ点灯します。「」は状態により点滅することがあります。
Lモード操作中でもLモードゲートウェイと接続していないときは、サイドライトと「」は消えています。

■ **Lモードの操作中は通信料金がかかる？**
Lモードゲートウェイと接続しているとき（サイドライトが点灯しディスプレイの「」が点灯または点滅しているとき）は通信料金がかかります。サイドライトと「」が消えているときは通信料金はかかりません。

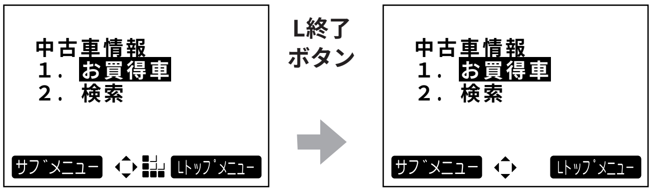
■ **何もしていないのに「切断されました」と表示されたら？**
(i.)ボタンを押してください。
回線が切断されてサイドライトと「」が消えてもサイトやメール画面が表示された状態は保たれます。この状態のときは通信料がかかりません。また別のサイトを見るなどの操作を行うと自動的にもう一度接続が行われます。
Lモードゲートウェイと接続中、一定の時間画面操作を何もしないでいると自動的に接続が切断されるのは、切断のし忘れを防止する「無通信監視タイマ」機能の働きです。切断までの時間（初期値3分）を変更したり、自動的に切断されないように設定することもできます。(☞P112、125)



無通信監視タイマがタイムアウトした場合、「切断されました」が表示されるときとされないときがあります。「ページ取得中」が表示されているときに、無通信監視タイマがタイムアウトしたときは表示されます。ページ閲覧中やメールを読んでいる場合にタイムアウトしたときは、表示されません。

■ **Lモード利用中に電話がかかってきたときは？**
サイドライトが点灯し「」が点灯や点滅をしているときは電話を受けることができませんが、消えているときは電話が受けられます。

■ **Lモードゲートウェイとの接続を切断したいときは？**
Lモードゲートウェイとの接続を切断するには、「L終了」ボタンを押します。サイドライトと「」が消えても、サイトやメール画面が表示された状態は保たれます。

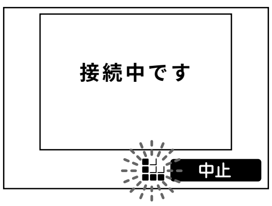


■ **待ち受け画面に戻るときは？**
サイドライトが消灯し「」が点灯または点滅していないときに「L終了」ボタンを押すと、Lモードの画面から待ち受け画面に戻ります。サイドライトと「」が点灯または点滅しているときには、「L終了」ボタンを押してLモードゲートウェイとの接続を切断してから、もう一度「L終了」ボタンを押します。
(i.)ボタンを押したあと待ち受け画面に戻るまで電話をかけることができません。

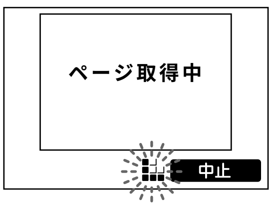
ワンポイント

●**Lモードゲートウェイと接続している状態により以下の画面が表示されます。**

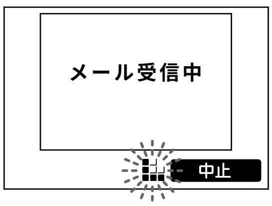
- Lモードゲートウェイへの接続を開始してから完了するまで



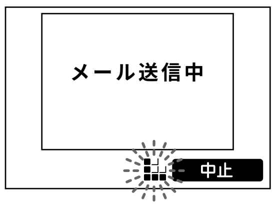
- Lモードゲートウェイからページ取得中（ブラウザサービス）



- Lモードゲートウェイからメール受信中（メールサービス）

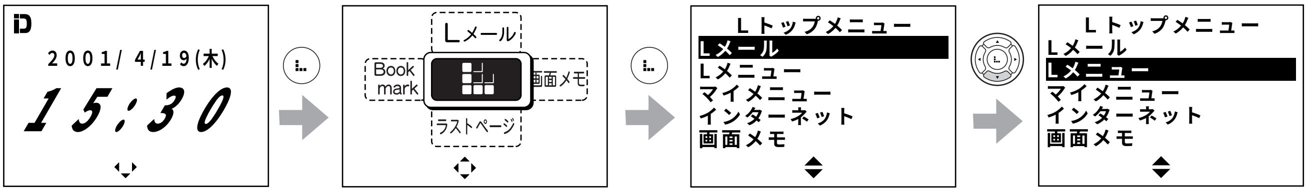


- Lモードゲートウェイにメール送信中（メールサービス）



■ブラウザ（情報検索）サービスを利用する（☛基本操作P73～75、☛応用操作P83～94）

ディスプレイ上でメニューを選択しながら、さまざまなサイト（情報サービス提供者が提供する番組）を利用することができます。サイト以外のインターネットホームページを見ることもできます。



〈待ち受け画面〉

Lメール
Lメールのメニュー（☛P72）を表示させます。

Lメニュー
便利なメニューが用意されたサイトに接続します。

マイメニュー
当社が契約しているサイトに登録すると、ここから簡単な操作で接続できます。

インターネット
用意されたサイト以外の、インターネットホームページに接続することができます。（☛P83）

画面メモ
サイト／ホームページの表示内容を保存しておき、何度も見直すことができます。（☛P87）

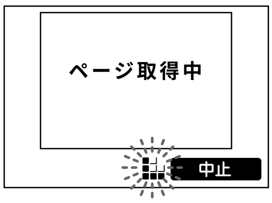
※下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で、あと2項目あるのが確認できます。

Bookmark
お気に入りのサイト／ホームページに簡単に接続できます。（☛P85）

Lワープ
Lワープ（☛P86）に登録したサイト／ホームページを確認したりタイトルを編集することができます。

Lモードゲートウェイとの接続が開始され、サイドライトが点灯しディスプレイの「▦」が点滅します。





ページ取得が完了するとLメニューの一覧が表示されるので、お好みのメニューを選んでサイトに接続します。（☛P73）

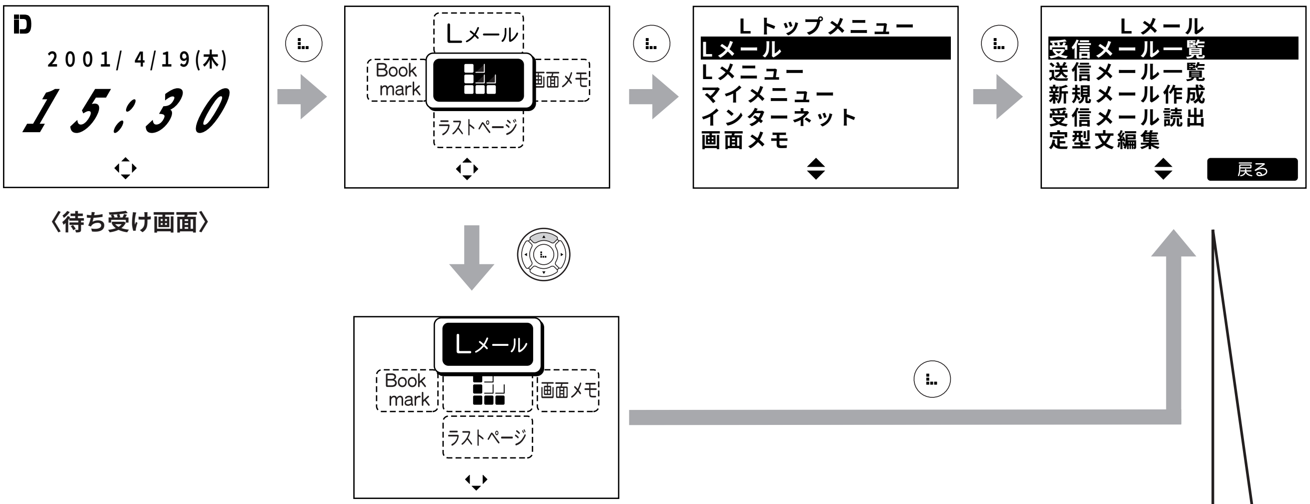
お知らせ

- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは、正しく表示されない場合があります。
- Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「▦」が点灯または点滅しているとき）は通信料金がかかります。
- パスワードの変更、マイメニューへの登録についてはLモードサービスの説明書をご覧ください。
- (L)ボタンを押してLモードゲートウェイとの接続を開始したあと（「接続中です」を表示）、回線の状態によってはまれにLモードゲートウェイと接続出来ない場合があります（「接続失敗」が表示されます）。
- 回線の状態によってはまれにLモードゲートウェイとの接続が切断されることがあります。また、Lモードゲートウェイに接続しているときにキャッチホンやキャッチホン・ディスプレイの割り込み音が入ると、通信が不安定になり切断されることがあります（どちらも「切断されました」と画面表示され「▦」とサイドライトが消灯します）。この場合は(L)ボタンを押して「切断されました」の画面表示を消し、もう一度(L)ボタンを押してLモードゲートウェイへの接続の操作を始めてください。

Lモードをご利用になる前に必ずお読みください

■メールサービスを利用する
（☞基本操作P76～82、☞応用操作P92～93、95～111）

Lモードゲートウェイへ接続し、メールの送受信をすることができます。Lモード対応の電話機どうしはもちろんのこと、インターネットを経由して電子メールのやりとりもできます。



受信メール一覧
受信メールを読み直す（☞P82）　送信・受信メール一覧を並べ替える（☞P102）　送信・受信メール一覧の表示方法を切り替える（☞P103）　受信メールの返事を送る（☞P105）　受信メールをほかの宛先に転送する（☞P106）　特定の受信メールを保護する（☞P107）　差出人を電話帳に登録する（☞P107）　受信メールをすべて削除する（☞P108）　特定の受信メールを削除する（☞P108）

送信メール一覧
送信メールの内容を確認する（☞P96）　未送信メールをまとめて送る（☞P98）　保存していた未送信メールを送る（☞P98）　送信メールを手直しして使う（☞P99）　送信メールをすべて削除する（☞P100）　特定の送信メールを削除する（☞P100）　特定の送信メールを保護する（☞P101）　送信・受信メール一覧を並べ替える（☞P102）　送信・受信メール一覧の表示方法を切り替える（☞P103）

新規メール作成
新規メールを作成して送る（☞P76）　作成したメールを保存する（☞P79）

受信メール読出
Lモードゲートウェイがお預かりしているお客様宛のメールを読み出す（☞P80）

定型文編集
文字入力に便利な独自の定型文を登録する（☞P109）

メール件数確認
送信メール一覧、受信メール一覧に保存されているメールの数を確認する（☞P111）

署名貼付設定
送信するすべてのメールに署名を付ける（☞P110）

署名
送信メールに付ける自分の名前やメールアドレスを保存する（☞P110）

お知らせ

- Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「」が点灯または点滅しているとき）は、通信料金がかかります。また、Lモードゲートウェイ接続中は主電話機を電話としてご利用になることができません。

Lモードゲートウェイと接続して各種サービスを利用する

Lモードゲートウェイと接続し、情報サービス提供者が提供するサイトを使った各種サービスを利用することができます。

サイトに接続する

1 **待ち受け画面で ボタンを2回押す。**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「Lメニュー」を選択する。**

```
Lトップメニュー
Lメール
Lメニュー
マイメニュー
インターネット
画面メモ
```

3 **ボタンを押す。**

Lモードゲートウェイとの接続が開始されます。「接続中です」、「ページ取得中」と表示されたあと、メニューが表示されます。

```
Lメニュー
1今日の料理
2今日のお得情報
3天気予報
4L ショッピングセンタ
5L マネーカウンタ
サブメニュー        Lトップメニュー
```

4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的のメニューを選択し、 ボタンを押す。**

```
天気予報
1今日の天気
2週間天気予報
3長期予報
4外出先の天気
5高速道路の天気
サブメニュー        Lトップメニュー
```

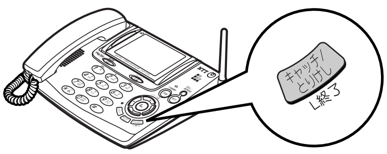
5 **手順4の操作を繰り返して、目的のサイトを見る。**

```
今日の天気
＜○○市＞
天気：晴れ
降水確率：１０％

■別の地域を選択
サブメニュー        Lトップメニュー
```

6 **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは、「L終了」ボタンを押す。**

サイドライトと「 」が消えます。



7 **Lモードの操作を終了するときは、もう一度「L終了」ボタンを押す。**

ワンポイント

● **文字だけを表示させたいときは**
サイトを表示するときに、画像データを表示させないように設定を変えることができます。「L設定」で設定変更する方法もあります。（☞P112、125）
①サイトを表示させている状態で、 ボタン［サブメニュー］を押す。
②下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「画像表示設定」を選択し、 ボタンを押す。
③下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「表示しない」を選択し、 ボタンを押し「設定しました」が表示されたら［OK］を押す。

● **表示中のサイトのURLを確認するには**
①サイトの表示中に、 ボタン［サブメニュー］を押す。
②下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「URL参照」を選択し、 ボタンを押す。
③サイトの画面に戻るときは、 ボタン［戻る］を押す。

● **「切断されました」と表示されたら（☞P70）**

● **Lモード利用中に電話がかかってきたときは（☞P70）**

お知らせ

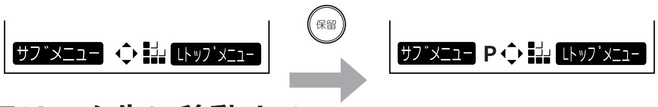
● GIF形式以外の画像はこの電話機のディスプレイで表示できません。画像の位置には ☒ が表示されます。またGIF形式であっても表示できない場合があります。
● Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは、正しく表示されない場合があります。
● Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「 」が点灯または点滅します）は通信料金がかかります。

Lモードゲートウェイと接続して各種サービスを利用する

サイト画面上での操作のしかた

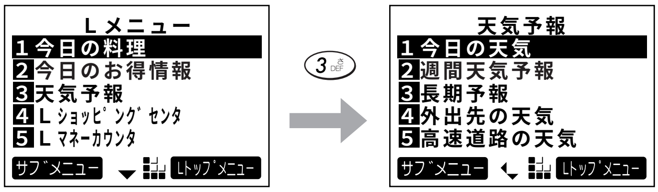
■画面の下方／上方を見る

ディスプレイに１画面が表示しきれていないときは、下ボタン（▼）を押して画面の下方を表示させます。上方向に戻るときは上ボタン（▲）を押します。
このとき、（保留）ボタンを押してガイダンス行に「Ｐ」を表示させると、画面がページ単位の切り替えになります。もう一度（保留）ボタンを押すと、１行単位に戻ります。



■リンク先に移動する

項目を下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で選択し、（決定）ボタンを押すと、別のサイト（リンク先）に接続できます。
項目に番号がついてリンクとなっている場合は、ダイヤルボタンで項目番号を入力するだけでリンク先へ接続できる場合があります。



■前に見ていたサイトへ戻る／次のサイトへ進む

サイトの表示履歴が記憶されているので、前に見ていたサイトに戻ったり、もう1度進んで表示させたりすることができます。

＜A＞　＜B＞　＜C＞



＜A＞→＜B＞→＜C＞の順に接続した場合、＜C＞を表示しているときに左ボタン（◀）を繰り返し押すと、＜B＞→＜A＞と戻って表示することができます。＜A＞に戻ってから右ボタン（▶）を押すと、もう1度＜B＞→＜C＞と進んで表示できます。

■サブメニューを使う

サイトを表示しているときに、（サブメニュー）ボタン［サブメニュー］を押すと、次のようなサブメニューが表示されます。



下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で項目を選択して（決定）ボタンを押すと、次の操作に進めます。

Bookmark登録･･･表示中のサイトをBookmarkに登録する（☞P85）
再読込･･･････････表示中のサイトを、新しい情報に更新する（☞P89）
URL参照 ････････表示中のサイトのURLを確認する（☞P73）
Bookmark･･･････あらかじめBookmarkに登録してあるサイトに移動する（☞P85）
画面メモ登録･････表示中のサイトを画面メモに登録する（☞P87）
スクリーン設定･･･表示しているサイトの先頭の画像を待ち受け画面に使う（表示しているサイトに画像が複数ある場合）（☞P91）

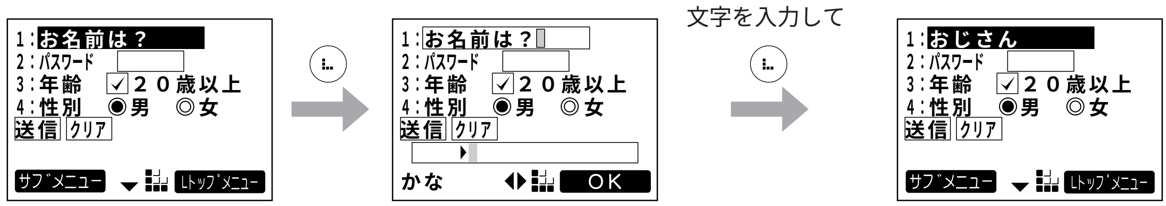
※下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を押すと、あと4項目あるのが確認できます

画像選択表示･････画像を１枚選択して表示させる（☞P90）
Lメール ･････････Lメールのメニュー表示（☞P72）に切り替える
Lワープ登録 ･････表示中のサイトをLワープに登録する（☞P86）
画像表示設定･････サイト画面の画像データを表示する／しないを切り替える（☞P73）

■文字を入力する

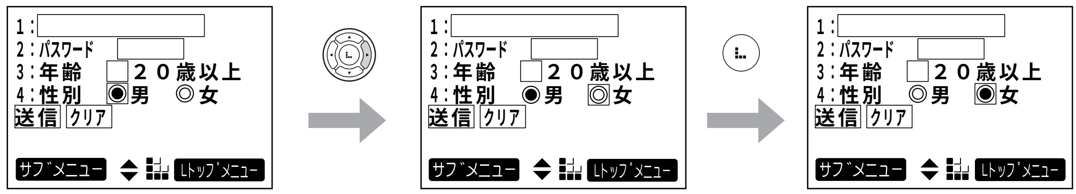
文字を入力したいテキストボックスを下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で選択し、ボタンを押すと、カーソルが表示されて文字が入力できる状態になります。文字を入力し、ボタンを押すと、文字入力が完了します。

文字を入力するには（☛P46）



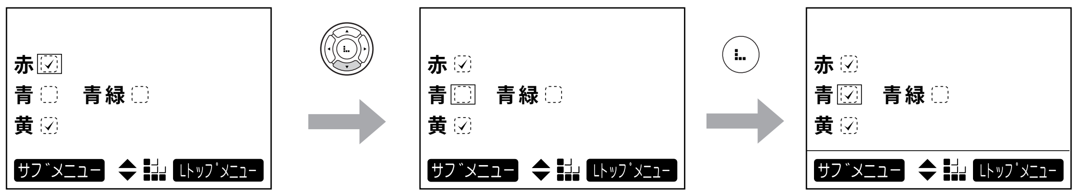
■ラジオボタンのついた項目を選択する

目的の項目のラジオボタン「◎」を「◉」にすることによって、複数の項目から１つだけ確定できます。下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的の項目に枠を移動させ、ボタンを押して確定します。



■チェックボックスにチェックマークをつける

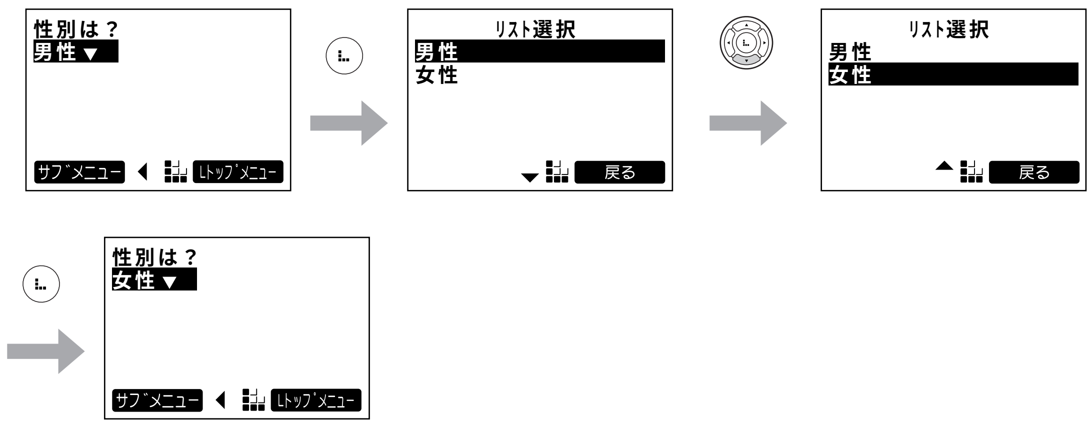
複数の項目から複数確定できます。下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的の項目に枠を移動させ、ボタンを押します。



ボタンを押すごとに確定／
未確定が切り替えられます。

■プルダウンメニューから項目を選択する

項目の右側に「▼」が表示されているときにその項目を選択してボタンを押すと、隠れていた選択肢（プルダウンメニュー）が表示されます。下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的の項目を選択し、ボタンを押して確定します。



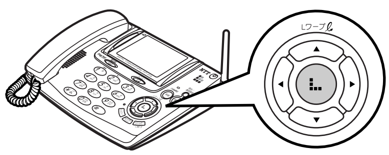
メールを作成して送信する

メールを送る基本的な方法として、新規メールを作成してすぐに送信する方法があります（送信メール一覧から保存した未送信メールを送る手順についてはP98を参照してください）。送信したメールは送信メール一覧に最大20件まで保存され、読み直すこともできます。

新規メールを作成して送信する

1 **待ち受け画面で ボタンを3回押す。**

Lメールのメニューが表示されます。



2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「新規メール作成」を選択し、 ボタンを押す。**

本文表示画面が表示されます。

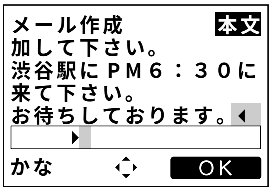


3 **ボタンを押す。**

本文入力画面が表示されます。

4 **本文（最大全角500文字分）を入力する。**

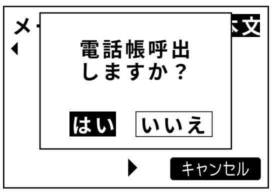
「文字を入力するには」（☞P46）



5 **ボタンを押す。**

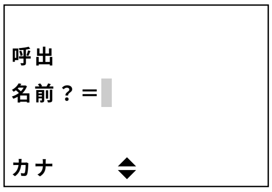
本文表示画面に戻ります。

6 **右ボタン（▶）を押して宛先表示画面を表示させ ボタンを押す。**



電話帳を使わずに宛先を入力するときは（☞P77）

7 **ボタンを押す。**



8 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的の電話帳に▶を移動させ、 ボタンを押す。**

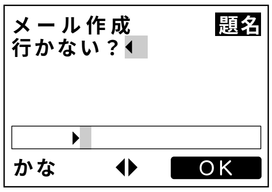
宛先表示画面に戻ります。
題名を入力する必要がない場合は、手順12に進みます。
登録されているアドレスを確認するには（☞P77）

9 **右ボタン（▶）を押して題名表示画面を表示させ、 ボタンを押す。**

題名入力画面が表示されます。

10 **題名（最大全角30文字分）を入力する。**

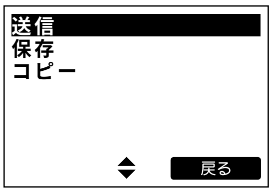
「文字を入力するには」（☞P46）



11 **ボタンを押す。**

題名表示画面に戻ります。

12 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



13 **「送信」を選択し ボタンを押す。**

Lモードゲートウェイとの接続が開始されます。「接続中です」と表示されたあと、メールが送信されます。

14 **「送信完了」と表示されたら、 ボタンを押す。**

送信メール一覧が表示されます。

15 **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは「L終了」ボタンを押す。**

ワンポイント

- **作成したメールを保存するには（☞P79）**
- **保存されていたメールを送信するには（☞P98）**
- **一度送信したメールを手直しして送信するには（☞P99）**
- **受信したメールの返事を出すには（☞P105）**
- **受信したメールをほかの宛先に転送するには（☞P106）**
- **送信メールの入力必須項目は**
  宛先のみです。宛先が指定されていれば、題名や本文が未入力でも送信操作が行えます。
- **電話帳を使わずに宛先を入力するときは**
  手順6のあと、次のように操作します。
  ①右ボタン（▶）を押して「いいえ」を選択し、（決定）ボタンを押す。
  ②宛先（半角で最大50文字）を入力する。
  ③（決定）ボタンを押す。
  ④手順9以降の操作を行う。
- **登録されているアドレスを確認するには**
  手順8で目的の電話帳に▶を移動させたあとで（ソフトキー）ボタン［詳細］を押すと、電話帳に登録されているアドレスが確認できます。
- **送信を中止するには**
  送信中に（ソフトキー）ボタン［中止］を押します。
- **保存しておきたくないメールは**
  送信メール一覧から削除できます。（☞P100）
- **Lモード利用中に電話がかかってきたときは（☞P70）**
- **Lモードの操作をやめるときは（☞P70）**
  「L終了」ボタンを押して待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

- 送信メール一覧に未送信メールと保護メールが合わせて20件あると、新規メールが作成できません。未送信のメールを送信する、保護メールの保護を解除する、不要なメールを削除するなどの操作をしてください。
- 停電が発生したときに作成中のメールは保存されません。
- 送信メールの宛先に入力できるアドレスは1件のみです。2件以上入力するとどちらの宛先にも送信されません。
- 題名、本文に半角カタカナ、絵文字を入力してメールを送信した場合は、相手側が正常に表示できない場合があります。
- 定型文の入力が最大文字数の制限を超えた場合は、入力できる文字数のみが入力されます。
- Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「（アイコン）」が点灯または点滅しているとき）は通信料金がかかります。
- メール作成中に着信すると未送信メールに保存されます。
- 最大入力文字数については、半角を使用した場合は全角を使用した場合の2倍の文字数が入力できます。

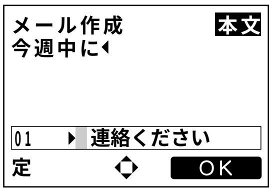
◆自分宛にメールを送ってみましょう◆

メールが送れるかどうかを試すために、自分宛にメールを送ってみましょう。
「新規メールを作成して送信する」の手順で新規メールを作成します。宛先にはこの電話機のメールアドレスを指定してください。題名と本文は、入力しなくても送信できます。送信が終了したら、「メールを受信して読む」（☞P80）の操作を行ってみましょう。

定型文を使って文字を入力する（プラスα）

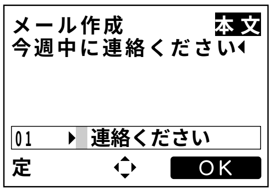
「こんにちは」「メールください」などの、よく使われる文が簡単に入力できます。あらかじめ用意されている定型文だけでなく、独自の定型文を登録して利用することもできます。（☞P109）

1 本文、宛先、題名などの入力画面で、（文字）ボタンを繰り返し押し、定型文入力モードに切り替える。



2 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的の定型文を表示させる。

3 （ソフトキー）ボタン［OK］を押す。
定型文が入力されます。



絵文字を入力する（プラスα）

メール本文の入力画面、またはサイト／ホームページの入力画面に限り、絵文字（232種類）（☞P141）を入力することができます。

1 メールの題名、本文またはサイト／ホームページの入力画面で、（文字）ボタンを繰り返し押し、かな入力モードに切り替える。

2 （＊）ボタンを押して絵文字を表示させる。

3 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で表示内容を切り替え、左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で目的の絵文字を選択して（決定）ボタンを押す。

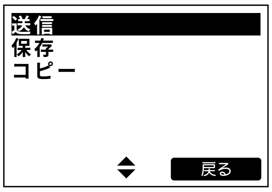
メールを作成して送信する

文字をコピーする

プラス α

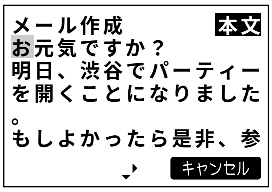
繰り返し使いたい文や宛先などをメール作成中や編集中にコピーしておくと、貼り付けの操作をするだけで、簡単に入力できます。貼り付けは、新しくコピーを行うまで繰り返し行えます。

1 本文、宛先、題名などの入力画面で、ボタン［サブメニュー］を押す。



宛先、題名の入力をする場合は手順6へ進みます。

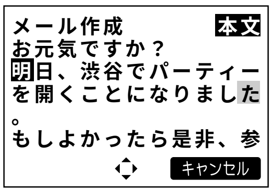
2 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「コピー」を選択し、ボタンを押す。
コピー元の画面に戻ります。



3 上下左右ボタン（▲、▼、◀、▶）で、カーソルをコピーしたい最初の文字に移動させる。

4 ボタンを押す。

5 上下左右ボタン（▲、▼、◀、▶）で、カーソルをコピーしたい最後の文字に移動させる。



6 ボタンを押す。
「コピーしました」と表示されます。

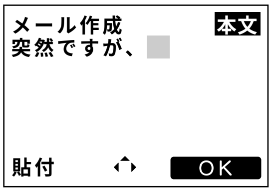
7 ボタンを押す。
コピー元の画面に戻ります。

文字を貼り付ける

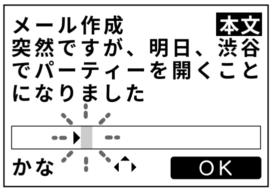
プラス α

あらかじめコピーしておいた文字を貼り付けます。

1 文字を貼り付ける位置にカーソルがある状態で、ボタンを繰り返し押し、貼付入力モードに切り替える。



2 ボタン［OK］を押す。
文字が貼り付けられ、貼り付け前の入力モードに切り替わります。



お知らせ

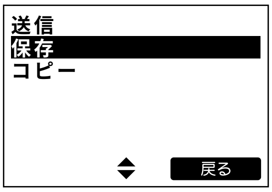
- 停電時にはコピーした文字が消去され、貼り付けできなくなります。

作成したメールを保存する

メールを作成したあと、すぐに送信しないで保存しておくことができます。保存しておいたメールは、送信メール一覧から送信します。（☞P98）

1 **「新規メールを作成して送信する」の手順1〜12の操作を行う。****（☞P76）**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「保存」を選択する。**



3 **ボタンを押す。**

4 **「はい」が選択されていることを確認し、ボタンを押す。**

作成したメールが送信メール一覧に保存されます。

メールを受信する

お客様宛のメールは、Lモードゲートウェイがお預かりしています。新しいメールをお預かりしたことをお知らせする「メッセージがあります　センタ番号　2」という文字（☞P66）がディスプレイに表示されたら、メール受信の操作を行ってください。受信したメールは受信メール一覧に保存され、すぐに読むことができます。
また、受信メールは受信メール一覧に最大50件まで保存され、すでに50件保存されている場合には、保護されていない古い既読メールから自動的に削除されます。

メールを受信して読む

新しく受信したメールを読むもっとも基本的な方法として、Lモードゲートウェイへの読み出しを行い、メール受信後すぐに内容を読む手順を説明します。内容画面についての詳細は、「内容画面の見かた」（☞P81）を参照してください。また、すでに受信済みのメールを読む操作については、「メールを読み直す」（☞P82）を参照してください。

1 **待ち受け画面で（i.）ボタンを3回押す。**

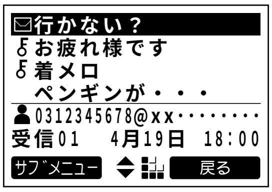


2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「受信メール読出」を選択し、（i.）ボタンを押す。**

新しい受信メールがあるときは、「接続中です」と表示されたあと、メールが受信されます。「受信メールがありません」／「失敗しました」と表示されたときは（i.）ボタンを押すとLメールメニューに戻ります。

3 **「受信完了」と表示されたら、（i.）ボタンを押す。**

最新の受信メールが選択された受信メール一覧が表示されます。

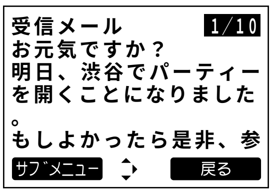


4 **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは「L終了」ボタンを押す。**

接続が切断され、サイドライトと「」が消えます。

5 **（i.）ボタンを押す。**

受信メールの内容が表示されます。



6 **内容の確認が終わったら、（□）ボタン［戻る］を押す。**

一覧に戻ります。他の受信メールを読むときは、下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的の受信メールを選択し、手順5～6を繰り返します。

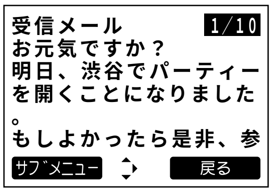
ワンポイント

- **削除されないように特定の受信メールを保護するには（☞P107）**
- **受信したメールの返事を出すには（☞P105）**
- **受信したメールをほかの宛先に転送するには（☞P106）**
- **差出人を電話帳に登録するには（☞P107）**
- **もっと簡単に受信操作を行うには**
  Lワープ（☞P86）機能を使って、以下のように操作します。
  ①上ボタン（▲）を押す。
  ②（1）を押す。
- **「メール限界」と表示されたときは**
  受信メール一覧がすでにいっぱいです。保護メールと未読メールが合わせて50件あると、新しいメールが受信できません。保護メールの保護を解除するか、不要なメールの削除を行ってください。（☞P107、108）
- **Lモードの操作をやめるときは（☞P70）**
  「L終了」ボタンを押して待ち受け画面に戻ります。

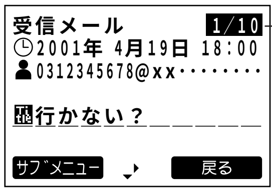
お知らせ

- お客様に読み出しされたメールは、Lモードゲートウェイ内から削除され、再度読み出しを行うことはできません。
- お客様宛のメールをLモードゲートウェイでお預かりする期間は14日間です。また、お預かりできるメールは、最大200件です。
- Lモードゲートウェイとの接続中（サイドライトが点灯し「」が点灯または点滅しているとき）は、本体を電話としてご利用になることができません。
- 本文は全角500文字分まで送受信できます。
- Lメールでは、添付ファイルの送受信はできません。
- Lモードゲートウェイとの接続が必要なのは、読み出しを行うときだけです。受信したメールを読んだり、受信メール一覧に保存されているメールを読むときは、Lモードゲートウェイと接続している必要はありません。
- 停電中は「メッセージがあります～」の通知が表示されません。また、通知が表示されているときに停電になった場合は表示が消え、停電が終わっても再度表示はされません。
- 「メッセージがあります～」の表示は、メッセージセンタからメッセージ消去の情報を受信するまで表示されます。
- Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「」が点灯または点滅しているとき）は通信料金がかかります。
- 他の携帯電話などから送られた絵文字は、表示できない場合があります。この場合は、絵文字部分が「＝」で表示されます。

内容画面の見かた



上ボタン（▲）を繰り返し押すと、受信した日時や送り主のアドレスなどが確認できる



現在開いているメールが、受信メール一覧に保存されている全10件中、１番新しい※1メールであることを示す
※1：日付順ソート（☛P102）の場合

■画面の下方／上方を見る

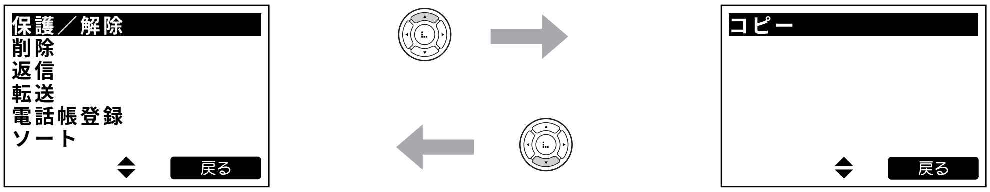
下ボタン（▼）を押すと、画面の下方が表示されます。上方向に戻るときは上ボタン（▲）を押します。
このとき、（保留）ボタンを押すと（ガイダンス行に「 P 」を表示させると）、画面がページ単位の切り替えになります。もう一度（保留）ボタンを押すと、１行単位に戻ります。

■受信メール一覧画面に戻る

ボタン［戻る］を押すと、受信メール一覧の画面に戻ります。

■サブメニューを使う

内容画面で ボタン［サブメニュー］を押すと、次のようなサブメニューが表示されます。



下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で項目を選択し、 ボタンを押すと、次の操作に進めます。

保護/解除 ·····自動的に削除してはいけないメールとして保護する（☛P107）
削除 ···········表示中のメールをすぐに削除する（☛P108）
返信 ···········すぐに返事を送る（☛P105）
転送 ···········表示中のメールを別の相手に転送する（☛P106）
電話帳登録 ····表示中のメールの送り主を、電話帳に登録する（☛P107）
ソート ·········受信メール・送信メールの並び順を変える（☛P102）
コピー ·········受信メールの内容をコピーする（☛P78）

■受信メール本文中の電話番号やメールアドレスを利用する

メール本文に電話番号やメールアドレスなどが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信したりすることができます。（☛P92）



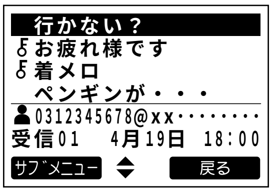
メールを受信する

メールを読み直す

受信メール一覧から読みたいメールを選択し、内容を見ます。
Lモードゲートウェイへは接続しません。
内容画面についての詳細は、「内容画面の見かた」（☛P81）を参照してください。

1 **待ち受け画面で ボタンを4回押す。**

受信メール一覧が表示されます。



2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的のメールを選択し、 ボタンを押す。**

受信メールの内容が表示されます。

3 **内容の確認が終わったら、 ボタン［戻る］を押す。**

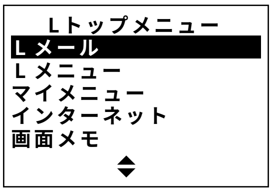
一覧に戻ります。他の受信メールを読むときは、手順2～3を繰り返します。

インターネットホームページを見る（URL入力）

見たいホームページのアドレス（URL）を指定してインターネットに接続し、ホームページを見ることができます。接続したサイトやホームページのURLは最新の10件が記憶されており、これを利用して以前に見たホームページをもう一度見ることもできます。
ホームページの画面操作方法はサイト画面と同じです。「サイト画面上での操作のしかた」（☞P74）を参照してください。

URLを入力してホームページに接続する

1 **待ち受け画面で（i）ボタンを2回押す。**

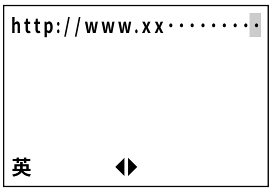


2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「インターネット」を選択し、（i）ボタンを押す。**



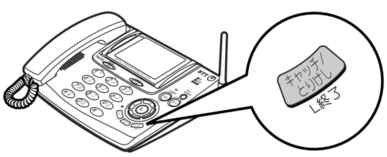
3 **（i）ボタンを押す。**
URL入力画面が表示されます。

4 **URL（半角で最大500文字）を入力する。**
「文字を入力するには」（☞P46）



5 **（i）ボタンを押す。**
「接続中です」、「ページ取得中」と表示されたあと、目的のインターネットホームページが表示されます。

6 **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは、「L終了」ボタンを押す。**
サイドライトと「 」が消えます。



7 **Lモードの利用を終了するときは、もう一度「L終了」ボタンを押す。**

お知らせ

- データ量の大きいホームページに接続すると、すべての内容が表示できない場合があります。
- GIF形式以外の画像はこの電話機のディスプレイで表示できません。画像の位置には ☒ が表示されます。また、GIF形式であっても表示できない場合があります。
- Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは、正しく表示されない場合があります。
- 「このページをご覧いただくにはフレーム対応のブラウザが必要です」もしくは、「ページサイズオーバー」と表示される場合があります。

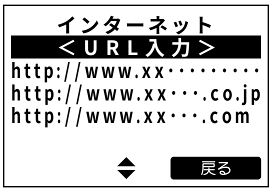
ワンポイント

- **ホームページを見るのを中止するには**
「接続中です」「ページ取得中」が表示されているときに（□）ボタン［中止］を押します。
- **よく見るホームページに簡単に接続するには**
よく見るサイト／ホームページをLワープ（☞P86）やBookmark（☞P85）に登録しておくと、簡単に接続できて便利です。
- **繰り返し見たい内容を保存するには**
気に入ったサイト／ホームページは、画面メモに保存して繰り返し見ることができます。（☞P87）
- **ホームページが正常に表示されなかったときは**
再読込を行ってみてください。（☞P89）

インターネットホームページを見る（URL入力）

URLの履歴を使ってホームページに接続する

1 **「URLを入力してホームページに接続する」の手順1～2の操作をする。（☞P83）**



2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的のURLを選択し、ボタンを2回押す。**

「接続中です」、「ページ取得中」と表示されたあと、目的のインターネットホームページが表示されます。

ワンポイント

● **URLの履歴を削除するには**

①「URLを入力してホームページに接続する」の手順1～2の操作をする。（☞P83）
②下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で削除するURL（すべて削除するときはどれでもよい）を選択する。
③ボタン［サブメニュー］を押す。
④下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」（すべて削除するときは「一括削除」）を選択し、ボタンを押す。
⑤左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、ボタンを押す。
⑥ボタンを押す。

● **履歴に記憶されているURLをコピーするには**

履歴に記憶されているURLをコピーすると、貼り付けの操作（☞P78）をするだけで、メールの本文などに簡単に入力できます。貼り付けは、新しくコピーを行うまで繰り返し行えます。

①「URLを入力してホームページに接続する」の手順1～2の操作をする。（☞P83）
②下ボタン（▼）または上ボタン（▲）でコピーするURLを選択する。
③ボタン［サブメニュー］を押す。
④ボタンを押す。
⑤ボタンを押す。

● **「切断されました」と表示されたら（☞P70）**

● **Lモード利用中に電話がかかってきたときは（☞P70）**

お気に入りのサイト／ホームページを登録する（Bookmark）

Bookmarkとは、本にはさむしおりのようなものです。お気に入りのサイトやホームページをBookmark（最大15件）に登録しておけば、そのサイト／ホームページへの接続が簡単に行えます。それぞれのBookmarkにわかりやすいタイトルをつけたり、不要になったBookmarkを削除することもできます。

お気に入りのサイト／ホームページをBookmarkに登録する

1 **登録したいサイト／ホームページを表示させる。**
サイト／ホームページを表示させるには（☞P73、83）

2 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



3 **ボタンを押す。**

4 **「登録しました」と表示されたら ボタンを押す。**
表示させていたサイト／ホームページに戻ります。

ワンポイント

● **さらにお気に入りのサイト／ホームページは**
毎回見るようなお気に入りのサイト／ホームページは、Lワープ（☞P86）に登録すると、Bookmarkよりもさらに簡単に接続できます。ただし、Lワープを使った接続は、待ち受け画面、Lトップメニューからしか行えません。

● **「これ以上登録できません」と表示されたときは**
すでに15件登録されています。不要なBookmarkを削除してください。

● **別のサイト／ホームページを表示中にBookmarkを使うときは**
①サイト／ホームページ表示中に ボタン［サブメニュー］を押す。
②下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「Bookmark」を選択し、 ボタンを押す。

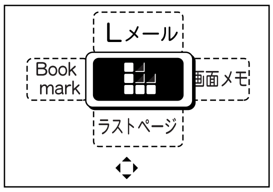
● **不要になったBookmarkを削除するには**
①「Bookmarkを使ってサイト／ホームページを見る」の手順1〜2の操作を行う。
②下ボタン(▼)または上ボタン(▲)で削除したいBookmark（すべて削除するときはどれでもよい）を選択する。
③ ボタン［サブメニュー］を押す。
④下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」（すべて削除するときは「一括削除」）を選択し、 ボタンを押す。
⑤左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、 ボタンを押す。
⑥ ボタンを押す。

● **BookmarkのURLを確認するには**
「●Bookmark一覧を見やすくするには」の手順①〜③の操作をし、「URL参照」を選択して ボタンを押します。

● **BookmarkのURLを編集するには**
「●Bookmark一覧を見やすくするには」の手順④で「URL編集」を選択してから ボタンを押し、URLを編集して ボタンを押します。

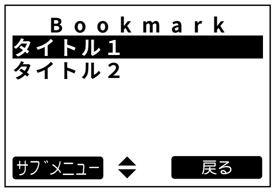
Bookmarkを使ってサイト／ホームページを見る

1 **待ち受け画面で ボタンを押す。**



別のサイト／ホームページを表示中にBookmarkを使うときは（☞ワンポイント参照）

2 **左ボタン（◀）を押して「Bookmark」を選択し、 ボタンを押す。**
Bookmarkの一覧が表示されます。



3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で表示させたいサイト／ホームページを選択し、 ボタンを押す。**
「接続中です」、「ページ取得中」と表示されたあと、サイト／インターネットホームページが表示されます。

● **Bookmark一覧を見やすくするには**
URLで登録されているBookmarkにタイトルをつけたり、あらかじめ設定されていたタイトルを自由に編集することができます。
①「Bookmarkを使ってサイト／ホームページを見る」の手順1〜2の操作を行う。
②下ボタン（▼）または上ボタン（▲）でタイトルをつけるまたは編集するBookmarkを選択する。
③ ボタン［サブメニュー］を押す。
④ ボタンを押す。
⑤タイトルを入力/編集し、 ボタンを押す。

● **「切断されました」と表示されたら（☞P70）**

● **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは/Lモードの操作をやめるときは（☞P70）**
「L終了」ボタンを押して、接続を切断し、もう一度押して待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

●サイトやホームページによってはBookmarkに登録できない場合があります。
●URLが501文字以上のページは登録できません。

いつもの操作をより簡単にする（Lワープ）

Lワープは、お客様の「いつもの操作」をより簡単にするための機能です。ボタンを2つ押すだけでメールの読み出しが行えるほか、いつも見るサイト／ホームページをLワープ（最大9件）に登録しておくと、すばやく接続できます。

いつも見るサイト／ホームページをLワープに登録する

Lワープ番号「1」には、あらかじめ「メール読出」が登録されています。「2」～「9」または「0」に、いつも見るサイト／ホームページを登録してご利用ください。

1 登録したいサイト／ホームページを表示させる。
サイト／ホームページを表示させるには（☞P73、83）

2 ボタン［サブメニュー］を押す。

Bookmark登録
再読込
URL参照
Bookmark
画面メモ登録
スクリーン設定
戻る

3 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「Lワープ登録」を選択し、ボタンを押す。

Lワープ登録
1：メール読出
2：
3：
4：
5：
戻る

4 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で登録先の番号を選択し、ボタンを押す。

5 「登録しました」と表示されたらボタンを押す。
表示させていたサイト／ホームページに戻ります。

ワンポイント

● **Bookmarkと使い分けるには**
お気に入りのサイト／ホームページをBookmark（☞P85）に登録する方法もありますが、Lワープに登録した方がBookmarkを使うよりも接続操作がさらに簡単です。ただし、Lワープを使った接続は、待ち受け画面、Lトップメニューからのみ行えます。

● **「上書きしますか？」と表示されたときは**
Lワープ登録時に、すでに登録されている番号を選択してボタンを押すと、「上書きしますか？」と表示されます。ボタンを押すと、前に登録されていた内容が消えて新しい内容が登録されます。

● **LワープのURLを確認するには**
「●Lワープ一覧を見やすくするには」の手順①～④の操作をし、「URL参照」を選択してボタンを押します。

Lワープを使ってLモード操作を行う

1 待ち受け画面でLワープボタン（▲）を押す。

Lワープ
1メール読出　6
2www.x.co.jp　7
3時刻表　8
4　9
5　0天気予報

2 目的のLワープ番号（1～9、0）を押す。
Lモードゲートウェイと接続し、1を押したときはメール受信がはじまります。1以外を押したときは、Lモードゲートウェイに接続し、目的のサイト／インターネットホームページが表示されます。

● **Lワープ一覧を見やすくするには**
URLで登録されているLワープにタイトルをつけたり、あらかじめ設定されていたタイトルを自由に編集することができます。
① ボタンを2回押す。
② 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「Lワープ」を選択し、ボタンを押す。
③ 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）でタイトルを編集するLワープを選択する。
④ ボタン［サブメニュー］を押す。
⑤ ボタンを押す。
⑥ タイトルを入力/編集し、ボタンを押す。

● **「切断されました」と表示されたら（☞P70）**

● **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは/Lモードの操作をやめるときは（☞P70）**
「L終了」ボタンを押して、接続を切断し、もう一度押して待ち受け画面に戻ります。

● **LワープURLをコピーするには**
Lワープに登録されているURLをコピーし、貼り付け（☞P78）の操作で送信メールの本文などに簡単に入力することができます。
①「Lワープ一覧を確認するには」の操作をする。
② ボタン［サブメニュー］を押す。
③ ボタンを押す。

お知らせ

● Lワープの「1」は上書きできないためサイト／ホームページを登録することはできません。
● サイトやホームページによってはLワープに登録できない場合があります。
● Lワープ登録の上書きはできますが削除することはできません。

ページの内容を保存しておく（画面メモ）

表示中のページを画面メモ（最大5件）に登録すると、画面データとしてこの電話機に保存され、Lモードゲートウェイに接続しなくても繰り返し見ることができます。また、画面メモ中の画像を待ち受け画面用のスクリーンにすることができます。（☞P91）

気に入ったページを画面メモに登録する

1 **登録したいページを表示させる。**

サイト／ホームページを表示させるには（☞P73、83）

2 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



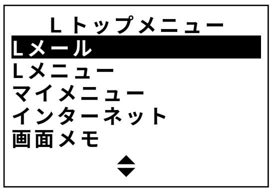
3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「画面メモ登録」を選択し、ボタンを押す。**

4 **ボタンを押す。**

画面メモに登録され、ページの画面に戻ります。

画面メモを見る

1 **待ち受け画面でボタンを2回押す。**

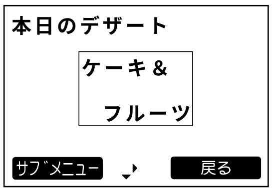


2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「画面メモ」を選択し、ボタンを押す。**



3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で表示する画面メモを選択し、ボタンを押す。**

画面メモが表示されます。



左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押すごとに、前後の画面メモに切り替えられます。

ページの内容を保存しておく（画面メモ）

画面メモを削除する

画面メモの一覧から1件ずつ削除する手順です。画面メモ表示中に、手順3〜5と同様の操作で削除することもできます。

1 **「画面メモを見る」の手順1〜2の操作を行う。（☛P87）**

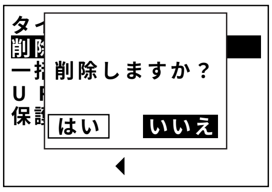


2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で削除する画面メモを選択する。**

3 **（📖）ボタン［サブメニュー］を押す。**



4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」を選択し、（i）ボタンを押す。**



5 **左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、（i）ボタンを押す。**

6 **（i）ボタンを押す。**

ワンポイント

●画面メモに保存される内容は
文字データ、画像データのほか、リンクの情報も保存されます。画面メモ上でリンク先を選択すると、自動的にLモードゲートウェイに接続され、リンク先のサイト/ホームページが表示されます。

●「満杯です」と表示されたときは
すでに5件分登録されています。不要な画面メモを削除してください。

●画面メモを一括削除するには
①「画面メモを見る」の手順1〜2の操作を行う。（☛P87）
②（📖）ボタン［サブメニュー］を押す。
③下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「一括削除」を選択し、（i）ボタンを押す。
④「はい」（保護メモがある場合は「はい」または「いいえ」）を選択し、（i）ボタンを押す。

●画面メモを保護／保護解除するには
①「画面メモを見る」の手順1〜2の操作を行う。（☛P87）
②下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で保護／保護解除したい画面メモを選択する。
③（📖）ボタン［サブメニュー］を押す。
④下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「保護／解除」を選択し、（i）ボタンを押す。
⑤（i）ボタンを押す。

●画面メモ一覧を見やすくするには
URLで登録されている画面メモにタイトルをつけたり、あらかじめ設定されていたタイトルを自由に編集することができます。
①「画面メモを見る」の手順1〜2の操作を行う。（☛P87）
②下ボタン（▼）または上ボタン（▲）でタイトルをつけるまたは編集する画面メモを選択する。
③（📖）ボタン［サブメニュー］を押す。
④（i）ボタンを押す。
⑤タイトルを入力／編集し、（i）ボタンを押す。
⑥（i）ボタンを押す。

●画面メモのURLを確認するには
「●画面メモ一覧を見やすくするには」の手順①〜③の操作をし、「URL参照」を選択して（i）ボタンを押します。

●Lモードゲートウェイとの接続を切断するときには／Lモードの操作をやめるときは（☛P70）
「L終了」ボタンを押して、接続を切断し、もう一度押して待ち受け画面に戻ります。

表示を更新して最新情報を見る（再読込）

サイト／ホームページを表示中に再読込を行うと、表示内容が更新されます。接続時にサイト／ホームページが正常に表示されなかった場合などには、再読込を行ってみてください。

サイト／ホームページを表示中に…



1 **ボタン［サブメニュー］を押す。**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「再読込」を選択し、 ボタンを押す。**

再読込が行われます。



お知らせ

- Lモード対応のページ以外は、正しく表示されない場合があります。

画像を1枚ずつ確認する（画像選択表示）

表示中のサイト／ホームページ上に2枚以上の画像があって画面に表示しきれないときに、全部で画像が何枚あるのかを確認したり、1枚ずつ別々に表示させることができます。

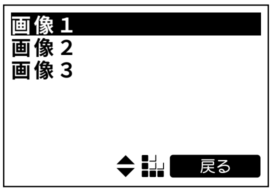
サイト／ホームページを表示中に…



1 **ボタン［サブメニュー］を押す。**

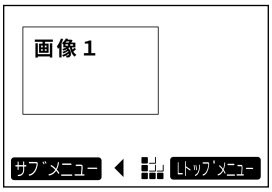
2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「画像選択表示」を選択し、ボタンを押す。**

画像の一覧が表示されます。



3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で表示させたい画像を選択し、ボタンを押す。**

「ページ取得中」と表示されたあと、画像が表示されます。



サイズはもとのサイト／ホームページ上と同じです。

ワンポイント

- **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは／Lモードの操作をやめるときは（☞P70）**
  「L終了」ボタンを押して、接続を切断し、もう一度押して待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

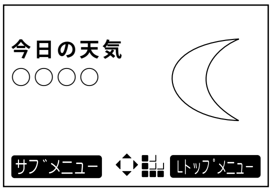
- 画像の一覧には、画像ファイル名で表示されます。（最大100枚まで）
- GIF形式以外の画像は表示できません。また、GIF形式であっても表示できない場合があります。

待ち受け画面用の画像を用意する（スクリーン設定）

お買い求め時には、待ち受け画面用のスクリーンがあらかじめ3種類用意されています（上書きするともとには戻りません）。スクリーン設定とは、お好みの画像を、用意されているスクリーンに上書きする操作です。
スクリーン設定した画像を待ち受け画面に設定する操作については、P119を参照してください。

サイト／ホームページの画像をスクリーン設定する

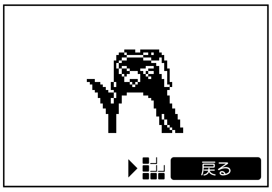
サイト／ホームページの画像を表示中に…



1 ボタン［サブメニュー］を押す。



2 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「スクリーン設定」を選択し、ボタンを押す。
1枚目のスクリーンが表示されます。



3 左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で上書きする画面を選択し、ボタンを押す。

4 「設定しました」と表示されたらボタンを押す。
サイト／ホームページ画面に戻ります。

ワンポイント

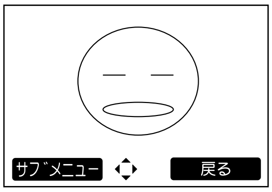
● **画面上に複数の画像があるときは**
サイト／ホームページ上または画面メモ上に画像が2枚以上あるときは、先頭の画像のみがスクリーン画面として設定されます。

● **複数の画像の中から目的の画像を選ぶには**
サイト／ホームページ上の先頭以外の画像をスクリーン設定したい場合は、画像選択表示（☞P90）で目的の画像を1枚のみで表示させてからスクリーン設定を行ってください。画像メモは画像選択表示できません。

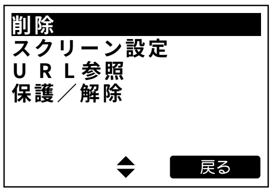
● **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときには／Lモードの操作をやめるときには（☞P70）**
「L終了」ボタンを押して、接続を切断し、もう一度押して待ち受け画面に戻ります。

画面メモの画像をスクリーン設定する

画面メモ（☞P87）を表示中に…



1 ボタン［サブメニュー］を押す。



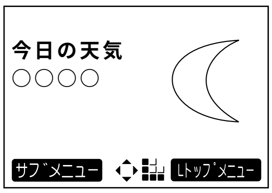
2 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「スクリーン設定」を選択し、ボタンを押す。
1枚目のスクリーンが表示されます。

3 「サイト／ホームページの画像をスクリーン設定する」の手順3～4の操作をする。

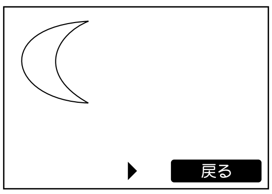
お知らせ

● スクリーン設定できるのは、GIF形式の画像だけです。
● 1画面に表示しきれない部分は削除されます。
● スクリーンの画面には、画像のみが左上寄せで保存されます。もとの画面に文字データなどがあった場合には、画像が左上に寄ってしまいます。

<サイト／ホームページ表示中>



<スクリーン>



画面上の電話番号/アドレス/URLを利用する（PHONE TO機能、MAIL TO機能、WEB TO機能）

サイト／ホームページや画面メモ、メール内に表示されている電話番号やメールアドレス、URLなどを利用して、簡単に電話をかけたり、送信メールの作成、サイト／ホームページへの接続などが行えます。

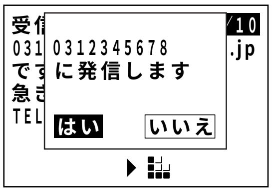
表示されている電話番号に電話をかける

1 **サイトやメールなどを表示中に、下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的の電話番号を選択する。**



2 **ボタンを押す。**

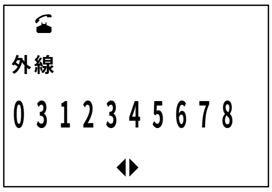
電話番号の確認画面が表示されます。



電話番号は必ず確認してください。

3 **ボタンを押す。**

相手先を呼び出します。



相手の方が出ると、ハンズフリー通話になります。ハンドセットを取りあげてお話しすることもできます。

4 **通話が終了したら電話を切る。**

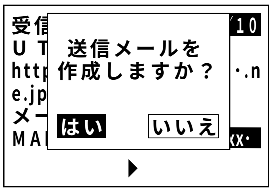
待ち受け画面に戻ります。

表示されているメールアドレス宛にメールを送る

1 **サイトやメールなどを表示中に、下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で目的のメールアドレスを反転表示させる。**



2 **ボタンを押す。**



3 **ボタンを押す。**

メール作成画面が表示されます。



サイドライトと「 」が点灯している場合は、Lモードゲートウェイと接続しています。 ボタンを押してLモードゲートウェイとの接続を切断してからでも手順4の操作はできます。

4 **題名や本文を入力し、送信する。**

「新規メールを作成して送信する」（☞P76）の手順3以降の操作を行います。

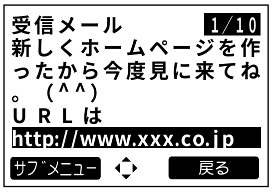
ワンポイント

● **Lメール本文で電話番号を反転表示させるには**
キーワード「TEL:」の後に電話番号を入力してください。また電話番号の後はスペースか改行を入力してください。

● **Lメール本文でメールアドレスを反転表示させるには**
キーワード「MAILTO:」の後にメールアドレスを入力してください。またメールアドレスの後はスペースか改行を入力してください。

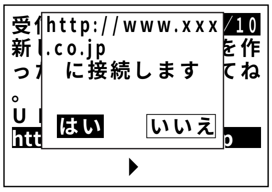
表示されているURLに接続する

1 **メールを表示中に、下ボタン（▼）または上ボタン（▲）でURLを反転表示させる。**



2 **ボタンを押す。**

URLの確認画面が表示されます。



3 **ボタンを押す。**

接続が完了すると目的のサイト／ホームページが表示されます。

ワンポイント

●**「メール限界」と表示されたときは**
送信メール一覧に未送信メールと保護メールが合わせて20件あり、メールが作成できません。未送信のメールを送信する、保護メールの保護を解除する、不要なメールを削除するなどの操作をしてください。

お知らせ

●サイトやメールによっては電話番号やメールアドレス、URLが反転表示されない場合があります。この場合は、PHONE TO、MAIL TO、WEB TOの機能は行えません。
●Lモードゲートウェイとの接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「▦」が点灯または点滅しているとき）は、本体を電話としてご利用になることができません。したがって、PHONE TO機能を使って電話をかけるときには、自動的にLモードゲートウェイとの回線が切断されます。
●MAIL TO機能Lモードゲートウェイと接続したままにしていると、メール作成中も通話料がかかりますのでご注意ください。
●Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「▦」が点灯または点滅しているとき）は通信料金がかかります。
●Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは、正しく表示されない場合があります。

着信メロディを受信する

着信メロディを提供しているサイト／ホームページからお好みのメロディのデータを受信（これを「ダウンロード」といいます）し、主電話機の着信メロディとして使うことができます。ダウンロードしたメロディを着信メロディに設定する操作については、P119、120を参照してください。

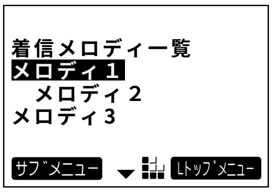
着信メロディをダウンロードする

着信メロディのダウンロード完了後、演奏を聴いてから保存するかどうかを決めることができます。保存できるのは3曲までです。ダウンロードしたメロディがすでに3曲保存されている場合、新しい着信メロディを保存すると、保存されていたメロディが上書きされ、新たに保存したメロディに置き替えられます。

1 **メロディがダウンロードできるサイト／ホームページを表示させる。**

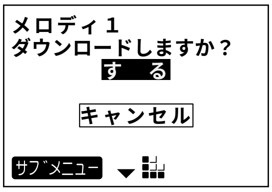
サイト／ホームページを表示させるには（☞P73、83）

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）でダウンロードしたいメロディを選択する。**



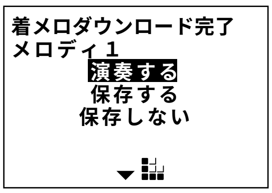
3 **ボタンを押す。**

「ページ取得中」と表示されたあと、確認画面が表示されます。



4 **ボタンを押す。**

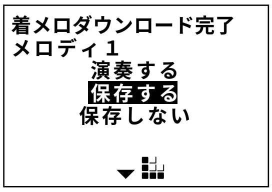
ダウンロードが開始され、完了すると「演奏する」が反転表示されます。



5 **ボタンを押す。**

演奏が開始され、終了すると手順4の画面に戻ります。

6 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「保存する」または「保存しない」を選択し、ボタンを押す。**



「保存しない」を選択したときは手順3の画面に戻ります。

7 **「保存する」を選択した場合は下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で保存先を選択し、ボタンを押す。**



保存が完了します。

8 **ボタンを押す。**

手順3の画面に戻ります。

ワンポイント

●**演奏中に音量を調節するには**
左ボタン（◀）を押すと小さく、右ボタン（▶）を押すと大きくなります。

●**「上書きしますか？」と表示されたときは**
「はい」のままボタンを押すと、前に保存されていたメロディが削除されて新しい内容が登録されます。保存先を変えたいときは、「いいえ」を選択してボタンを押します。メロディの保存を中止するときは キャッチ/とりけし ボタンを2回押します。

●**Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは／Lモードの操作をやめるときは（☞P70）**
「L終了」ボタンを押して、Lモードゲートウェイとの接続を切断し、もう一度押して待ち受け画面に戻ります。

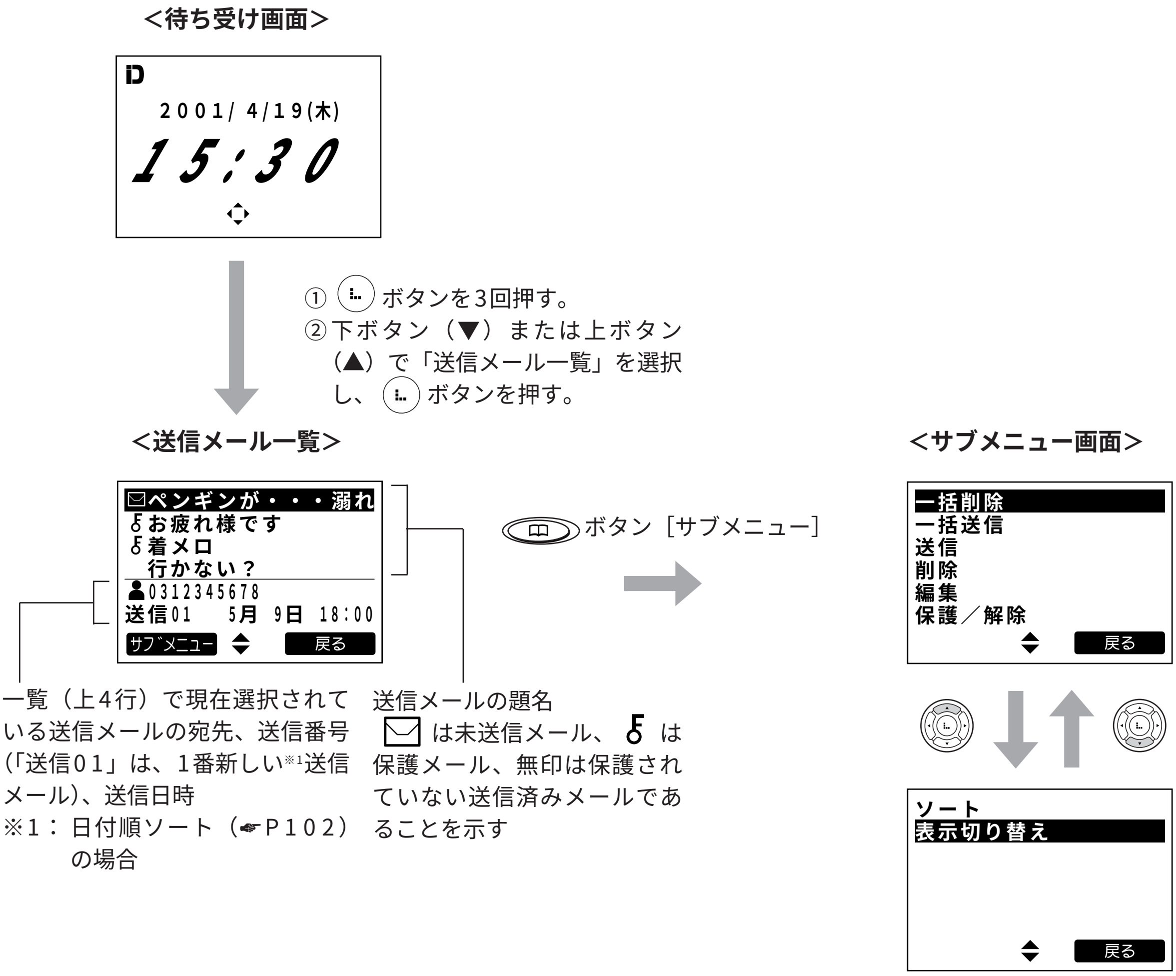
お知らせ

●Lモードゲートウェイ接続中（「　」点灯）は通信料金がかかります。
●Lモードメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されない場合があります。
●ダウンロードするデータによってはメロディ変換できず、演奏できない場合があります。

送信メール一覧を利用する

送信済みのメールや未送信メール、送信できなかったメールは、送信メール一覧に最大20件まで保存され、20件を超えると保護されていない古いメールから自動的に削除されます。未送信メールは削除されません。送信メール一覧からは、送信済み／未送信メールを使ったさまざまな操作が行えます。

送信メール一覧画面の見かた



送信メール一覧画面で ボタン［サブメニュー］を押すと、8項目のサブメニューが表示されます。下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で項目を選択し、 ボタンを押すと、次の操作に進めます。

- 一括削除 ･････････送信メール一覧内のメールをすべて削除する（☞P100）
- 一括送信 ･････････送信メール一覧内の未送信メールをすべて送信する（☞P98）
- 送信 ･････････････選択中のメールをすぐに送信する（☞P98）
- 削除 ･････････････選択中のメールをすぐに削除する（☞P100）
- 編集 ･････････････選択中のメールの宛先、題名、本文を編集する（☞P99）
- 保護／解除 ･･･････削除してはいけないメールとして保護する（☞P101）
- ソート ･･･････････送信メール・受信メールの並び順を変える（☞P102）
- 表示切り替え ･････送信メール・受信メール一覧を題名表示／アドレス表示に切り替える（☞P103）

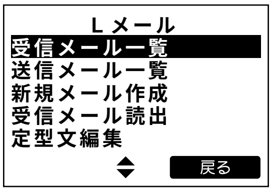
ワンポイント

● **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは／Lモードの操作をやめるときは（☞P70）**
「L終了」ボタンを押して、接続を切断し、もう一度押して待ち受け画面に戻ります。

送信メール一覧を利用する

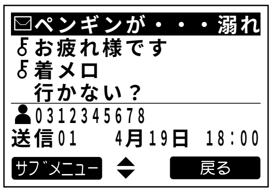
送信メールの内容を確認する

1 **待ち受け画面で ボタンを3回押す。**



2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「送信メール一覧」を選択し、 ボタンを押す。**

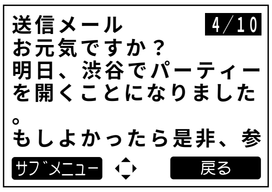
送信メール一覧が表示されます。



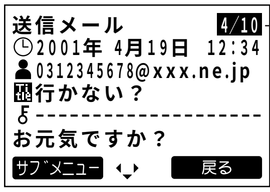
3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で内容を確認したい送信メールを選択し、 ボタンを押す。**

送信メールの内容が表示されます。

内容画面の見かた



上ボタン（▲）を繰り返し押すと、送信した日時や送り先のアドレスなどが確認できる



開いているメールが、現在送信メール一覧に保存されている全10件中、4番目に新しい※1メールであることを示す
※1：日付順ソート（☛P102）の場合

■画面の下方／上方を見る

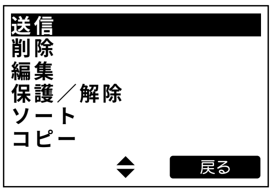
下ボタン（▼）を押すと、画面の下方が表示されます。上方向に戻るときは上ボタン（▲）を押します。
このとき、（保留）ボタンを押すと（ガイダンス行に「P」を表示させると）、画面がページ単位の切り替えになります。もう一度（保留）ボタンを押すと、1行単位に戻ります。

■送信メール一覧画面に戻る

ボタン［戻る］を押すと、送信メール一覧の画面に戻ります。

■サブメニューを使う

内容画面で ボタン［サブメニュー］を押すと、次のようなサブメニューが表示されます。



下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で項目を選択し、ボタンを押すと、次の操作に進めます。

送信 ････････表示中のメールをすぐに送信する（☛P98）
削除 ････････表示中のメールをすぐに削除する（☛P100）
編集 ････････宛先、題名、本文を編集する（☛P99）
保護／解除 ‥削除してはいけないメールとして保護する（☛P101）
ソート ･･････送信メール・受信メールの並び順を変える（☛P102）
コピー ･･････送信メールの内容をコピーする（☛P78）

■送信メール本文中の電話番号やメールアドレス、URLなどを利用する

メール本文に電話番号やメールアドレス、URLなどが含まれている場合、簡単に電話をかけたり、サイトやホームページへ接続することができます。（☛P92）



送信メール一覧を利用する

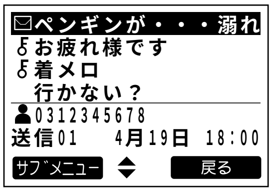
保存していた未送信メールを送る

送信メール一覧から送信したい未送信メールを選択して送信します。手直ししてから送信する手順については「送信メールを手直しして使う」(☞P99)を参照してください。

1 **送信メール一覧を表示させる。(☞P95)**

2 **下ボタン(▼)または上ボタン(▲)で、送信したい未送信メールを選択する。**

未送信メールには「✉」が付いています。



3 **(📖)ボタン[サブメニュー]を押す。**

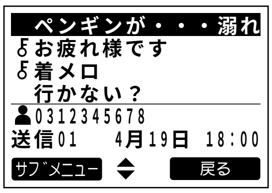


4 **下ボタン(▼)または上ボタン(▲)で「送信」を選択し、(i)ボタンを押す。**

Lモードゲートウェイとの接続が開始されます。「接続中です」と表示されたあと、メールが送信されます。

5 **「送信完了」と表示されたら、(i)ボタンを押す。**

送信メール一覧に戻ります。送信したメールの「✉」が消えます。



6 **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは、「L終了」ボタンを押す。**

ワンポイント

● **メールの内容を確認してから送信するには**
①手順1〜2の操作をする。
②(i)ボタンを押して内容を確認する。
③(📖)ボタン[サブメニュー]を押す。
④(i)ボタンを押す。
⑤「送信完了」と表示されたら、(i)ボタンを押す。

● **未送信メールをまとめて送るには(一括送信)**
①送信メール一覧を表示させる。(☞P95)
②(📖)ボタン[サブメニュー]を押す。
③下ボタン(▼)または上ボタン(▲)で「一括送信」を選択し、(i)ボタンを押す。
④「送信完了」と表示されたら、(i)ボタンを押す。

お知らせ

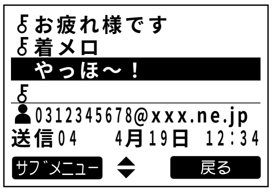
● 未送信メールの一括送信中に中断操作を行った場合は、送信が完了したメールのみが送信済みメールとなります。
● Lモードゲートウェイ接続中(「L」点灯)は通信料金がかかります。

送信メールを手直しして使う

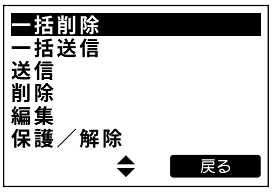
未送信／送信済みメールの題名や本文などを編集して送ることができます。

1 **送信メール一覧を表示させる。****（☞P95）**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で編集したい送信メールを選択する。**

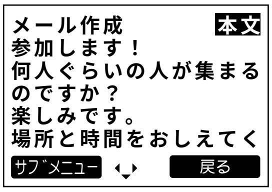


3 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「編集」を選択し、ボタンを押す。**

メール作成画面が表示されます。



5 **左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で編集する項目の作成画面を表示させる。**

左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押すごとに本文／宛先／題名が切り替わります。

6 **ボタンを押す。**

編集画面が表示されます。



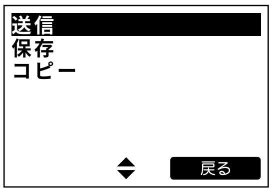
7 **内容を編集する。**

「文字を入力するには」（☞P46）

8 **ボタンを押す。**

メール作成画面に戻ります。

9 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



10 **ボタンを押す。**

Lモードゲートウェイとの接続が開始されます。「接続中です」と表示されたあと、メールが送信されます。

11 **「送信完了」と表示されたら、ボタンを押す。**

送信メール一覧に戻ります。

12 **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは、「L終了」ボタンを押す。**

ワンポイント

●「メール限界」と表示されたときは

送信メール一覧に未送信メールと保護メールが合わせて20件あると、メールが編集できません。未送信のメールを送信する、保護メールの保護を解除する、不要なメールを削除するなどの操作をしてください。

●内容を確認してから編集操作を始めるには

内容画面を表示させてからボタン［サブメニュー］を押して編集操作に入ることもできます。

送信メール一覧を利用する

送信メールを削除する

保護されていない送信済みメールは古い順に自動的に削除されますが、すぐに削除したいメールは自分で削除できます。未送信メールや保護メールも削除できます。送信メールをまとめて削除することもできます。

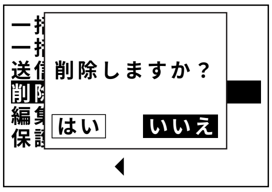
1 **送信メール一覧を表示させる。（☞P95）**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で削除したい送信メールを選択する。**

3 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」を選択し、ボタンを押す。**



未送信メール（保護メール）の場合は「未送信メールを（保護メールを）削除しますか？」と表示されます。

5 **左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、ボタンを押す。**

6 **「削除しました」と表示されたらボタンを押す。**
送信メール一覧に戻ります。

ワンポイント

●メールの内容を確認してから削除するには
① 手順1〜2の操作をする。
② ボタンを押して内容を確認する。
③ ボタン［サブメニュー］を押す。
④ 手順4〜5の操作をする。

●送信済みのメールをまとめて削除するには
保護メールがあるときは、手順⑤のあと、もう一度手順⑤を繰り返します。
① 送信メール一覧を表示させる。（☞P95）
② ボタン［サブメニュー］を押す。
③ ボタンを押す。
④ 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「送信済のみ」を選択し、ボタンを押す。
⑤ 左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、ボタンを押す。

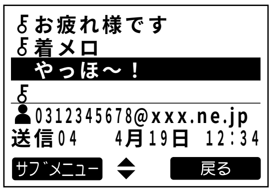
●すべての送信メールをまとめて削除するには
保護メールがあるときは、手順⑤のあと、もう一度手順⑤を繰り返します。
① 送信メール一覧を表示させる。（☞P95）
② ボタン［サブメニュー］を押す。
③ ボタンを押す。
④ 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「全送信メール」を選択し、ボタンを押す。
⑤ 左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、ボタンを押す。

送信メールを保護／保護解除する

保存しておきたい送信メールを、自動的に削除されないように保護（最大10件）することができます。保護の必要がなくなったメールは、同じ操作で保護解除できます。

1 **送信メール一覧を表示させる。****（☞P95）**

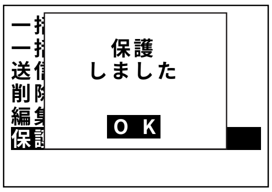
2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で保護／保護解除したい送信メールを選択する。**



3 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



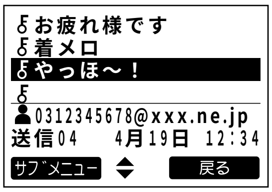
4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「保護／解除」を選択し、ボタンを押す。**



保護メールを選択した場合は「保護解除しました」と表示されます。

5 **ボタンを押す。**

送信メール一覧に戻ります。保護したメールに「 」が付きます。



ワンポイント

● **メールの内容を確認してから保護／保護解除するには**
① 手順1～2の操作をする。
② ボタンを押して内容を確認する。
③ ボタン［サブメニュー］を押す。
④ 手順4～5の操作をする。

● **「これ以上保護できません」と表示されたときは**
すでに保護メールが10件あると、保護できません。保護メールの保護を解除する、不要な保護メールを削除するなどの操作をしてください。

送信メール一覧を利用する

送信・受信メール一覧を並べ替える（ソート）

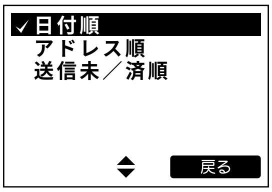
送信メール一覧・受信メール一覧の並び順は、お買い求め時は日付順に設定されています。ソート（分類）の方法を変えて、アドレス順に並べたり、未送信と送信済みを分ける、未読と既読を分けるなどの並べかたができます。

1 **送信メール一覧（☞P95）／受信メール一覧（☞104）を表示させる。**

2 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「ソート」を選択し、ボタンを押す。**



現在の並べかたに「✓」が付いています。

4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で並べかたを選択し、ボタンを押す。**

「設定しました」と表示されます。

5 **ボタンを押す。**

ワンポイント

● **日付順・アドレス順・送信未／済順とは**

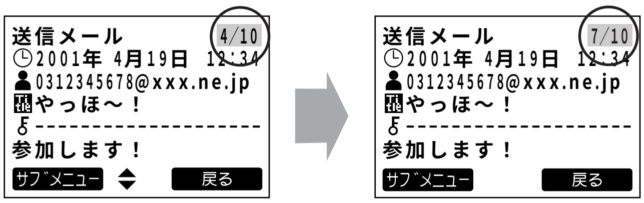
並べかたを変えると、一覧の表示や送信番号が以下の順番になります。

並べかたの種類	順番
日付順	a）日時の新しいメールが前 b）日時が同じ場合は、未送信が前、送信済みがあと c）b）が同じ場合はアドレス降順
アドレス順	a）宛先アドレス降順 b）宛名アドレスが同じ場合は、未送信が前、送信済みがあと c）b）が同じ場合は日時の新しいメールが前
送信未／済順（送信） 未読／既読順（受信）	a）未送信が前、送信済みがあと／未読が前、既読があと b）a）が同じ場合は日時の新しいメールが前 c）b）が同じ場合はアドレス昇順

● **内容画面を表示させてからソートするには**

内容画面を表示させてからボタン［サブメニュー］を押してソート操作に入ることもできます。

ソートの方法を変えると、送信・受信番号が変わります。



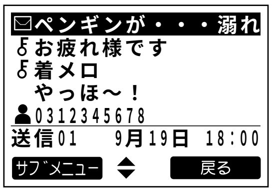
お知らせ

● 一覧のソート設定を変えると、設定変更が送信メール・受信メール一覧の両方に反映されます。個別に設定することはできません。

送信・受信メール一覧の表示方法を切り替える

送信メール一覧と受信メール一覧は、お買い求め時は題名が表示されるように設定されています。送受信相手がわかりやすいアドレス表示にも変えられます。

1 **送信メール一覧（☞P95）／受信メール一覧（☞104）を表示させる。**



2 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「表示切り替え」を選択し、ボタンを押す。**



現在の表示方法に「✓」が付いています。

4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で表示方法を選択し、ボタンを押す。**

「設定しました」と表示されます。

5 **ボタンを押す。**

表示方法が変わります。



お知らせ

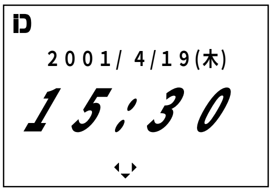
● 一覧の表示切り替え設定を変えると、設定変更が送信メール・受信メール一覧の両方に反映されます。個別に設定することはできません。

受信メール一覧を利用する

受信したメールは受信メール一覧に最大50件まで保存され、50件を超えると保護されていない古いメールから自動的に削除されます。受信メール一覧からは、保存されている受信メールを使ったさまざまな操作が行えます

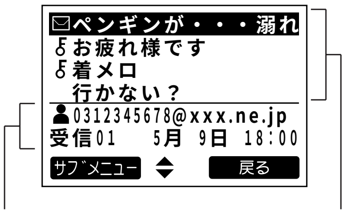
受信メール一覧画面の見かた

<待ち受け画面>



① ボタンを3回押す。
② 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「受信メール一覧」を選択し、 ボタンを押す。

<受信メール一覧>

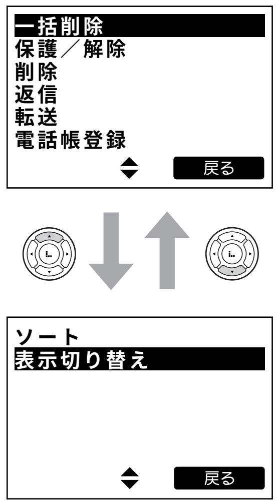


一覧（上4行）で現在選択されている受信メールの差出人メールアドレス、受信番号（「受信01」は、1番新しい※1受信メール）、受信日時
※1：日付順ソート（☞P102）の場合

受信メールの題名
✉は未読メール、🔑は保護メール、無印は保護されていない既読メールであることを示す

ボタン［サブメニュー］

<サブメニュー画面>



受信メール一覧で ボタン［サブメニュー］を押すと、8項目のサブメニューが表示されます。
下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で項目を選択し、 ボタンを押すと、次の操作に進めます。

一括削除 ……受信メール一覧内のメールをすべて削除する（☞P108）
保護／解除 ‥‥削除してはいけないメールとして保護する、または保護されているメールを解除する（☞P107）
削除 …………選択中のメールを削除する（☞P108）
返信 …………選択中のメールに返事を出す（☞P105）
転送 …………選択中のメールを他の宛先に転送する（☞P106）
電話帳登録 ‥‥メールの差出人を電話帳に登録する（☞P107）
ソート ………送信メール・受信メールの並び順を変える（☞P102）
表示切り替え ‥送信メール・受信メール一覧を題名表示／アドレス表示に切り替える（☞P103）

ワンポイント

● Lモードの操作をやめるときは（☞P70）
「L終了」ボタンを押して待ち受け画面に戻ります。

受信メールの返事を送る（返信メール）

受信したメールに返事を出すときは、返信の機能を利用しましょう。本文を編集／作成するだけで簡単に返信メールが作成できます。返信メールの作成には内容画面からでも入れます。

1 **受信メール一覧を表示させる。（☞P104）**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で返信メールを出したいメールを選択する。**

```
✉明日は・・・
お疲れ様です
着メロ
 行かない？
0312345678@xxx.ne.jp
受信04　4月19日　2:04
サブメニュー　◆　戻る
```

3 **ボタン［サブメニュー］を押す。**

```
一括削除
保護／解除
削除
返信
転送
電話帳登録
　◆　戻る
```

4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「返信」を選択し、ボタンを押す。**

メール作成画面が表示されます。もとのメールの本文が入力されています。

```
メール作成　本文
お元気ですか？
明日、渋谷でパーティー
を開くことになりました
。
もしよかったら是非、参
サブメニュー　◆　戻る
```

5 **ボタンを押す。**

編集画面が表示されます。

6 **内容を編集／作成する。**

「文字を入力するには」（☞P46）

7 **ボタンを押す。**

メール作成画面に戻ります。

8 **ボタン［サブメニュー］を押す。**

```
送信
保存
コピー
　◆　戻る
```

9 **ボタンを押す。**

Lモードゲートウェイとの接続が開始されます。「接続中です」と表示されたあと、メールが送信されます。

10 **「送信完了」と表示されたら、ボタンを押す。**

送信メール一覧が表示されます。

11 **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは「L終了」ボタンを押す。**

● **送信メール本文中の電話番号やメールアドレスを利用する**

メール本文に電話番号やメールアドレスなどが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信したりすることができます。（☞P92）

```
送信メール　1/10
URLは
http://www.xxx·····.co.jp
です。
メールアドレスは、
MAILTO:xxx.·······@xx·
サブメニュー　◆　戻る
```

お知らせ

● Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「▦」が点灯または点滅しているとき）は通信料金がかかります。

ワンポイント

● **題名を入力するときは**

返信メールの題名にはあらかじめ「Re>×××」と入力されています。「Re>」は、「×××」というメールへの返信であることを表します。題名を変えたいときは、手順7のあと左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押して題名の作成画面を表示させてボタンを押し、題名を編集してください。

● **「メール限界」と表示されたときは**

送信メール一覧に未送信メールと保護メールが合わせて20件あると、返信メールが作成できません。未送信のメールを送信する、保護メールの保護を解除する、不要なメールを削除するなどの操作をしてください。

● **内容を確認してから返信メールを作成するには**

内容画面を表示させてからボタン［サブメニュー］を押して返信メールの作成に入ることもできます。

受信メール一覧を利用する

受信メールをほかの宛先に転送する（フォワードメール）

受信したメールの内容をそのまま他の宛先に送るときは、転送の機能を利用しましょう。宛先を変えるだけで簡単にフォワードメールが送れます。フォワードメールの作成には内容画面からでも入れます。

1 **受信メール一覧を表示させる。（☞P104）**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）でフォワードメールを出したいメールを選択する。**

```
明日は・・・
お疲れ様です
着メロ
 行かない？
0312345678@xxx.ne.jp
受信04　4月19日　2:04
サブメニュー ◆　戻る
```

3 **ボタン［サブメニュー］を押す。**

```
一括削除
保護／解除
削除
返信
転送
電話帳登録
◆　戻る
```

4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「転送」を選択し、ボタンを押す。**

```
メール作成　宛先
◀
サブメニュー ◀▶　戻る
```

5 **ボタンを押し、宛先を指定する。**

宛先の指定方法、入力方法については「新規メールを作成して送信する」（☞P76）を参照してください。

6 **ボタンを押す。**

```
メール作成　宛先
0312345678@xxx.ne.jp◀
サブメニュー ◀▶　戻る
```

7 **ボタン［サブメニュー］を押す。**

```
送信
保存
コピー
◆　戻る
```

8 **ボタンを押す。**

Lモードゲートウェイとの接続が開始されます。「接続中です」と表示されたあと、メールが送信されます。

9 **「送信完了」と表示されたら、ボタンを押す。**

送信メール一覧が表示されます。

10 **Lモードゲートウェイとの接続を切断するときは「L終了」ボタンを押す。**

ワンポイント

● **題名を入力するときは**
フォワードメールの題名にはあらかじめ「Fw>×××」と入力されています。「Fw >」は、「×××」というメールのフォワードメールであることを表します。題名を変えたいときは、手順6のあと左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で題名の作成画面を表示させてボタンを押し、題名を編集してください。

● **「メール限界」と表示されたときは**
送信メール一覧に未送信メールと保護メールが合わせて20件あると、フォワードメールが作成できません。未送信のメールを送信する、保護メールの保護を解除する、不要なメールを削除するなどの操作をしてください。

● **内容を確認してからフォワードメールを作成するには**
内容画面を表示させてからボタン［サブメニュー］を押してフォワードメールの作成に入ることもできます。

お知らせ

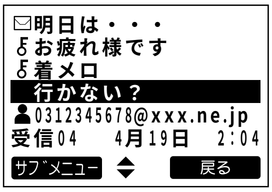
● Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「[icon]」が点灯または点滅しているとき）は通信料金がかかります。

差出人を電話帳に登録する

メールの差出人を、簡単な操作で電話帳（メールアドレスは最大50件）に登録することができます。

1 **受信メール一覧を表示させる。（☞P104）**

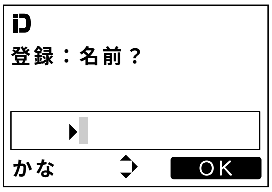
2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で、差出人を登録したいメールを選択する。**



3 **(□) ボタン［サブメニュー］を押す。**



4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「電話帳登録」を選択し、(i..) ボタンを押す。**



5 **電話帳登録の操作を行う。**

電話帳の登録操作については「電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルに登録するには」（☞P38）を参照してください。

ワンポイント

● **「これ以上登録できません」と表示されたときは**
すでにメールアドレスが50件登録されているか、電話帳が200件登録されています。不要なメールアドレス／電話帳を削除してください。

● **内容を確認してから登録操作に入るには**
内容画面を表示させてから (□) ボタン［サブメニュー］を押して電話帳の登録に入ることもできます。

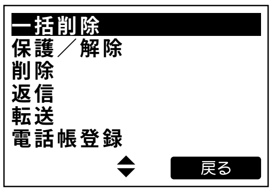
受信メールを保護／保護解除する

保存しておきたい受信メールを、自動的に削除されないように保護（最大25件）することができます。保護の必要がなくなったメールは、同じ操作で保護解除できます。

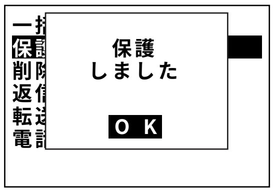
1 **受信メール一覧を表示させる。（☞P104）**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で、保護／保護解除したいメールを選択する。**

3 **(□) ボタン［サブメニュー］を押す。**

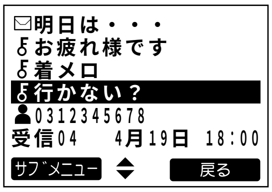


4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「保護／解除」を選択し、(i..) ボタンを押す。**



5 **(i..) ボタンを押す。**

受信メール一覧に戻ります。保護したメールに「ℰ」が付きます。



ワンポイント

● **メールの内容を確認してから保護／保護解除するには**
①「受信メールを保護／保護解除する」の手順1～2の操作をする。
② (i..) ボタンを押して内容を確認する。
③ (□) ボタン［サブメニュー］を押す。
④「受信メールを保護／保護解除する」の手順4～5の操作をする。

● **「これ以上保護できません」と表示されたときは**
すでに保護メールが25件あると、保護できません。保護メールの保護を解除する、不要な保護メールを削除するなどの操作をしてください。

受信メール一覧を利用する

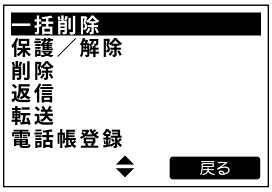
受信メールを削除する

保護されていない受信メールは古い順に自動的に削除されますが、すぐに削除したいメールは自分で削除できます。未読メールや保護メールも削除できます。受信メールをまとめて削除することもできます。

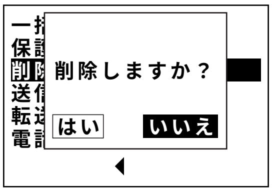
1 **受信メール一覧を表示させる。(☛P104)**

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）を押して、削除したい受信メールを選択する。**

3 **ボタン［サブメニュー］を押す。**



4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「削除」を選択し、ボタンを押す。**



未読メール（保護メール）の場合は「未読メールを（保護メールを）削除しますか？」と表示されます。

5 **左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、ボタンを押す。**

6 **「削除しました」と表示されたらボタンを押す。**
受信メール一覧に戻ります。

ワンポイント

● **メールの内容を確認してから削除するには**
①「受信メールを削除する」の手順1〜2の操作をする。
② ボタンを押して内容を確認する。
③ ボタン［サブメニュー］を押す。
④「受信メールを削除する」手順4〜5の操作をする。

● **既読の受信メールをまとめて削除するには**
保護メールがあるときは、手順⑤のあと、もう一度手順⑤を繰り返します。
① 受信メール一覧を表示させる。(☛P104)
② ボタン［サブメニュー］を押す。
③ ボタンを押す。
④ 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「既読のみ」を選択し、ボタンを押す。
⑤ 左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、ボタンを押す。

● **すべての受信メールをまとめて削除するには**
保護メールがあるときは、手順⑤のあと、もう一度手順⑤を繰り返します。
① 受信メール一覧を表示させる。(☛P104)
② ボタン［サブメニュー］を押す。
③ ボタンを押す。
④ 下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「全受信メール」を選択し、ボタンを押す。
⑤ 左ボタン（◀）を押して「はい」を選択し、ボタンを押す。

独自の定型文を作る

メールを作成するときに便利な定型文は、あらかじめ次の45種類が登録されています。このうち、20種類の自作定型文はほかの文に替えることができます。使い勝手に合わせて、独自の定型文を作ってください。

定型文を作り替える

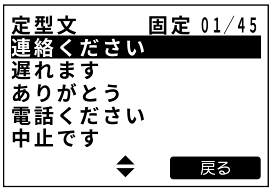
例：「(^_^;」を「お待ちしています」に替える

1 **待ち受け画面で ボタンを3回押す。**

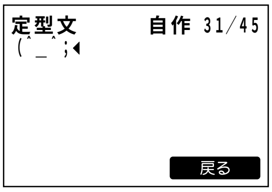


2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「定型文編集」を選択し、 ボタンを押す。**

定型文一覧が表示されます。



3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で編集したい自作定型文を選択し、 ボタンを押す。**

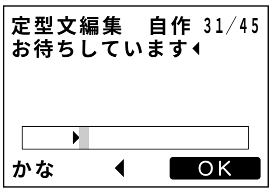


4 **ボタンを押す。**

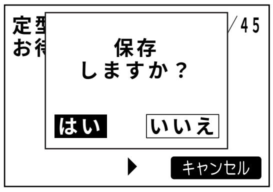
定型文編集画面が表示されます。

5 **定型文（全角で最大64文字分）を編集する。**

文字の消去や入力の方法は「文字を入力するには」（☞P46）を参照してください。



6 **ボタンを押す。**



7 **ボタンを押す。**

編集した定型文が登録されます。

ワンポイント

●用意されている定型文は

固定定型文（上書き不可）	自作定型文（独自の定型文への上書き可）
連絡ください	http://www.
遅れます	.co.jp/
ありがとう	.ne.jp/
電話ください	.or.jp/
中止です	.com/
時間です	(^_^;
OKです	(;_;)
行きます	(^_^)v
NGです	(^o^)
ごめんなさい	m(_ _)m
おはよう	(?_?)
こんにちは	(^o^) /~
こんばんは	(ToT)
おやすみなさい	(@_@)
メールください	(-_-)
何しているの？	(-_-#)
今忙しい？	(*_*)
どこにいるの？	(>_<)
がんばって	☆ミ
至急	ZZzz。。..
ご報告まで	
検討中です	
予定通り	
後で連絡します	
変更します	

●Lモードの操作をやめるときは**（☞P70）**

「L終了」ボタンを押して待ち受け画面に戻ります。

送信メールに署名を付ける

送信メールの末尾に、自作の署名を付けることができます。署名を付けるには、あらかじめ自分の名前やメールアドレスを署名として保存しておき、署名貼付設定を「貼付する」にします。お買い求め時には「貼付しない」に設定されています。

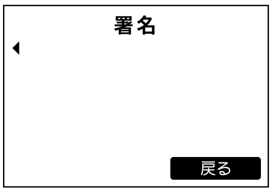
署名を作る

例：「おねえさん　0312345678@xxx.ne.jp」を入力して保存する

1 **待ち受け画面で ボタンを3回押す。**



2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「署名」を選択し、 ボタンを押す。**



3 ** ボタンを押す。**

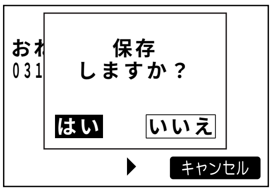
署名編集画面が表示されます。

4 **署名（全角で最大30文字分）を編集する。**

文字の消去や入力の方法は「文字を入力するには」（☞P46）を参照してください。



5 ** ボタンを押す。**



6 ** ボタンを押す。**

署名が登録されます。

署名の貼付を設定する

「貼付する」に設定すると、送信するすべてのメールに自動的に署名が貼付されます。

1 **待ち受け画面で ボタンを3回押す。**



2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「署名貼付設定」を選択し、 ボタンを押す。**



3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「貼付する」を選択し、 ボタンを押す。**

4 **「設定しました」と表示される。**

ワンポイント

- **Lモードの操作をやめるときは（☞P70）**
  「L終了」ボタンを押して待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

- 署名の文字数は、送信メールの本文として数えられます。署名を付けると、入力可能な本文の文字数が減るのでご注意ください。
- 「貼付する」に設定しても、署名が保存されていないと何も貼付されません。

保存されているメールの数を確認する

送信メール一覧、受信メール一覧に保存されているメールの数が確認できます。

1 **待ち受け画面で ボタンを3回押す。**

Lメール
受信メール一覧
送信メール一覧
新規メール作成
受信メール読出
定型文編集
戻る

2 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「メール件数確認」を選択し、 ボタンを押す。**

受信メール数
送信メール数
戻る

3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で確認したい項目を選択し、 ボタンを押す。**

送信メール件数	
未送信	10件
送信済	5件
空き	5件
保護	10件

戻る

送信メールは「未送信」「送信済」「空き」の各件数と保護メールの件数が、受信メールは「未読」「既読」「空き」の各件数と保護メールの件数が表示されます。

ワンポイント

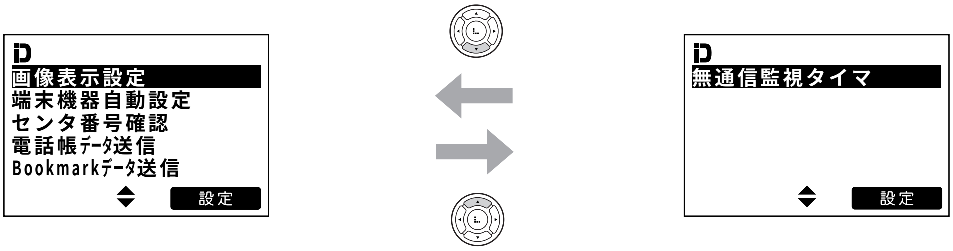
●**Lモードの操作をやめるときは（****☞P70****）**
「L終了」ボタンを押して待ち受け画面に戻ります。

お知らせ

●「保護」には未送信／送信済、また、未読／既読にかかわらず、保護されているすべてのメール件数が表示されます。

Lモードの設定変更機能／機種変更時に便利な機能　（L設定）

Lモードの利用に関する設定を確認したり、変更したりすることができます。また、機種変更をする場合に、この電話機に登録されている電話帳やブックマークのデータが引き続き利用できるようにするための便利な機能が用意されています。操作手順については、各参照ページをご覧ください。



■画像表示設定（☞P125）

サイト/ホームページに含まれている画像を表示せずに、文字だけが表示されるように設定することができます。「しない」に設定すると、画像の部分に「 ☒ 」が表示されます。また、「する」に設定しても、画像の種類によっては表示できないものがあります。

■端末機器自動設定（☞P68）

自動的にLモードゲートウェイアクセス番号を取得するための設定を手動で操作します。

■センタ番号確認（☞P125）

アクセスポイントの電話番号が確認できます。

■電話帳データ送信（☞P113）

電話帳の登録内容をLモードゲートウェイに送信して一時的に保管します。保管したデータは機種変更後にダウンロードして使用することができます。

■Bookmarkデータ送信（☞P113）

ブックマークの登録内容をLモードゲートウェイに送信して一時的に保管します。保管したデータは機種変更後にダウンロードして使用することができます。

■無通信監視タイマ（☞P125）

Lモードゲートウェイと接続しているときに、一定の時間何もしないと、自動的に回線が切断されるようになっています。この切断までの時間を1分から 9分まで、または「0：無制限（回線の自動切断を行わない）」に設定することができます。お買い求め時は3分に設定されています。

お知らせ

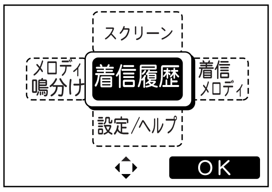
- 画像表示設定を「表示する」に設定しても、GIF形式以外の画像データは表示できません。また、GIF形式であっても、表示できない場合があります。
- 無通信監視タイマを「無制限」に設定する場合は、Lモードのご利用が終了したあと、回線を切断するのを忘れないようにご注意ください。

電話帳／Bookmarkデータを送信する（データアップロード）

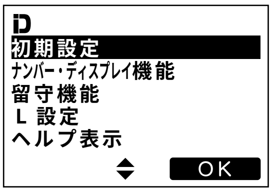
電話帳データ／Bookmarkデータは、お客様自身宛の送信メールとしてLモードゲートウェイに送信され、保管されます。
機種変更後の電話機で、保管されていたデータの受信（ダウンロード）操作を行うと、電話帳やBookmarkの登録内容が引き続きご使用になれます。

例：電話帳データを送信する場合

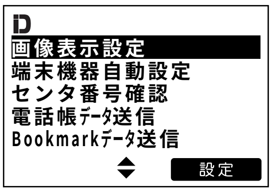
1 **待ち受け画面で ボタンを押す。**



2 **下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

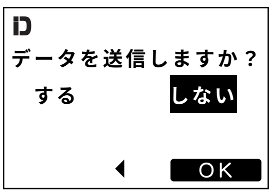


3 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「L設定」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**

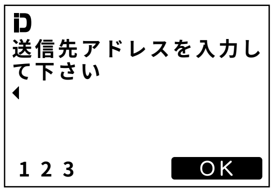


4 **下ボタン（▼）または上ボタン（▲）で「電話帳データ送信」を選択し、 ボタン［設定］を押す。**

Bookmarkデータを送信する場合は、「Bookmarkデータ送信」を選択します。



5 **左ボタン（◀）で「する」を選択し、 ボタン［OK］を押す。**



6 **お客様の電話番号を入力し、 ボタン［OK］を押す。**

Lモードゲートウェイとの接続が開始されます。「接続中です」と表示されたあと、データが送信されます。

7 **「送信完了」と表示されたら、 ボタンを押す。**

ワンポイント

● **電話帳／Bookmarkデータをダウンロードするには**
機種変更後、Lモードが使えるように電話機を設定してから通常のメール受信の操作を行うと、自動的に電話帳／Bookmarkデータが登録されます。
メール受信の操作中に「コピー元アドレスを入力して下さい」と表示されたらお客様のLモードのアドレスを入力してください。

お知らせ

- すでに電話帳やBookmarkが登録されている電話機でデータダウンロードを行うと、登録されているデータにダウンロードしたデータが追加登録されます。機種変更後は、登録を行う前にデータダウンロードを行ってください。
- データアップロードを行った電話機とデータダウンロードを行う電話機の電話番号（メールアドレス）が一致しないと、ダウンロードできません。
- 電話帳／Bookmarkデータは受信メールとして受信されますが、受信メール一覧には保存されません。
- 電話帳／Bookmarkデータを送信する時にデータがない場合は「データがありません」と表示されます。
- Lモードゲートウェイと接続中（サイドライトが点灯しディスプレイの「 」が点灯または点滅しているとき）は通信料金がかかります。
- 機種によってはLモードゲートウェイに保管した電話帳やBookmarkが正常にダウンロードされない場合があります。

1 Q&A

電話をかける／受ける（主電話機・コードレス電話機）

「こんなことがしたい」などといった場面でお役に立つ便利な操作や操作中の注意点などを、テーマ別に質問形式でまとめています。本文中から、アイコンを目印にして簡単に参照できるようになっています。

通　話

Q *プリセット発信とは？*

A **相手の方の電話番号をディスプレイで確認してから電話をかける方法です。**

ハンドセットを置いたまま、またはコードレス電話機を充電器に置いたまま電話番号をダイヤルボタンで押し、電話番号を確認します。番号を押し間違えたときは、もう一度押し直すことができます。ハンドセットを取りあげる／充電器から取りあげるとダイヤルされます。

Q *クイック通話とは？*

A **コードレス電話機で電話を受けるとき、充電器から取りあげるだけですぐお話しできる方法です。**

お買い求め時は、クイック通話ができるように設定されています。クイック通話ができる／できないは、設定によって変えられます。（☛P127）

クイック通話が設定されていると、以下のようになります。

- 充電器から取りあげたあと、[通話] ボタンを押さなくても、ダイヤルボタンを押すだけで電話がかけられます。
- 電話がかかってきたとき、[通話] ボタンを押さなくても、充電器から取りあげるだけで相手の方とお話しできます。

Q *クイック通話を解除すると？*

A **コードレス電話機で電話を受けるとき、充電器から取りあげたあと [通話] ボタンを押さないとお話しできません。**

また、電話をかけるときは、充電器から取りあげたあと [通話] ボタンを押して「ツー」という発信音を確認してからダイヤルボタンを押します。

ハンズフリー通話

Q *お話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときには？*

A **ハンズフリーボタンを押します。**

- **主電話機**
  お話しの途中で [ハンズフリー] ボタンを押すと、ハンズフリー通話に切り替わります。そのままハンドセットを置いても電話は切れません。お話しが終わったら、ハンドセットを置いた状態で、もう一度 [ハンズフリー] ボタンを押します。
- **コードレス電話機**
  [スピーカー] ボタンを押すと、ハンズフリー通話に切り替わります。お話しが終わったら、[切] ボタンを押すか、充電器に置きます。

Q *ハンズフリー通話の途中でハンドセット／コードレス電話機を持ったお話しに変えたいときには？*

A **ハンドセットを取りあげます。コードレス電話機の場合は充電器から取りあげます。**

- コードレス電話機を充電器から外しているときは、[スピーカー] ボタンを押します。

音　量

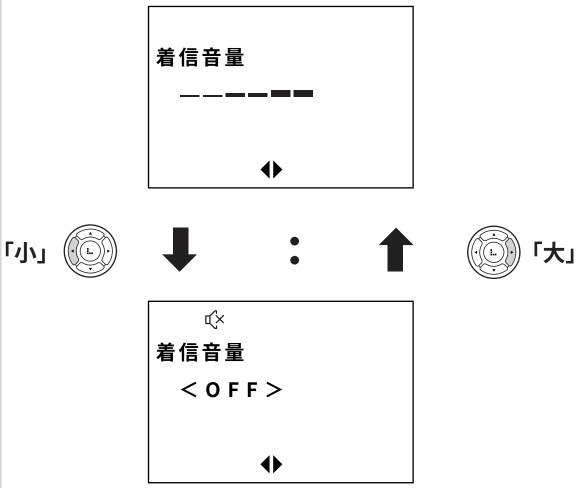
Q　着信音の音量を切り替えるには？（着信音量）

A　ハンドセットを置いたまま、左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押して調節します。

着信音量は、「大」「中」「小」の3段階に調整できます。以下の手順で調節します。

①左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押す。
　現在の着信音量で着信音が鳴る。「OFF」に設定されているときは、🔇 が表示される。

②約5秒以内にもう一度左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押し表示を確認しながら音量調節する。
　「OFF」にするときは、「小」の状態で左ボタン（◀）を1秒以上押します。
　「小」に戻るときも、「OFF」の状態で右ボタン（▶）を押します。



電話がかかってきて着信音が鳴っているときにも、左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で着信音量を変えることができます。

お買い求め時は、「中」に設定されています。

◆着信音量を「OFF」にしても、内線、ドアホンの呼出音は鳴ります。

◆着信音量を「OFF」にしたときは、電話がかかってきたことをディスプレイの表示で確認してください。

Q　内線通話／保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？

A　着信音量を切り替えます。

「着信音の音量を切り替えるには？」を参照し、着信音量を調節してください。

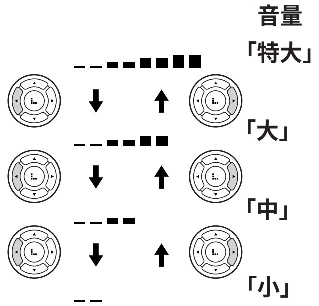
ただし、着信音量が「OFF」に設定されている場合でも、内線通話／保留転送の呼出音は「小」で鳴ります。

また、呼出音のあとの呼びかける声（音声呼び出し）の音量は、「スピーカの音量を調節するには？」を参照し、スピーカ音量を切り替えて調節してください。

Q　ハンドセットでのお話し中、相手の方の声が聞き取りにくいときには？（受話音量）

A　お話し中に左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で調節します。

受話音量は、「小」「中」「大」「特大」の4段階に調整できます。大きくするときは、お話し中に右ボタン（▶）を押します。小さくするときは、左ボタン（◀）を押します。



お買い求め時は、「小」に設定されています。

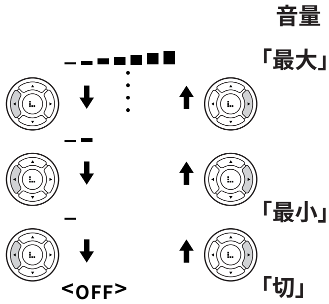
◆内線通話、ドアホン通話では、「小」「中」「大」の3段階に調整できます。

◆調節した受話音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

Q　スピーカの音量を調節するには？（スピーカ音量）

A　左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で調節します。

スピーカ音量は7段階に調整できます。右ボタン（▶）を押すと大きく、左ボタン（◀）を押すと小さくなります。「OFF」にするときは、音量を最小にした状態でさらに左ボタン（◀）を押します。



ハンズフリー通話中や、スピーカからガイダンスの音声が聞こえているときに調整できます。

お買い求め時は、中間の音量に設定されています。

◆スピーカ音量を「OFF」にしても、保留音や用件再生時の音量、ガイダンスの音量および内線ハンズフリー通話の音量、音声呼び出しの音量は、「OFF」にはなりません。

◆調節したスピーカ音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

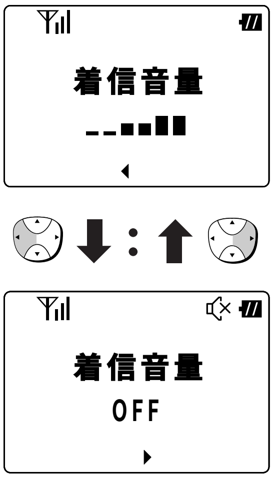
音量を調節するとき（コードレス電話機）

音　量

Q ***着信音の音量を切り替えるには？（着信音量）***

A **通話ランプが消えている状態のときに、左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で調節します。**

着信音量は、「標準」「大」「特大」の3段階に調整できます。
以下の手順で調節します。
①充電器から取りあげ、 ボタンを押す。
②左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押す。
　現在の着信音量で着信音が鳴ります。「OFF」に設定されているときは、 が表示されます。
③約2秒以内にもう一度左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押し表示を確認しながら音量調節する。
「OFF」にするときは、左ボタン（◀）を１秒以上押します。
「標準」に戻るときも、「OFF」の状態で右ボタン（▶）を1秒以上押します。



電話がかかってきて着信音が鳴っているときにも、左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で着信音量を変えることができます。
お買い求め時は、「標準」に設定されています。
◆着信音量を「OFF」にしても、内線、ドアホンの呼出音は鳴ります。
◆着信音量を「OFF」にしたときは、電話がかかってきたことをディスプレイの表示で確認してください。

Q ***内線通話／保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？***

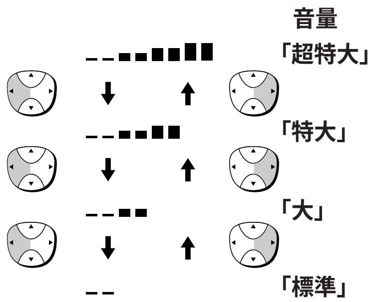
A **着信音量を切り替えます。**

「着信音の音量を切り替えるには？」を参照し、着信音量を調節してください。
ただし、着信音量が「OFF」に設定されている場合でも、内線通話／保留転送の呼出音は「標準」で鳴ります。

Q ***相手の方の声が聞き取りにくいときには？（受話音量）***

A **お話し中に左ボタン（◀）または右ボタン（▶）で調節します。**

受話音量は、「標準」「大」「特大」「超特大」の4段階に調整できます。大きくするときは、お話し中に右ボタン（▶）を押します。小さくするときは、左ボタン（◀）を押します。

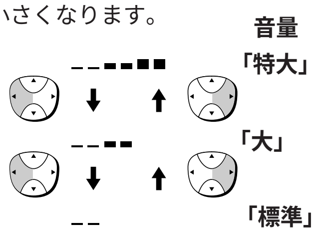


お買い求め時は、「標準」に設定されています。
◆調節した受話音量は、電話を切っても、もとに戻りません。
◆内線通話、ドアホン通話では、「標準」「大」「特大」の3段階に調整できます。

Q ***スピーカの音量を調節するには？（スピーカ音量）***

A **左ボタン（◀）または右ボタン（▶）を押して調節します。**

スピーカ音量は、「標準」「大」「特大」の3段階に調整できます。右ボタン（▶）を押すと大きく、左ボタン（◀）を押すと小さくなります。



ハンズフリー通話中や、内線から音声で呼びかけられているときなどに調整できます。

お買い求め時は、「標準」に設定されています。
◆調節したスピーカ音量は、電話を切っても、もとに戻りません。

保留／内線通話／保留転送のとき（主電話機・コードレス電話機）

保留／内線通話／保留転送

Q *主電話機で保留にしたときは？*

A **コードレス電話機で出るときは、必ず主電話機のハンドセットを置いてください。**

ハンドセットを置いていないと、コードレス電話機で出ようとしても、「ツーツー…」という音がしてお話しすることができません。
また、保留にした主電話機でハンドセットを置かなかったときは、約3分30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。約5分間電話に出ない場合自動的に通話は切れます。

Q *コードレス電話機で保留にしたときは？*

A **他の電話機で出るときは、必ずコードレス電話機を充電器に置くか［切］ボタンを押してください。**

充電器に置くか［切］ボタンを押さないと、他の電話機でお話しすることができません。
保留にしたあと、コードレス電話機を充電器に置かなかったとき、または［切］ボタンを押さなかったときは、約3分30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。約5分間電話に出ない場合自動的に通話は切れます。

Q *内線番号の割り当ては？*

A **内線番号は以下のように割り当てられています。**

内線番号	電話機
1	主電話機
2	コードレス電話機
3、4、5	増設したコードレス電話機
8、9	ドアホン

Q *内線通話／保留転送のときの呼出音の音量を切り替えるには？（☞P115、116）*

Q *内線トークバック（音声呼び出し）をやめるには？*

A **内線呼出の設定を「トーン呼出」にします。**

「トーン呼出」に設定すると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けるようになります。（☞P122）

Q *保留転送で、呼び出しを中止して、外の相手の方とのお話しに戻るには？*

A **［キャッチ/とりけし］ボタン（コードレス電話機はキャッチボタン）を押します。**

外の相手の方とのお話しに戻ることができます。

Q *保留転送で、呼びかけに対してハンドセットまたはコードレス電話機を持たずに応答するには？*

A **呼出音が鳴り、呼びかける声が聞こえたら、そのままマイクに向かってお話しします。**

マイクとの距離は、約50 cmを目安としてください。
内線応答したあと、外の相手の方とお話しするときは、ハンドセットを取りあげてください。コードレス電話機の場合は充電器から取りあげるか、［通話］ボタンを押してください。呼び出した方が電話を切ると、外からの電話がつながります。

その他の機能をお使いのとき（主電話機・コードレス電話機）

登録･設定操作

Q *登録・設定操作中に電話がかかってきたときは？*

A **登録・設定操作中の主電話機やコードレス電話機に着信があると、登録・設定が無効になります。もう一度最初からやり直してください。**

また、操作の途中で約5分間ボタンを押さなかったときも、登録・設定は無効になります。
コードレス電話機では、以下の場合も無効になります。

- 操作中に内線から電話がかかってきたとき
- 操作の途中で充電器に置いたとき
- 操作の途中で（切）ボタンを押したとき

◆応答メッセージの録音中に電話がかかってくると、録音は自動的に中止されます。電話を切ったあともう一度録音し直してください。

Q *電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには？*

A **主電話機では、ポーズを入れたいところで（保留）ボタンを、コードレス電話機では保留／内線ボタンと（＊）ボタンを続けて押します。**

電話帳ダイヤルや簡単ダイヤルにポケットベル番号登録する場合など、メッセージが流れている間のポーズ（待ち時間）を入れたいときなどには（保留）ボタン（コードレス電話機では保留／内線ボタンを押し（＊）ボタン）を押します。1回押すごとに約1秒のポーズが入ります。ポーズも１桁と数えます。

Q *操作を間違えたときは？*

A **（キャッチ/とりけし）ボタン（コードレス電話機では（切）ボタン）を押して操作を取り消します。**

もう一度最初からやり直してください。

警報音

Q *コードレス電話機でお話し中に「ピッピッピッ…」という音が鳴ったら？*

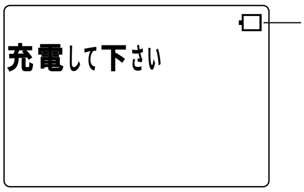
A **音が鳴らなくなる場所まで主電話機に近づいてください。**

「ピッピッピッ…」という音は、通話できる範囲からはずれたことを知らせる圏外警報音です。約30秒間警報音が鳴ると電話が切れてしまいますので、警報音が鳴らなくなるところまで移動してください。

Q *コードレス電話機でお話し中に「ピー」という音が鳴ったら？*

A **電話を切って充電してください。**

お話しの途中で電池残量がなくなると「ピー」という低電圧警報音が約4秒間鳴ります。約1分すると電話が切れてしまいますので、充電してください。



電池残量がなくなると、電池のマークが白くなります。

表　示

Q *ディスプレイに表示される電話番号の桁数は？*

A **電話番号は22桁まで（コードレス電話機では32桁まで）表示されます。**

- **主電話機**
  12桁以上の電話番号の場合、2段表示になります。
  23桁以上の電話番号の場合、23桁目以降は右から左へ順次表示され、最後から22桁を表示します。
- **コードレス電話機**
  17桁以上の電話番号の場合、2段表示になります。
  33桁以上の電話番号の場合、33桁目以降は右から左へ順次表示され、最後から32桁目を表示します。

Q *ディスプレイに表示される通話時間は？*

A **通話時間は最大99分59秒まで表示されます。**

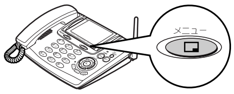
100分になると0分00秒から表示されます。
通話時間は目安の表示です。通話料金の請求書の内容と一致しないことがあります。

主電話機で行う登録・設定

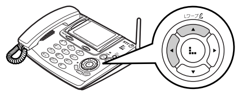
使い勝手に合わせて、いろいろな機能を登録したり、設定を変更することができます。

「スクリーン」「メロディ鳴分け」から行う登録・設定

1 ハンドセットを置いたまま、(メニュー) ボタンを押す。



2 上左ボタン（▲／◀）を押して「スクリーン」または「メロディ鳴分け」を選択し、(メニュー) ボタン[OK]を押す。



3 登録・設定操作を行う。

操作の内容については、下の表を参照してください。

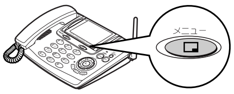
■：お買い求め時の設定

登録・設定項目	手順2で選択するディスプレイ表示	手順3で行う操作
待ち受け画面の設定（☞P29）	スクリーン	①画面の種類の選択（▲／▼） 1：時計表示1 2：時計表示2 0：スクリーン ※ (0)～(2) 押しも可 ② (メニュー) [OK] 〈0：スクリーンを選択したとき〉 ③画像（3種類）の選択（▲／▼） ※あらかじめ3種類の画像（ペンギン、Lモードのマーク、夜景）が用意されていますが、お好みの画像を上書きすることもできます。（☞P91） ④ (メニュー) [OK] ⑤中央／全体の選択（▲／▼） 中央：画面中央に画像（1つ）を表示 全体：画面全体に画像を表示 ※ただし､｢夜景｣やお好みの画像を上書きした場合､表示は変わりません。 ⑥ (メニュー) [OK]
メロディ鳴り分けの内容変更	メロディ鳴分け	①鳴り分け番号（1～6）の選択（▲／▼） ※お買い求め時は、鳴り分け番号1～6にメロディ1～6が設定されています。 ② (メニュー) [設定] ③メロディの選択（▲／▼）（表示されたメロディが流れる） トレモロ メロディ1～6（固定メロディ） メロディA～C（ダウンロードメロディ） ※メロディA～Cは、自分でダウンロードして登録します。（☞P94）タイトル（ない場合は「ﾀｲﾄﾙなし」）が表示されます。ダウンロードメロディがない場合は表示されません。 ④ (メニュー) [OK]

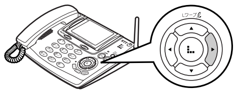
主電話機で行う登録・設定

「着信メロディ」から行う登録・設定

1 **ハンドセットを置いたまま、ボタンを押す。**



2 **右ボタン（▶）を押して「着信メロディ」を選択し、ボタン[OK]を押す。**



機能番号（☞P128）をダイヤルボタンで押して、登録・設定項目を表示させることもできます。

3 **上下ボタン（▲／▼）を押して項目を選択し、ボタン[OK]を押す。**

4 **登録・設定操作を行う。**

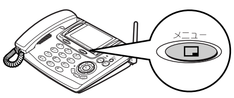
操作の内容については、下の表を参照してください。

（網掛け）：お買い求め時の設定

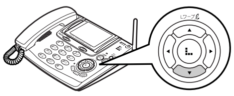
登録・設定項目	手順3で選択するディスプレイ表示	手順4で行う操作
着信音切替	着信音切替	①着信音の選択（ ／ ）（表示されたメロディが流れる） トレモロ メロディ1～4、5、6（固定メロディ） メロディA～C（ダウンロードメロディ） ※ メロディA～Cは、自分でダウンロードして登録します。（☞P94）タイトル（ない場合は「ﾀｲﾄﾙなし」）が表示されます。ダウンロードメロディがない場合は表示されません。 ② ［OK］
着信音エフェクト（効果音）の設定	エフェクト設定	①着信音の選択（ ／ ）（表示されたメロディ※1が流れる） ※1 エフェクト設定ができないメロディは表示されません。 ダウンロードメロディにはエフェクト対応するものとしないものがあります。 ② ［OK］ ③エフェクトの種類の選択 1：ボサノバ　2：ロックンロール 3：サンバ　4：フォーク　5：ロックバラード 6：テクノ　7：パラパラ　8：ヒップホップ 9：ﾐｭｰｼﾞｯｸﾎﾞｯｸｽ　0：ノーマル ※ 0 ～ 9 押しも可 ④ ［OK］

「設定／ヘルプ」から行う登録・設定

1 **ハンドセットを置いたまま、ボタンを押す。**



2 **下ボタン（▼）を押して「設定／ヘルプ」を選択し、ボタン[OK]を押す。**



機能番号（☛P128）をダイヤルボタンで押して、登録・設定項目を表示させることもできます。

3 **上下ボタン（▲／▼）を押して項目を選択し、ボタン[OK]を押す。**

4 **上下ボタン（▲／▼）を押して項目を選択し、ボタン[設定]を押す。**

5 **登録・設定操作を行う。**

操作の内容については、P121～125の表を参照してください。

：お買い求め時の設定

登録・設定項目	手順3で選択するディスプレイ表示	手順4で選択するディスプレイ表示	手順5で行う操作
日付・時刻の設定（☛P28）	初期設定	カレンダ設定	①日付・時刻の入力（ダイヤルボタン） 2001年1月1日12：00 〈例：2001年4月19日午後3時30分の場合〉 2 0 0 1 0 4 1 9 1 5 3 0 と押す ② [OK]
暗証番号の登録（☛P56）	初期設定	暗証番号登録	①暗証番号（4桁の数字）の入力（ダイヤルボタン） ※削除するときは、 [削除] を押す ② [OK]
内線番号の名前の登録	初期設定	内線名前登録	①内線番号の選択（ ／ ） 2：内線2　3：内線3 4：内線4　5：内線5 ※ 2 ～ 5 押しも可 ② [OK] ③名前の入力 *「文字を入力するには」（☛P46）* ④ [OK]

（次ページへつづく）

主電話機で行う登録・設定

（前ページのつづき）

：お買い求め時の設定

登録・設定項目	手順3で選択するディスプレイ表示	手順4で選択するディスプレイ表示	手順5で行う操作
LCDコントラストの調整（液晶ディスプレイの文字の濃さ）	初期設定	LCD コントラスト	①レベルの選択（ ／ ） 1：レベル1（最も薄い）　2：レベル2　3：レベル3 4：レベル4　5：レベル5　6：レベル6 7：レベル7　8：レベル8　9：レベル9（最も濃い） ※ 1 ～ 9 押しも可 ② ［OK］
キータッチトーン	初期設定	キータッチトーン	①ON／OFFの選択（ ／ ） ON：ボタンを押したときに「ピッ」という音が鳴る OFF：ボタンを押したときに「ピッ」という音が鳴らない ② ［OK］
キャッチホンサービス契約の設定	初期設定	キャッチホン契約の設定	①あり／なしの選択（ ／ ） あり：キャッチホン契約あり なし：キャッチホン契約なし ② ［OK］
ダイヤル種別の設定（☞P27）	初期設定	ダイヤル種別の設定	①ダイヤル種別の選択（ ／ ） 1：ダイヤル回線10　2：ダイヤル回線20 3：プッシュ回線　4：自動設定 ※ 1 ～ 4 押しも可 ② ［OK］
内線呼出の設定（内線トークバック）（☞P48）	初期設定	内線呼出の設定	①内線呼出の選択（ ／ ） 音声呼出：呼出音のあと呼びかけられる トーン呼出：呼び出し中は呼出音が鳴り続ける ② ［OK］
ドアホン着信規制の設定	初期設定	ドアホン着信規制の設定	①内線番号の選択（ ／ ） 2：内線2規制なし　3：内線3規制なし 4：内線4規制なし　5：内線5規制なし ※ 2 ～ 5 押しも可 ② ［OK］ ③規制あり／なしの選択（ ／ ） あり：ドアホンからの呼出音が鳴らず、応答できない なし：ドアホンからの呼出音が鳴り、応答できる ④ ［OK］ ※ドアホン着信規制を設定しても、外線／内線通話中にドアホンからの呼び出しがあった場合は、キャッチ/とりけし ボタンを押すと応答できます。

：お買い求め時の設定

登録・設定項目	手順3で選択するディスプレイ表示	手順4で選択するディスプレイ表示	手順5で行う操作
番号表示の設定	ナンバー・ディスプレイ機能	番号表示の設定	①する／しないの選択（ ／ ） する：発信者番号を表示する しない：発信者番号を表示しない ② ［OK］
非通知着信の設定（☞P59）	ナンバー・ディスプレイ機能	非通知着信の設定	①非通知着信の設定の選択（ ／ ） 0：「非通知」表示する 1：留守応答 2：着信拒否 ※ 0 ～ 2 押しも可 ② ［OK］
公衆電話の設定（☞P59）	ナンバー・ディスプレイ機能	公衆電話の設定	①設定内容の選択（ ／ ） 表示する：公衆電話から電話がかかってきたときに、「公衆電話」と表示する 留守応答：公衆電話から電話がかかってきたときに、着信音（1回）のあと留守応答する ② ［OK］
特定電話番号の登録（着信拒否）（☞P62）	ナンバー・ディスプレイ機能	特定電話番号登録	①着信拒否をする電話番号（最大20桁）の入力（ダイヤルボタン） 未登録 ② ［OK］
特定電話番号の確認／修正／削除	ナンバー・ディスプレイ機能	特定電話番号確認	①登録した特定電話番号の確認（ ／ ） ② ［サブメニュー］ ③<修正するとき> 「修正」を選択（ ／ ）→ ［OK］ →電話番号の修正→ ［OK］ <削除するとき> 「削除」を選択（ ／ ）→ ［OK］ 「YES」を選択（ ／ ）→ ［OK］
未応答表示の点滅サイドライト点滅	ナンバー・ディスプレイ機能	未応答表示の点滅設定	①する／しないの選択（ ／ ） する：電話に出なかったときにバックライトを点滅 しない：電話に出なかったときにバックライトを消灯 ② ［OK］
キャッチホン番号表示の設定（キャッチホン・ディスプレイ）	ナンバー・ディスプレイ機能	キャッチホン番号表示の設定	①する／しないの選択（ ／ ） する：キャッチホン発信者番号を表示する しない：キャッチホン発信者番号を表示しない ② ［OK］

（次ページへつづく）

主電話機で行う登録・設定

（前ページのつづき）

：お買い求め時の設定

登録・設定項目	手順3で選択するディスプレイ表示	手順4で選択するディスプレイ表示	手順5で行う操作
着信回数の設定（☞P54）	留守機能	着信回数の設定	①着信回数の設定（ / ） 1〜9：1〜9回 0：トールセイバ ※ 0 〜 9 押しも可 ② [OK]
アキュムレート録音の設定（☞P54）	留守機能	アキュムレート録音の設定	①する／しないの選択（ / ） する：アキュームレート録音を設定する しない：アキュームレート録音を設定しない ② [OK]
在宅応答の設定	留守機能	在宅応答の設定	①設定内容の選択（ / ） 15回応答：着信音15回のあと留守応答する 解除：在宅応答しない ② [OK]
応答メッセージの録音（☞P53）	留守機能	応答メッセージ録音	①ハンドセットを取りあげる ②応答メッセージを録音（最大20秒間） ③ハンドセットを戻す 応答メッセージが再生される
応答メッセージの消去（☞P53）	留守機能	応答メッセージ消去	①消去／中止の選択（ / ） 消去：応答メッセージを消去する 中止：消去しない ② [OK]
用件録音の全消去	留守機能	用件録音全消去	①全消去／中止の選択（ / ） 消去：用件をすべて消去する 中止：消去しない ② [OK]

登録・設定項目	手順3で選択する ディスプレイ表示	手順4で選択する ディスプレイ表示	手順5で行う操作
画像表示設定 （☞P112）	L設定	画像表示設定	① する／しないの選択（ ／ ） する：サイト／ホームページの画像を表示する しない：文字のみ表示する ② ［OK］
端末機器自動設定 （☞P68）	L設定	端末機器自動設定	① はい／いいえの選択（ ／ ） はい：アクセスポイントの電話番号を登録する いいえ：登録中止 ② ［OK］ 〈「はい」を選択した場合〉 ③ ④（「設定完了」と表示されたら）
センタ番号確認 （☞P112）	L設定	センタ番号確認	①（センタ番号を確認したら） ［OK］
電話帳データ送信 （☞P113）	※操作手順はP113を参照してください。		
Bookmarkデータ送信（☞P113）			
無通信監視タイマ （☞P112）	L設定	無通信監視 タイマ	①設定内容の選択（ ／ ） 1～9：1～9分に設定 0：無制限 ※ 0 ～ 9 押しも可 ② ［OK］

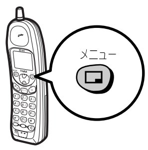
付録

2 登録・設定

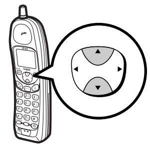
主電話機で行う登録・設定

コードレス電話機で行う登録・設定

1 ボタンを押す。



2 上下ボタン（▲／▼）を押して項目を選択し、ボタン[センタク]を押す。



機能番号（☞P129）をダイヤルボタンで押して、登録・設定項目を表示させせることもできます。

3 登録・設定操作を行う。

操作の内容については、下の表を参照してください。

：お買い求め時の設定

登録・設定項目	手順2で選択するディスプレイ表示	手順3で行う操作
モード切替 ※コードレス電話機は、最大3台の主電話機に登録し、モードを切り替えて使用することができます。この機能を利用すると、同じコードレス電話機を別の主電話機のある場所でも使用できます。登録できる主電話機の機種については当社のサービス取扱所へお問い合わせください。	モード切替	①モードの選択（ ／ ） ホーム1：主電話機（標準） ホーム2：別の主電話機 ホーム3：別の主電話機 ② [ケッテイ]
着信音切替	着信音切替	①着信音の選択（ ／ ） トレモロ トーン1～3（固定） メロディ1～6（固定） ※着信音を選択するたびに、着信音量の設定に従って音が鳴ります。（☞P116） 「OFF」に設定しているときでも、音量「標準」で音が鳴ります。 ② [ケッテイ]
簡単ダイヤル検索	簡単ダイヤル検索	①簡単ダイヤルの確認（ ／ ） ② 切
キータッチトーン	キータッチトーン	①ON／OFFの選択（ ／ ） ON：ボタンを押したときに「ピッ」という音が鳴る OFF：音が鳴らない ② [ケッテイ]

登録・設定項目	手順2で選択するディスプレイ表示	手順3で行う操作
クイック通話 （☞P114）	クイック通話	① ON／OFFの選択（ ／ ） ON：着信時に充電器から取りあげるだけで電話に出られる OFF：充電器から取りあげたあと 通話 を押す ② ［ケッテイ］
電話帳全削除	電話帳全削除	① YES／NOの選択（ ／ ） YES：電話帳をすべて削除する NO：削除を中止する ② ［ケッテイ］
日付・時刻の設定 （☞P29）	カレンダ	① 日付・時刻の入力（ダイヤルボタン） 〈例：2001年4月19日午後3時30分の場合〉 2 0 0 1 0 4 1 9 1 5 3 0 と押す ② ［ケッテイ］

付録

2 登録・設定

コードレス電話機で行う登録・設定

登録

▶ 登録・設定操作中に電話がかかってきたときは（☞P118）

▶ 操作を間違えたときは（☞P118）

機能番号一覧

主電話機では ボタン、コードレス電話機では ボタンを押したあとに、以下の機能番号を押すと、登録・設定操作を行うことができます。

主電話機

登録・設定項目		機能番号	参照ページ
着信メロディ	着信音切替	1 1	P120
	エフェクト設定	1 2	P120
初期設定	カレンダ設定	2 0	P28、121
	暗証番号登録	2 1	P56、121
	内線名前登録	2 2	P121
	LCDコントラスト	2 3	P122
	キータッチトーン	2 4	P122
	キャッチホン契約の設定	2 5	P122
	ダイヤル種別の設定	2 6	P27、122
	内線呼出の設定	2 7	P49、122
	ドアホン着信規制の設定	2 8	P122
ナンバー・ディスプレイ機能	番号表示の設定	3 0	P123
	非通知着信の設定	3 1	P123
	公衆電話の設定	3 2	P123
	特定電話番号登録	3 3	P62、123
	特定電話番号確認	3 4	P63、123
	未応答表示の点滅設定	3 5	P123
	キャッチホン番号表示	3 6	P123
留守機能	着信回数の設定	5 0	P124
	アキュムレート録音の設定	5 1	P124
	在宅応答の設定	5 2	P124
	応答メッセージ録音	5 3	P53、124
	応答メッセージ消去	5 4	P53、124
	用件録音全消去	5 5	P124
L設定	画像表示設定	6 0	P125
	端末機器自動設定	6 1	P125
	センタ番号確認	6 2	P125
	電話帳データ送信	6 3	P113
	Bookmarkデータ送信	6 4	P113
	無通信監視タイマ	6 5	P125
ヘルプ表示	ヘルプ画面	9	P65

コードレス電話機

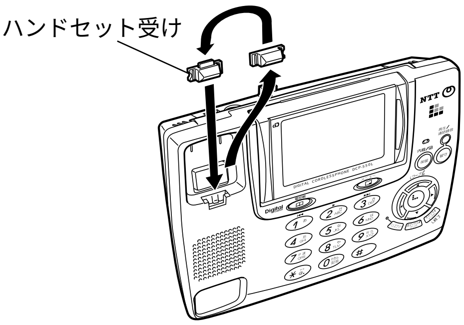
登録・設定項目	機能番号	参照ページ
モード切替	0	☞P126
着信音切替	1	☞P126
簡単ダイヤル検索	2	☞P126
キータッチトーン	3	☞P126
クイック通話	4	☞P127
電話帳全削除	5	☞P127
カレンダ	6	☞P127

付属品をご利用になるには

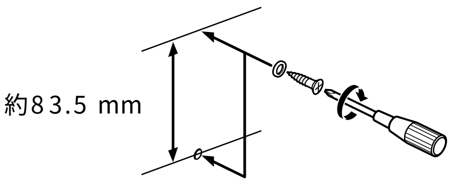
付属品の壁掛け木ネジをご利用になると、主電話機や充電器を壁に掛けてお使いいただけます。

■主電話機を壁に取り付ける

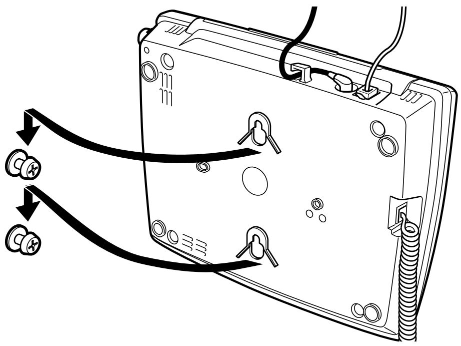
① **ハンドセット受けを引き出し、突起部の大きな方を上にして、差し込む。**



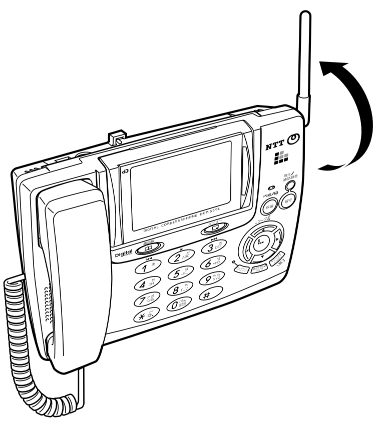
② **操作早見表に付いているゲージ（☞P161）を使って、壁掛け木ネジを壁に取り付ける。**



③ **コードをつなぎ、主電話機を壁にしっかりと取り付ける。**

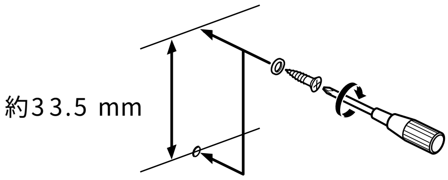


④ **壁に取り付けたらアンテナを起こす。**

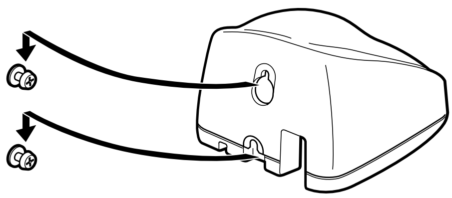


■コードレス電話機の充電器を壁に取り付ける

① **操作早見表に付いているゲージ（☞P162）を使って壁掛け木ネジを壁に取り付ける。**



② **充電器を壁にしっかりと取り付ける。**



お知らせ

- あらかじめ、取り付ける場所で発信・着信および通話ができるかどうかを確認してください。

⚠注意	ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や軟らかい壁などに取り付けると、重みでネジが抜けて主電話機、コードレス電話機、充電器が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

ドアホンを接続して使うには

オプションのドアホンボックスとドアホンを利用すると、ドアホンからの呼び出しに主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。

■ドアホンを接続する

ドアホンは2台まで接続することができます。ドアホンの取り付け工事について、詳しくは局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。

主電話機でドアホンの呼び出しに応答する

ドアホンからの呼出音が鳴ったら…



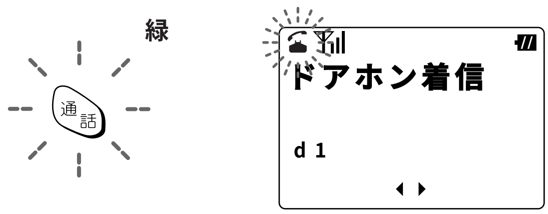
1 **ハンドセットを取りあげて、お話しする。**



2 **お話しが終わったら、ハンドセットを置く。**

コードレス電話機でドアホンの呼び出しに応答する

ドアホンからの呼出音が鳴り、通話ランプが点滅したら…



1 **充電器から取りあげて、お話しする。**
充電器から外しているときは、（通話）ボタンを押します。

2 **お話しが終わったら、充電器に置く。**
充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。

ワンポイント

● **ドアホンの呼出音は**
ドアホンを2台接続したとき、ドアホン1とドアホン2では呼出音が違います。
ドアホン1…「ピンポーン」
ドアホン2…「ピンポーン、ピンポーン」

● **外の相手の方とのお話し中にドアホンからの呼び出しに応答するには**
外の相手の方とのお話し中にドアホンの呼出音が重なって聞こえたら…
① キャッチボタンを押してドアホンに応答する。
② ドアホンとのお話しが終わったら、キャッチボタンを押す。
ハンズフリー通話でお話ししていたときは、手順①でハンドセットを取りあげたあと（コードレス電話機では充電器から取りあげたあと）、キャッチボタンを押してドアホンに応答します。
ドアホンに応答している間、電話の相手の方には保留メロディが流れます。

● **内線通話中にドアホンに応答するには**
お話し中にドアホンの呼出音が重なって聞こえた場合、キャッチボタンを押すと、ドアホンに応答することができます。ハンズフリー通話でお話ししていたときは、ハンドセットを取りあげたあと（コードレス電話機では充電器から取りあげたあと）キャッチボタンを押します。このとき、内線通話は切れます。

● **ドアホンとのお話し中に外からの電話に応答するには**
お話し中に着信音が重なって聞こえた場合、キャッチボタンを押すと、電話の相手の方とお話しすることができます。このとき、ドアホンとのお話しは切れます。

● **主電話機からドアホンを呼び出すには**
① ハンドセットを置いたまま、（保留）ボタンを押す。
② ドアホン番号をダイヤルボタンで押す。
　ドアホン1…（8）　ドアホン2…（9）
③ ハンドセットを取りあげて呼びかける。

● **コードレス電話機からドアホンを呼び出すには**
① 通話ランプが消えている状態で、保留／内線ボタンを押す。
② ドアホン番号をダイヤルボタンで押す。
　ドアホン1…（8）　ドアホン2…（9）
③ 呼びかける。

お知らせ

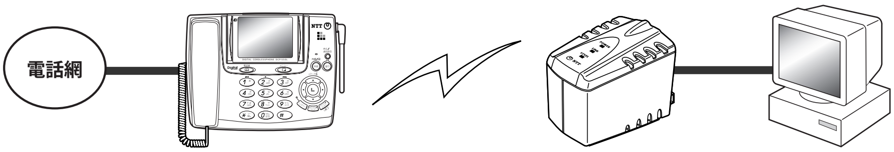
● 主電話機では「ピンポーン」という音が鳴ったあと、約20秒以内にハンドセットを取りあげないと、応答することができません。
コードレス電話機では「ピンポーン」という音が鳴ったあと、通話ランプが点滅している間（約20秒間）に充電器から取りあげないと（充電器から外しているときは（通話）ボタンを押さないと）、応答することができません。
● Lモードゲートウェイに接続しているときにドアホンから呼び出しがあった場合は、コードレス電話機と主電話機の着信音は、鳴りません。
● ワイヤレスモデムアダプタA（オプション）を利用してデータ通信を行っているときは、ドアホンの呼出音は鳴りません。

ワイヤレスモデムアダプタAを利用してデータ通信を行うには

オプションのワイヤレスモデムアダプタAを利用してお手持ちのモデムでモデム通信を行うことができます。本機能をご利用になるときは、ワイヤレスモデムアダプタAの取扱説明書をあわせて参照してください。

ワイヤレスモデムアダプタAを接続する

パソコンのモデムなどを電話回線に接続する際に、オプションのモバイルマジック対応ワイヤレスモデムアダプタAを利用すると、主電話機から離れたところでもワイヤレスでデータ通信（発信のみ）を行うことができます（モバイルマジック対応）。詳しくは局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。



お知らせ

- オプションのワイヤレスモデムアダプタAにモデムを接続してご利用になる場合、V.90対応モデムを接続してもV.34方式に切り替わります。また、最高通信速度は約26.4 kbit/sです。
- モデムの通信速度はインターネットサービスプロバイダなどのサーバ側の送出レベルや回線の状況により変化します。また、通信中に通信速度が変化する場合があります。
- モデム通信では、ご使用になるモデムと相手のモデムとの組み合わせによってはモデムの通信速度が低くなったりモデム通信できない場合もあります。
- モデム通信中は、主電話機のサイドライトが点灯します。この時コードレス電話機の通話ランプは点灯せず、液晶ディスプレイには圏外と表示されます。
- モデムの取り扱いについては、ご利用になるモデムの取扱説明書をご覧ください。

オプションをご利用になるには

より便利にお使いになるためのオプション品が用意されています。オプション品をご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■増設用コードレス電話機

コードレス電話機は、最大4台まで使うことができます。増設用のコードレス電話機には、充電器と電源アダプタがセットされています。

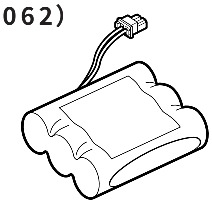
ディジタルコードレス電話機「P5」
(ディジタルコードレスTEL〈P5〉)



■電池パック

コードレス電話機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。

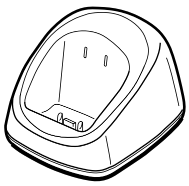
コードレスホン電池パック-062
(CT-デンチパック-062)



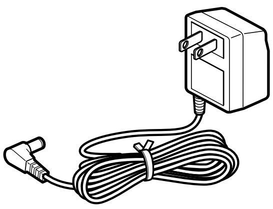
■充電器および電源アダプタ

付属の充電器以外の場所でコードレス電話機を充電できるように、充電器および電源アダプタがあります。

コードレス電話機「P5」充電器
(コードレスTEL〈P5〉-ジュウデンキ)



電源アダプタSA01(K)
(デンゲンアダプタSA01(K))



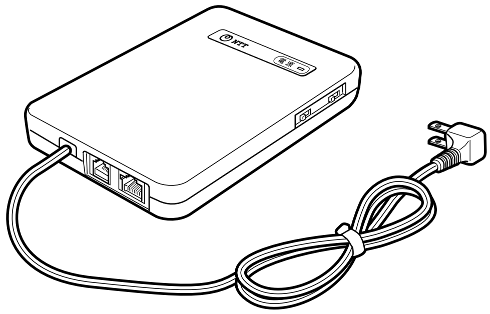
■ドアホン

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンを用意しています。

■ドアホンボックス

ドアホンボックスに接続することにより、ドアホンを2台接続することができます。

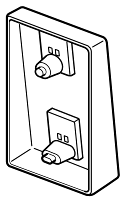
(E-ドアホンボックス)



ドアホンボックスを接続するときは、主電話機での設定が必要です。

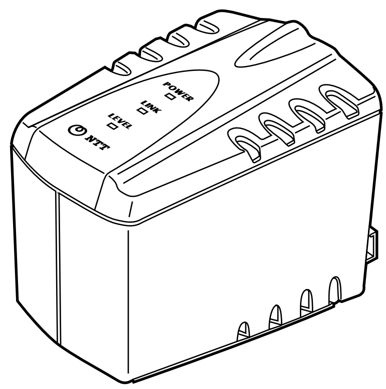
■主電話機用壁掛けアダプタ

主電話機を壁に取り付ける際にご利用になると、取り付け角度が約8度変わり、使いやすくなります。



■ワイヤレスモデムアダプタA

主電話機とワイヤレスモデムアダプタAを無線接続することにより、データ通信を行うことができます。(☛P132)



電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。コードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約1年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入についてはNTT-ME/TE/DOパーツサービスセンタまたはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

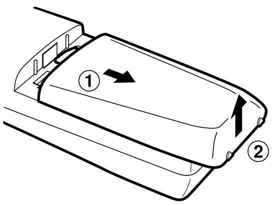
NTT-MEパーツサービスセンタ
NTT-TEパーツサービスセンタ：0120-86-8289
NTT-DOパーツサービスセンタ

■電池パックを交換する

① コードレス電話機の電源を切る。（☞P24）

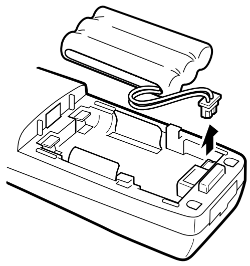
② 電池カバーを取り外す。

電池カバーをスライドさせてから、持ち上げるようにして開けます。



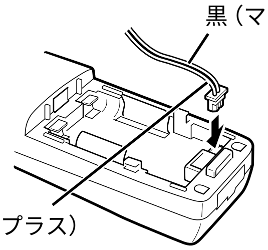
③ 電池パックを取り出し、コネクタを外す。

コネクタは根元を持って引き抜きます。



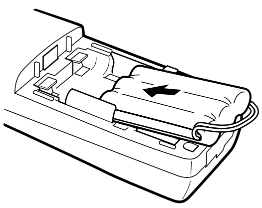
④ 新しい電池パックに交換し、電池パックのコネクタを差込口に差し込む。

コネクタは赤いコードが左になるようにして最後まで確実に差し込みます。



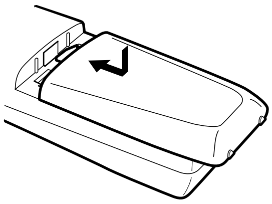
⑤ 電池パックを入れる。

電池カバーを取り付けるとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。



⑥ 電池カバーを取り付ける。

コードをはさまないように注意して電池カバーをスライドさせ、「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。



⑦ 電源を入れる。（☞P24）

⑧ 充電器に置き、充電ランプが緑色の点灯に変わっても、必ず6時間以上充電する。（☞P25）

■電池パック回収のお願い

不要となった電池パックは、当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社の販売担当者にお渡しいただければ廃棄します。なお、電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。

STOP お願い

● 電池パックのコードを、無理に引っ張ったり差し込んだりしないでください。

⚠危険

●電池パックについて

電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

- 必ず専用のものをお使いください。
- 取り出して充電しないでください。
- 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- 充電には、専用の充電器をお使いください。
- 端子を短絡させないでください。

停電になったときは

停電時は、留守番機能やナンバー・ディスプレイを利用した機能は使用できません。また停電中は、主電話機のランプとディスプレイの表示は消えます。
主電話機では、電話をかけたり受けたりすることはできますが、ダイヤルボタン以外のボタンを利用することはできません。また、コードレス電話機はご使用になれません。

●停電時には以下のことにご注意ください

通話中に停電になったとき	主電話機	外の相手の方とお話し中	そのままお話しができます
		保留中	保留メロディが止まります（保留はそのまま続きます） ハンドセットを取りあげて、お話しください（ハンドセットを置かなかったときは、そのままお話しできます）
		ハンズフリー通話中	保留になります（保留メロディは流れません） ハンドセットを取りあげて、お話しください
	コードレス電話機	外の相手の方とお話し中	保留になります（保留メロディは流れません） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください コードレス電話機は圏外になります
		保留中	保留メロディが止まります（保留はそのまま続きます） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください コードレス電話機は圏外になります
		ハンズフリー通話中	保留になります（保留メロディは流れません） 主電話機でハンドセットを取りあげてお話しください コードレス電話機は圏外になります
停電中	主電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげてかけてください （電話帳ダイヤル、簡単ダイヤルで電話をかけることはできません）
		電話がかかってきたときは※	ハンドセットを取りあげて、お話しください
		保留を解除するには	ハンドセットを取りあげて、お話しください
	コードレス電話機	電話をかけるには	電話はかけられません
		電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません

※停電中の着信音は、通常時の音量・音色とは異なります。

お知らせ

- コードレス電話機で外の相手の方とお話し中に停電になった場合、停電が復旧しても保留の状態が続きますが、主電話機でもコードレス電話機でも出られるようになります。
- 主電話機では、停電になっても次の内容は保持されます。
  ＜保持される内容＞
  - 再ダイヤル
  - 電話帳ダイヤル
  - 簡単ダイヤル
  - 日付・時刻
  - 留守セット
  - 録音された用件
  - 着信履歴（メッセージ到着お知らせサービスの履歴を除く）
  - 機能設定
- コードレス電話機の登録・設定内容は停電になっても消えません。
- 外出先からのリモコン操作中に停電になると、電話は切れます。
- 留守番電話の動作中に停電になると電話は切れます。
- 保留中は、約5分後に自動的に電話が切れます。

こんな音がしたら

	音	主電話機	コードレス電話機	音の意味
電話をかける／受ける	ツー　（外線発信音）	ハンドセットを取りあげたとき [ハンズフリー] ボタンを押したとき	充電器から取りあげたとき [通話] ボタン、または [スピーカー] ボタンを押したとき	外へ電話をかけられます
	ツー　（内線発信音）	ハンドセットを置いたまま [保留] ボタンを押したとき	充電器から取りあげて、[切] ボタンを押したあとに保留／内線ボタンを押したとき	内線の呼び出しができます
	ツーツー…　（話中音）	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の電話機が使用中のとき		お話し中です
		――	主電話機から離れすぎているとき	主電話機に近づいてください
	プルルル…　（外線着信音）	外の相手の方から電話がかかってきたとき		電話がかかってきています
	プルプル・プルプル…　（内線呼出音）	内線で呼び出しているとき、または呼び出されているとき	内線で呼び出しているとき、または呼び出されているとき	内線で呼び出して（呼び出されて）います
	ピッピッピッ…　（圏外警報音）	――	お話し中に通話できる範囲から外れたとき	主電話機に近づいてください
	ピー（約4秒間）　（低電圧警報音）	――	電池残量がなくなりかけているとき	充電器に置いて充電してください
登録・設定	ピー（1回または4回）　（確認音）	設定の操作が終わったとき	設定の操作が終わったとき	設定の操作が正しく行われました
	ピピピピピピピピ　（エラー音）	「受信中」表示中にハンドセットを取りあげたとき、または [ハンズフリー] ボタンを押したとき 回線自動設定中にハンドセットを取りあげたとき、または [ハンズフリー] ボタンを押したとき	――	発信できません しばらくしてからもう一度かけ直してください
	ピッピッピッピッ　（エンドトーン）	留守設定が完了したとき 留守用件再生が終了したとき	――	留守設定完了しました 再生終了しました
その他	ピッ　（キータッチ音）	ボタンを押したとき		ボタンが押されました
	ピッ　（充電トーン）	――	充電器に置いたとき	充電器に正しく置かれました
	ピンポーン（ドアホン1） ピンポーン、ピンポーン（ドアホン2） （ドアホン呼出音）	ドアホンから呼び出されたとき		ドアホンから呼び出されています

こんな表示が出たら

表　示	状態と対処法	参照ページ
これ以上保護できません	すでに保護メールが25件（受信メール）または10件（送信メール）、画面メモが3件あります。保護メールの保護を解除する、不要な保護メールを削除するなどの操作をしてください。	☞P100、101、107、108
これ以上登録できません	すでにBookmarkが15件登録されています。不要なBookmarkを削除してください。	☞P85
	すでにメールアドレスが50件登録されているか、電話帳が200件登録されています。不要なメールアドレス／電話帳を削除してください。	☞P42、107
満杯です	すでに画面メモが5件登録されています。登録している画面メモを削除してください。	☞P88
パスワードが違います	入力したパスワードが間違っています。もう一度正しいパスワードを入力してください。	――

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

●基本的な使いかた

（主電話機・コードレス電話機共通）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
動作しない	電源アダプタが外れている	電源アダプタを正しく差し込んでください	☛P23
	停電のため	故障ではありません	☛P135
時刻が進まない	日付・時刻が設定されていない	主電話機で日付・時刻を設定してください	☛P28
時刻が合っていない	時刻の設定が間違っている	主電話機で時刻の設定をやり直してください	☛P28
	引越しなどで電話機コードと電源アダプタを抜いてしまった	主電話機で時刻の設定をやり直してください	☛P28
「ツー」という発信音が聞こえない	電話機コードが外れている	電話機コードを正しく接続してください	☛P23
電話をかけるとき、相手につながるまで時間がかかる	相手の方がナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、長くなることがある	故障ではありません	☛P59
着信音が鳴らない	着信音量が「OFF」に設定されている	着信音を「OFF」以外の音量に設定してください	☛P115、116
着信時、相手の方の電話番号が表示されない	当社とナンバー・ディスプレイの契約をしていない	当社と契約をしてください	☛P58
	公衆電話、非通知、表示圏外などで通知できない	故障ではありません	☛P59
	停電中のため	故障ではありません	☛P135
電源アダプタがあたたかい	内部には発熱する部分があり、多少温度が上がる	故障ではありません	☛P25

（主電話機）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない	電話機コードまたはハンドセットコードが正しく接続されていない	電話機コード、ハンドセットコードを正しく接続してください	☛P23
ダイヤルできない	電話回線が正しく設定されていない	電話回線の種別を正しく設定してください	☛P27
	電話機コードがしっかり接続されていない	電話機コードをしっかり接続してください	☛P23
	他の電話機が使用中	故障ではありません	☛P30
再ダイヤルできない	コードレス電話機でかけた電話番号を、主電話機で再ダイヤルしようとしている	故障ではありません	☛P37
登録・設定ができない	主電話機のハンドセットが外れている	ディスプレイの ☎ が消えてから行ってください	☛P19
	コードレス電話機で通話中のため	通話が終了してから行ってください	☛P31、34

（コードレス電話機）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
動作しない	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P134
	電池残量がなくなっている	コードレス電話機を充電してください	☛P25
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P6
	コードレス電話機の電源が入っていない	電源を入れてください	☛P24
	主電話機にセットとして登録されていない	当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください	—

（コードレス電話機）（つづき）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
時刻が合っていない	主電話機で時刻を設定したが、コードレス電話機で一度も通話していない	コードレス電話機で通話してください	☛P31
ダイヤルできない	コードレス電話機が圏外になっている	コードレス電話機が圏内（アンテナ表示）になるまで主電話機に近づいてください	☛P26
	主電話機用電源アダプタが外れている	電源アダプタを正しく差し込んでください	☛P23
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P6
	他の電話機が使用中	故障ではありません	☛P31
	停電中のため	故障ではありません	☛P135
再ダイヤルできない	停電中のため	故障ではありません	☛P135
	主電話機でかけた電話番号を、コードレス電話機で再ダイヤルしようとしている	故障ではありません	☛P37
着信音が鳴らない	電池残量がなくなっている	コードレス電話機を充電してください	☛P25
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P6
	コードレス電話機が圏外になっている	コードレス電話機が圏内（アンテナ表示）になるまで主電話機に近づいてください	☛P26
お話しが途切れる	コードレス電話機が圏外になっている	コードレス電話機が圏内（アンテナ表示）になるまで主電話機に近づいてください	☛P26
	主電話機とコードレス電話機の間に障害物がある	障害物のないところへ移動してください	☛P6
登録・設定ができない	通話ランプが点灯している	故障ではありません	☛P21
充電しても低電圧警報が鳴る、あるいは充電しても使えない	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	☛P25
	電池パックが寿命のため	新しい電池パックと交換してください	☛P134
	充電端子が汚れている	乾いた布で清掃してください	☛P25
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	☛P25
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P134
充電器に置いても充電ランプが点灯しない	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	☛P25
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください	☛P25
お話し中に低電圧警報が鳴る	電池の残量がなくなりかけている	コードレス電話機を充電してください	☛P25
触るとあたたかい	充電されたため	故障ではありません	☛P25

●ハンズフリー通話（主電話機・コードレス電話機共通）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
スピーカから聞こえる音が小さい	スピーカ音量が最小になっている	スピーカ音量を聞きやすい音量に調整してください	☛P115、116
	音が大きい、または電話機を壁に向けて置いたので、ハウリングを防ぐため自動的にスピーカの音が小さくなった	スピーカの音量を少し下げるか、電話機を壁から離してください	
相手の方の声が途切れる	双方で同時に話した	故障ではありません	☛P8
	室内がざわついている	周囲を静かにしてご利用ください	
「ピー」というハウリング音が入る	マイクに手などを近づけている	マイクから手などを遠ざけてください	☛P8

故障かな？と思ったら

●留守番電話（主電話機）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
用件の録音された時刻が合っていない	日付・時刻が設定されていない	日付・時刻を設定してください	☛P28
	電話機コードと電源アダプタが抜かれた	日付・時刻を設定し直してください	☛P28
留守番電話が応答しない	主電話機の電源アダプタが外れている	主電話機の電源アダプタを正しく接続してください	☛P23
	停電のため	故障ではありません	☛P135
	留守をセットしていない	留守をセットしてください	☛P54
	コードレス電話機が通話中	通話を終了してください	☛P31、34
留守をセットすると応答専用メッセージが聞こえる	録音残量がないのにアキュムレート録音で留守をセットした	用件を消去してください	☛P55
留守がセットできない	ハンドセットがきちんと置かれていない	ハンドセットをきちんと置いてください	—
用件が録音されない、あるいは途中で切れてしまう	録音時間の残量がない	用件を消去してください	☛P55
	停電のため	故障ではありません	☛P135
留守をセットしていないのに留守番電話が応答する	在宅応答の設定で15回応答にしている	故障ではありません	☛P57

●リモコン操作

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
応答メッセージが聞こえない	留守がセットされていない	リモコン操作で留守をセットしてください	☛P57
暗証番号を受け付けない	プッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機からリモコン操作してください	☛P57
	暗証番号が登録されていない	暗証番号を登録してください	☛P56
	応答メッセージが聞こえる前に暗証番号を押した	応答メッセージが聞こえている間に暗証番号を押してください	☛P57
再セット（用件の全消去）ができない	用件をすべて再生していない	用件をすべて再生してから用件再セットを行ってください	☛P57

絵文字一覧

NO.	タイトル	イメージ	NO.	タイトル	イメージ	NO.	タイトル	イメージ
1	黒ハート		21	バッド（下向き矢印）		41	クリア	
2	揺れるハート		22	眠い(睡眠)		42	サーチ（調べる）	
3	失恋		23	exclamation		43	NEW	
4	ハートたち（複数ハート）		24	exclamation&question		44	位置情報	
5	わーい（嬉しい顔）		25	exclamation×2		45	フリーダイヤル	
6	ちっ（怒った顔）		26	どんっ（衝撃）		46	シャープダイヤル	
7	がく～（落胆した顔）		27	あせあせ（飛び散る汗）		47	1	
8	もうやだ～（悲しい顔）		28	たらーっ（汗）		48	2	
9	ふらふら		29	ダッシュ（走り出すさま）		49	3	
10	グッド（上向き矢印）		30	ー（長音記号１）		50	4	
11	るんるん		31	ー（長音記号２）		51	5	
12	いい気分（温泉）		32	phone to		52	6	
13	かわいい		33	mail to		53	7	
14	キスマーク		34	fax to		54	8	
15	ぴかぴか（新しい）		35	メール		55	9	
16	ひらめき		36	有料		56	0	
17	むかっ（怒り）		37	無料		57	決定	
18	パンチ		38	ID		58	新月	
19	爆弾		39	パスワード		59	やや欠け月	
20	ムード		40	次項有		60	半月	

絵文字一覧

NO.	タイトル	イメージ
61	三日月	
62	満月	
63	目	
64	耳	
65	手（グー）	
66	手（チョキ）	
67	手（パー）	
68	足	
69	くつ	
70	眼鏡	
71	車椅子	
72	ハート	
73	スペード	
74	ダイヤ	
75	クラブ	
76	右斜め上	
77	右斜め下	
78	左斜め上	
79	犬	
80	猫	

NO.	タイトル	イメージ
81	リゾート	
82	クリスマス	
83	左斜め下	
84	家	
85	ビル	
86	郵便局	
87	病院	
88	銀行	
89	ATM	
90	ホテル	
91	コンビニ	
92	ガソリンスタンド	
93	駐車場	
94	信号	
95	トイレ	
96	レストラン	
97	喫茶店	
98	バー	
99	ビール	
100	ファーストフード	

NO.	タイトル	イメージ
101	ブティック	
102	美容院	
103	カラオケ	
104	映画	
105	遊園地	
106	音楽	
107	アート	
108	演劇	
109	イベント	
110	チケット	
111	喫煙	
112	禁煙	
113	電車	
114	地下鉄	
115	新幹線	
116	車（セダン）	
117	車（RV）	
118	バス	
119	船	
120	飛行機	

NO.	タイトル	イメージ
121	ポケットベル	
122	カメラ	
123	カバン	
124	本	
125	リボン	
126	プレゼント	
127	バースデー	
128	電話	
129	携帯電話	
130	メモ	
131	ＴＶ	
132	ゲーム	
133	ＣＤ	
134	スポーツ	
135	野球	
136	ゴルフ	
137	テニス	
138	サッカー	
139	スキー	
140	バスケットボール	
141	モータースポーツ	
142	牡羊座	
143	牡牛座	
144	双子座	
145	蟹座	
146	獅子座	
147	乙女座	
148	天秤座	
149	蠍座	
150	射手座	
151	山羊座	
152	水瓶座	
153	魚座	
154	晴れ	
155	曇り	
156	雨	
157	雪	
158	雷	
159	台風	
160	霧	
161	小雨	
162	Ｌモード	
163	Ｌポイントアップ	
164	Ｌメール	
165	Ｓメール	
166	（家庭用）ＦＡＸ	
167	電話（２）	
168	通信中	
169	サービスカウンター	
170	マイエリア	
171	phone to（２）	
172	mail to（２）	
173	fax to（２）	
174	net to（２）	
175	hp to（２）	
176	有料コンテンツ	
177	無料コンテンツ	
178	着信メロディ	
179	カラー対応	
180	ダイナミックループ	

絵文字一覧

	タイトル	イメージ
181	ダイヤルＱ２	
182	料理	
183	掃除	
184	洗濯	
185	買い物	
186	お酒	
187	果物	
188	魚	
189	仮面	
190	花束	
191	クラッカー	
192	かわいい（２）	
193	にっこり	
194	キスシーン	
195	ごみ箱	
196	カート	
197	小雨（２）	
198	スポーツ（２）	
199	スキー（２）	
200	バス（２）	

NO.	タイトル	イメージ
201	船（２）	
202	音符	
203	バースデーケーキ	
204	ハイキング	
205	１（白抜き）	
206	２（白抜き）	
207	３（白抜き）	
208	４（白抜き）	
209	５（白抜き）	
210	６（白抜き）	
211	７（白抜き）	
212	８（白抜き）	
213	９（白抜き）	
214	０（白抜き）	
215	ごめんなさい （ありがとう）	
216	悲しい	
217	星	
218	チューリップ	
219	花	
220	旅行	

NO.	タイトル	イメージ
221	山	
222	海	
223	お弁当	
224	家族	
225	お父さん	
226	お母さん	
227	男の子	
228	女の子	
229	こども	
230	学校	
231	集まり	
232	公園	

区点コード表

■JIS第1水準漢字コード表

●漢字コードは左列の番号と上横列の番号を組み合わせた4桁の番号です。
（例）亜　漢字コード1601
●下記の漢字コード表はJIS区点コード（第一水準漢字）に準じています（一部記号を除く）。

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
記号	010			、	。	，	．	・	：	；	？
	011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
	012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
	013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
	014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
	015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
	016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
	017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
	018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
	019	★	○	●	◎	◇					
	020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
	021	→	←	↑	↓	〓					
	022							∈	∋	⊆	⊇
	023	⊂	⊃	∪	∩						
	024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
	026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		≪	≫	√
	027	∽	∝	∵	∫	∬					
	028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
	029					◯					
数字	031							0	1	2	3
	032	4	5	6	7	8	9				
アルファベット	033				A	B	C	D	E	F	G
	034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
	035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
	036						a	b	c	d	e
	037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
	039	z									

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ひらがな	040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
	041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
	042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
	043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
	044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
	045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
	046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
	047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
	048	ゐ	ゑ	を	ん						
カタカナ	050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
	051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
	052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
	053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
	054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
	055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
	056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
	057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
	058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
	059										
特殊記号	060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
	061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
	062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
	063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
	064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
	065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
	070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
	071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
	072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
	073	Ь	Э	Ю	Я						
	074										а
	075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
	076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
	077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	078	ю	я								
	079										
	080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
	081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
	082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
	083	┥	┸	╂							

区点コード表

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
あ	160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
	161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
	162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
	163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
	164	鞍	杏								
い	164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
	165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
	166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
	167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
	168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
	169	引	飲	淫	胤	蔭					
	170		院	陰	隠	韻	吋				
う	170							右	宇	烏	羽
	171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
	172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
	173	云	運	雲							
え	173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
	174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
	175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
	176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
	177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
	178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お	178								於	汚	甥
	179	凹	央	奥	往	応					
	180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
	181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
	182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
か	182									下	化
	183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
	185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
	186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
	187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
	188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
	189	恢	懐	戒	拐	改					
	190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
	191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
	192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
	193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
	194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
	195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
	196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
	197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
	198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
	199	噛	鴨	栢	茅	萱					
	200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
	201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
	202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
	203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
	204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
	205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
	206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
	207	贋	雁	頑	顔	願					

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
き	207						企	伎	危	喜	器
	208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
	209	旗	既	期	棋	棄					
	210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
	211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
	212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
	213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
	214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
	215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
	216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
	217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
	219	禦	魚	亨	享	京					
	220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
	221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
	222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
	223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
	224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
	225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
	226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く	226										九
	227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
	228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
	229	串	櫛	釧	屑	屈					
	230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
	231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
	232	郡									
け	232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
	233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
	234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
	235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
	236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
	237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
	239	建	憲	懸	拳	捲					

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
け	240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
	241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
	242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
	243	絃	舷	言	諺	限					
こ	243						乎	個	古	呼	固
	244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
	245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
	246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
	247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
	248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
	249	効	勾	厚	口	向					
	250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
	251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
	252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
	253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
	254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
	255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
	256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
	257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
	258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
	259	忽	惚	骨	狛	込					
	260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
	261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ	261										些
	262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
	263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
	264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
	265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
	266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
	267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
	268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
	269	鮭	笹	匙	冊	刷					
	270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
	271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
	272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
	273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			

区点コード表

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
し	273								仕	仔	伺
	274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
	275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
	276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
	277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
	278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
	279	字	寺	慈	持	時					
	280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
	281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
	282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
	283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
	284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
	285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
	286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
	287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
	288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
	289	綬	需	囚	収	周					
	290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
	291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
	292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
	293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
	294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
	295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
	296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
	297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
し	298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
	299	恕	鋤	除	傷	償					
	300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
	301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
	302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
	303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
	304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
	306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
	307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
	308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
	309	醸	錠	嘱	埴	飾					
	310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
	311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
	312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
	313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
	314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
	315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す	315									笥	諏
	316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
	317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
	318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
	319	椙	菅	頗	雀	裾					
	320		澄	摺	寸						

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
せ	320					世	瀬	畝	是	凄	制
	321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
	323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
	324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
	326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
	327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
	328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
	329	煽	旋	穿	箭	線					
	330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
	331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	332	全	禅	繕	膳						
そ	332					糎	噌	塑	岨	措	曾
	333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
	334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
	335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
	336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
	337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
	339	霜	騒	像	増	憎					
	340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
	341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
	342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た	343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
	344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
	345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
	346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
	347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
	349	諾	茸	凧	蛸	只					
	350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
	351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
	352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
	353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
	354	暖	檀	段	男	談					

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ち	354						値	知	地	弛	恥
	355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
	356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
	357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
	359	丁	兆	凋	喋	寵					
	360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
	361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
	362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
	363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ	363								津	墜	椎
	364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
	365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
	366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て	366							亭	低	停	偵
	367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
	368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
	369	艇	訂	諦	蹄	逓					
	370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
	371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
	372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
	373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と	373									兎	吐
	374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
	375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
	376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
	377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
	378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
	379	答	筒	糖	統	到					
	380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
	381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
	382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
	383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
	384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
	385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
	386	頓	呑	曇	鈍						

区点コード表

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
な	386					奈	那	内	乍	凪	薙
	387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
	388	軟	難	汝							
に	388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
	389	虹	廿	日	乳	入					
	390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ	390									濡	
ね	390										禰
	391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	392	粘									
の	392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
	393	脳	膿	農	覗	蚤					
は	393						巴	把	播	覇	杷
	394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
	395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
	396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
	397	陪	這	蠅	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
	399	爆	縛	莫	駁	麦					
	400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
	401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
	402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
	403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
	404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
	405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ	405										匪
	406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
	407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
	409	枇	毘	琵	眉	美					
	410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
	411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
	412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
	413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
	414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
	415	敏	瓶								
ふ	415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
	416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
	417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ふ	419	伏	副	復	幅	服					
	420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
	421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
	422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ	422							丙	併	兵	塀
	423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
	424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
	425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
	426	鞭									
ほ	426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
	427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
	428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
	429	抱	捧	放	方	朋					
	430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
	431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
	432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
	433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
	434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
	435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
	436	本	翻	凡	盆						
ま	436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
	437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
	439	繭	麿	万	慢	満					
	440		漫	蔓							
み	440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
	441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む	441										務
	442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め	442										冥
	443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
	444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も	444							摸	模	茂	妄
	445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
	446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
	447	紋	門								
や	447			匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
	449	鑓									
ゆ	449		愉	愈	油	癒					

分類		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ゆ	450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
	451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
	452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ	452										予
	453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
	454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
	455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
	456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら	456										羅
	457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
	458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り	458									利	吏
	459	履	李	梨	理	璃					
	460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
	461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
	462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
	463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
	464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
	465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る	466	瑠	塁	涙	累	類					
れ	466						令	伶	例	冷	励
	467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
	468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
	469	漣	煉	簾	練	聯					
	470		蓮	連	錬						
ろ	470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
	471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
	472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
	473	肋	録	論							
わ	473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
	474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
	475	碗	腕								
	475					(株)	(代)	(呼)			
	478	(有)	(協)								

区点コード表

■JIS第2水準漢字コード表

● 下記の漢字コード表はJIS区点コード（第二水準漢字）に準じています。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦

区点コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
712	膣	膤	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗

区点コード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

索　引

アルファベット

五十音

【ア行】

【カ行】

【サ行】

索　引

【マ行】

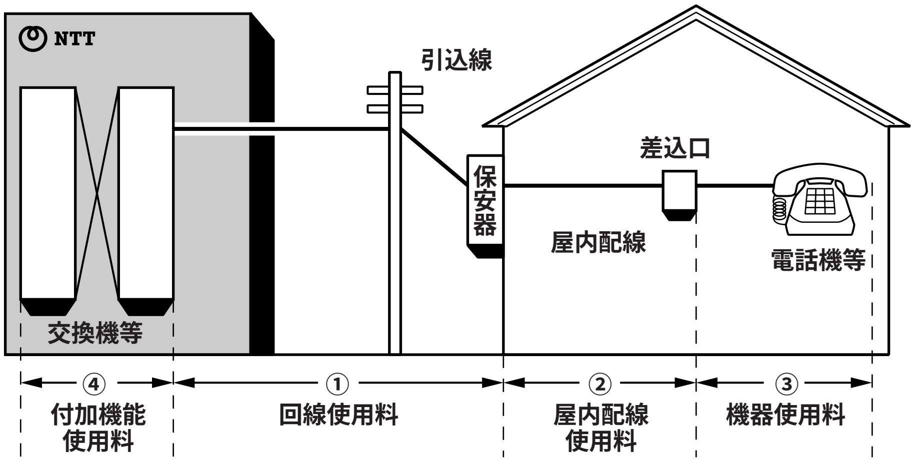
【ラ行】

【ワ行】

ご使用にあたってのお願い

DCP-550Lをご使用にあたって、当社のレンタル電話機が不要となる場合は、当社へご連絡ください。ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料金」は不要となります。詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

●当社の基本料金などの仕組み



●電話料金の内訳

①回線使用料	ご契約者名簿等により住宅用と事務用に区別され、回線使用料が異なります。
②屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差込口までの屋内配線を当社からレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
③機器使用料	**当社の電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。**
④付加機能使用料	プッシュ回線、キャッチホン、クレジット通話、ナンバー・ディスプレイなどをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。

ディジタルコードレスホン DCP-550L	主電話機	操作早見表

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

記号説明						
ハンドセットを取りあげます	ハンドセットを置きます	各機能ボタンを押します	ボタンを繰り返し押します	ダイヤルボタンを押します	お話しします	マイクに向かってお話しします

相手先を登録する

項　目	操　作	参照
電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルに登録する	約1秒以上押す → 名前 → または ［OK］ → フリガナ → または ［OK］ → 電話番号 → → / 鳴り分け設定 → → メールアドレス → → ［登録］ ＜簡単ダイヤルに登録する場合＞ / 簡単ダイヤル番号 → ［登録］	P38

電話をかける

簡単ダイヤルでかける	簡単ダイヤル番号（0〜9） → →	P43
電話帳ダイヤルでかける	→ 名前のフリガナの先頭1文字 → → / かけたい相手を選択 → → （または ハンズフリー → ）	P44

保留・保留転送をする

お話し中に相手の方に待っていただく（保留）	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える → 保留 → お話しに戻るときは 保留 →	P36
電話を取りつぐ（保留転送）	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える → 保留 → 内線番号（2〜5） → 呼出音が終わったら呼びかける → 呼び出した電話機が応答したら	P50

内線通話をする

他の内線電話機を呼び出す	保留 → 内線番号（2〜5） → → →	P48
他の内線電話機からの呼び出しを受ける	呼出音が聞こえる → （または → ）	P49

DCP-550L 留守番電話のリモコン操作

この操作は必ずプッシュホンなど、プッシュ信号の送れる電話機で行ってください。

1. この電話機に電話をかける。
2. 応答メッセージが聞こえている間に、暗証番号□□□□を押す。
3. 「ピー」という音のあとに「番号を押してください。」という音声が聞こえたら、必要なリモコン操作をする。
   - リモコン操作を案内する音声を聞いてから操作するか、裏面のリモコン操作一覧を参照して操作する。
4. リモコン操作が終わったら、電話を切る。

主電話機を壁に取り付ける際、この矢印の間隔にネジを取り付けてください（☛P130）

（83.5 mm）

ディジタルコードレスホン **DCP-550L** | コードレス電話機

操作早見表

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

記号説明							
	充電器から取りあげます	充電器に置きます	各機能ボタンを押します	ボタンを繰り返し押します	ダイヤルボタンを押します	お話しします	マイクに向かってお話しします

相手先を登録する

項目	操作	参照
電話帳ダイヤル・簡単ダイヤルに登録する	約1秒以上押す → 名前 → または [OK] → フリガナ → または [OK] → 電話番号 → → / 鳴り分け設定 → → [トウロク] または [トウロク] → [トウロク] <簡単ダイヤルに登録する場合> / 簡単ダイヤル番号 → [トウロク]	P40

電話をかける

項目	操作	参照
簡単ダイヤルでかける	簡単ダイヤル番号（0～9） → 通話 → （または → ）	P43
電話帳ダイヤルでかける	→ 名前のフリガナの先頭1文字 → / → / かけたい相手を選択 → ボタンを押すと登録した内容を確認することができる → 通話 → （または → ）	P45

保留・保留転送をする

項目	操作	参照
お話し中に相手の方に待っていただく（保留）	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える → 保留/内線 → お話しに戻るとき 保留/内線 （または 通話） →	P36
電話を取りつぐ（保留転送）	お話し中に相手の方に待っていただくように伝える → 保留/内線 → 内線番号（1～5） → → 呼出音が終わったら呼びかける → 呼び出した電話機が応答したら （または 切）	P51

内線通話をする

項目	操作	参照
他の内線電話機を呼び出す	→ 切 → 通話ランプが点灯していないことを確認して 保留/内線 → 内線番号（1～5） → → （または 切）	P49
他の内線電話機からの呼び出しを受ける	呼出音が聞こえる → （または ） →	P48

リモコン操作一覧

・「番号を押してください」のあとにできる操作
- 用件の先頭からの再生 ……… 2
- 用件の全消去（再セット）… 6

・再生中にできる操作
- 用件の戻し ……… 1　再生速度変更 ……… 2
- 1つ前の用件再生 ……… 1 1　用件の送り ……… 3

外出先から留守をセットする

1. この電話機に電話をかける。
2. 約15回呼出音が鳴ったあと、「暗証番号をどうぞ」という音声が聞こえたら、暗証番号 □□□□ を押す。
3. この電話機に電話をかける。電話を切る。

充電器を壁に取り付ける際、この矢印の間隔にネジを取り付けてください（☛P130）

（33.5 mm）

仕様／保守サービスのご案内

■仕　様

収容電話回線	1回線PB回線/DP回線（10 PPS・20 PPS） 主電話機1台、コードレス電話機1台、充電器1台 ＊主電話機に対してコードレス電話機最大4台、ワイヤレスモデムアダプタA最大2台
寸法・質量	主電話機：幅約241 mm×奥行約180 mm×高さ約74 mm・約800 g コードレス電話機：幅約46 mm×奥行約37 mm×高さ約189 mm・約155 g （アンテナおよび突起部含む） コードレス電話機用充電器：幅約80 mm×奥行約97 mm×高さ約64 mm・約90 g
使用電源	主電話機：AC100 V・50／60 Hz、DC11 V ※1 コードレス電話機：専用ニッケル水素電池　DC3.6 V 充電器：AC100 V・50／60 Hz　DC10 V ※2
消費電力	主電話機：動作時最大約8 W　　充電器：最大約4 W
録音時間	用件録音（約10分）（通話録音を含む）※無音圧縮を行ったとき　　無音圧縮なしで約6分
直流抵抗	約297 Ω
時計精度	主電話機：約±60秒／月
JATE認証番号	A01-0077JP

※1 本商品に使用可能な電源アダプタは〒91ー55962（定格入力：AC100 V 50×60 Hz 出力：DC11 V）です。
※2 本商品に使用可能な電源アダプタは〒91ー55962（定格入力：AC100 V 50×60 Hz 出力：DC10 V）です。

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ：0120-109217（トークニイーナ）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

7LC301B

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：http://www.ntt-east.co.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ：0120－109217（トークニイーナ）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2001 NTTEAST・NTTWEST

NTT

本2185-2（2001.5）
DCP-550Lトリセツ